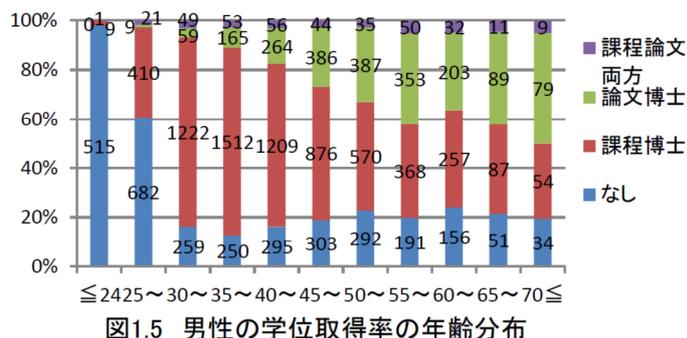
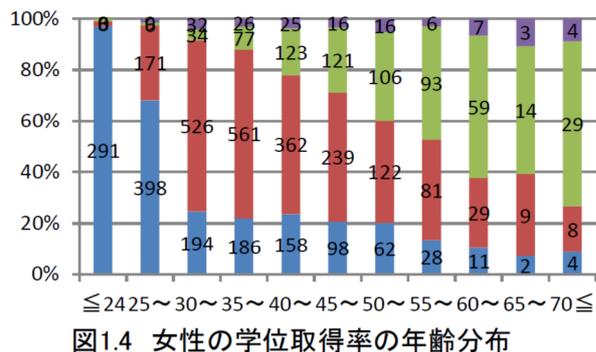
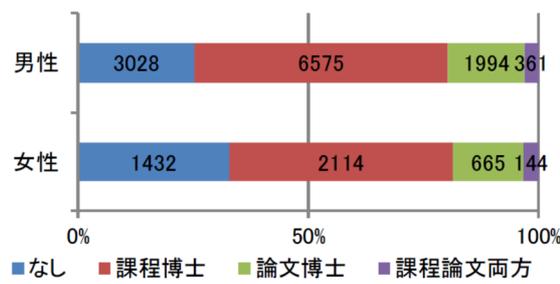
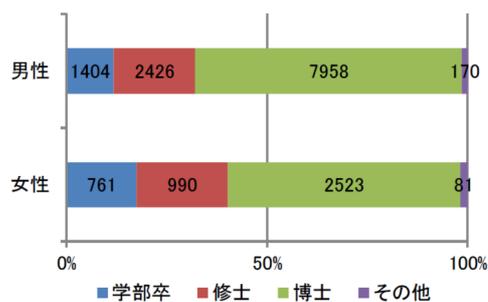
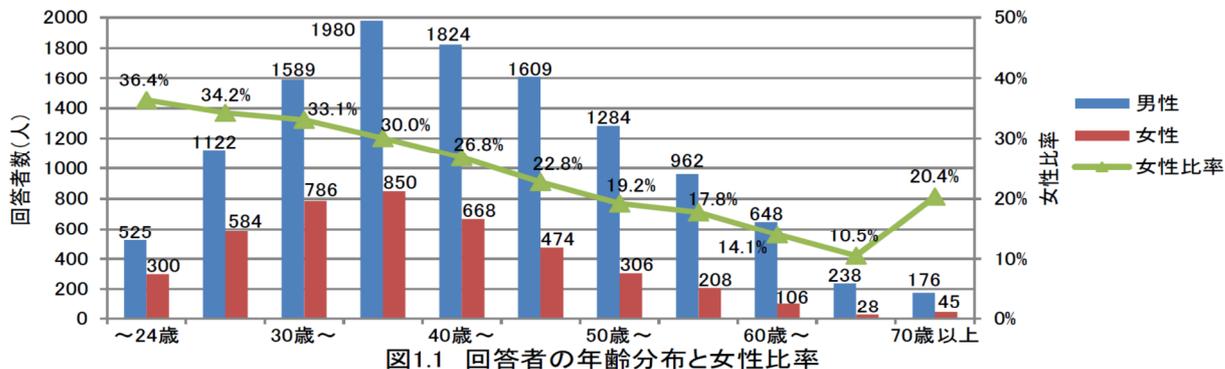


付録3 第三回アンケートデータ・図表

(注：本データは、2012年に行われた「科学技術系専門職における男女共同参画実態の大規模調査」男女共同参画学協会連絡会(2012)に掲載されているものの写しである)

(第一章)



付録3 第三回アンケートデータ・図表

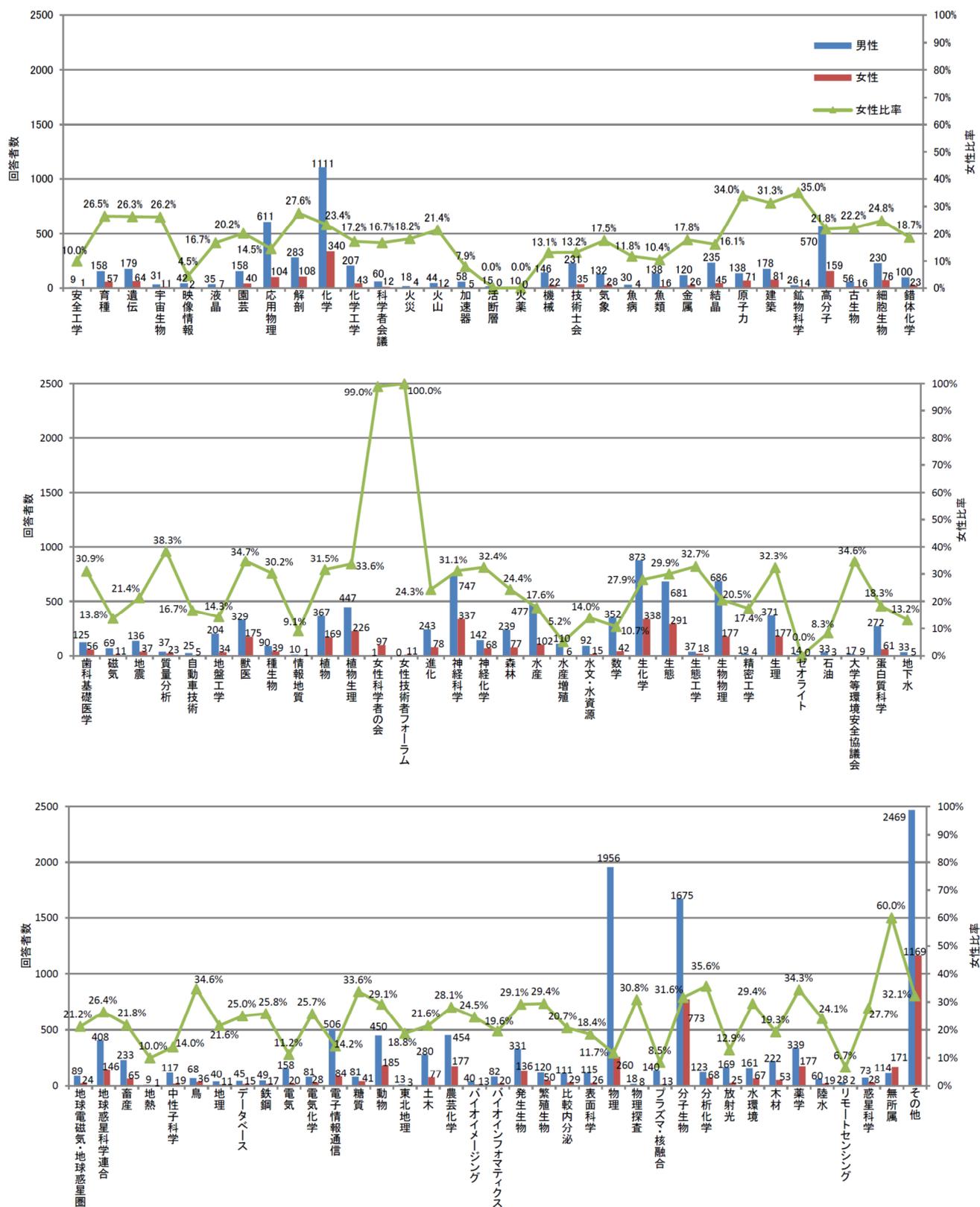


図1.6 回答者の所属学協会分布と女性比率

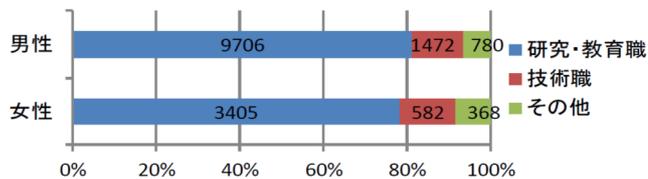


図1.7 研究・教育職と技術職比率

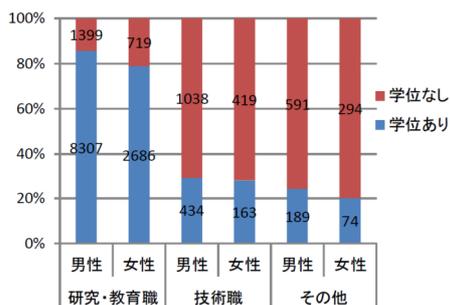


図1.8 職種と学位取得の分布

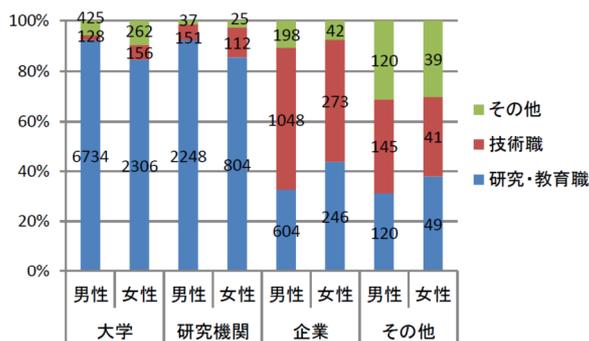


図1.9 所属機関と職種の分布

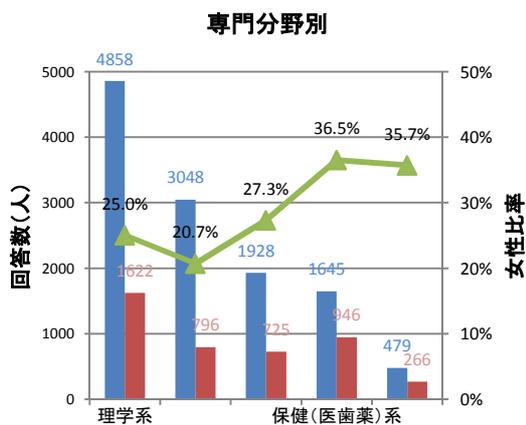


図1.10 所属分野別・専門分野別回答数

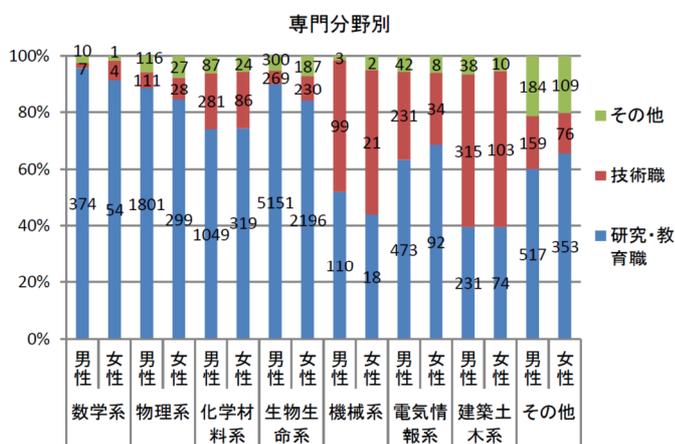
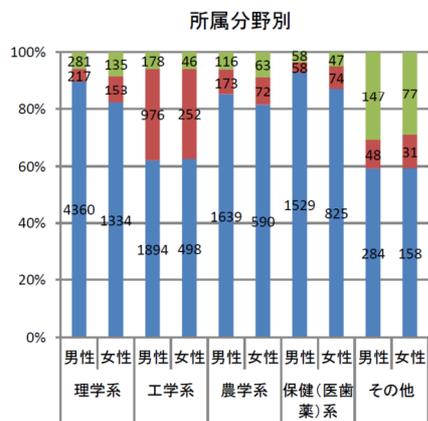
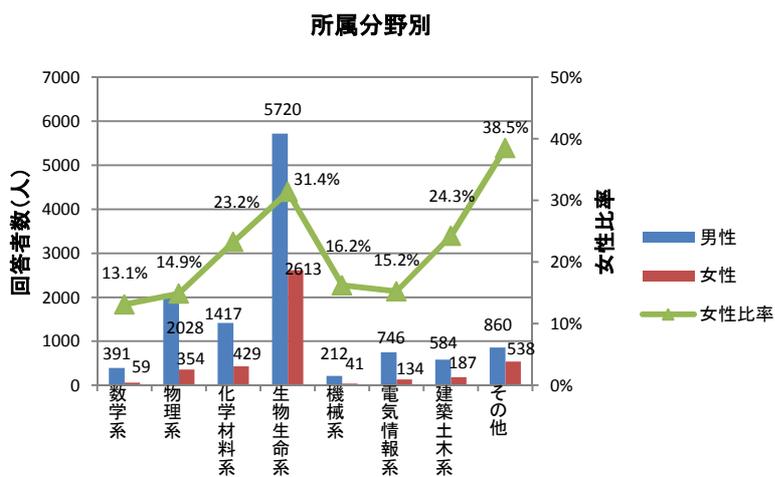


図1.11 所属分野別・専門分野別回答比率(職種別)

付録3 第三回アンケートデータ・図表

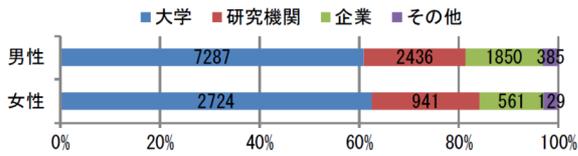


図1.12 所属機関比率

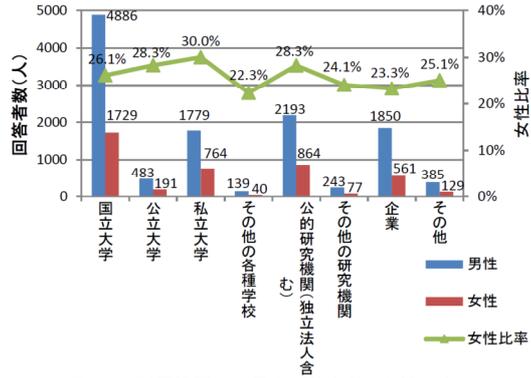


図1.13 所属機関別の男女回答者数と女性比率

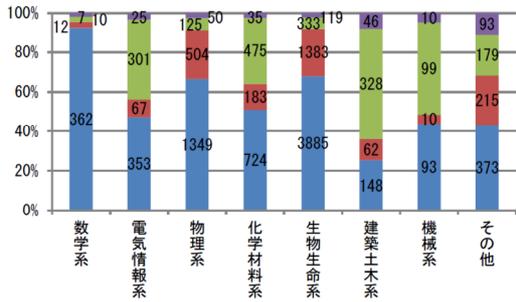


図1.14 男性における所属機関の構成比(専門分野別)

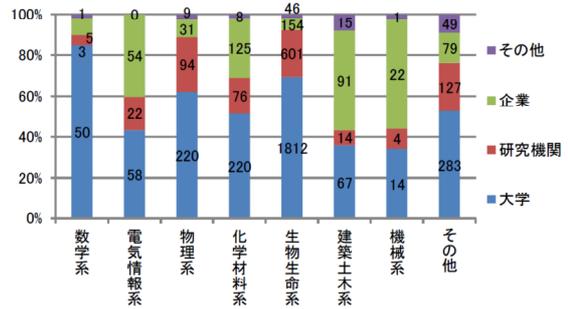


図1.15 女性における所属機関の構成比(専門分野別)

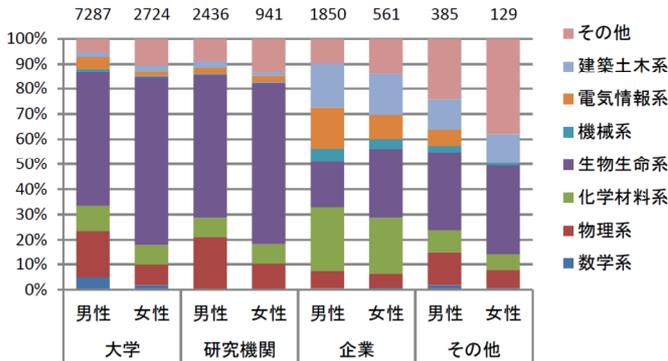


図1.16 所属機関別の専門分野比率

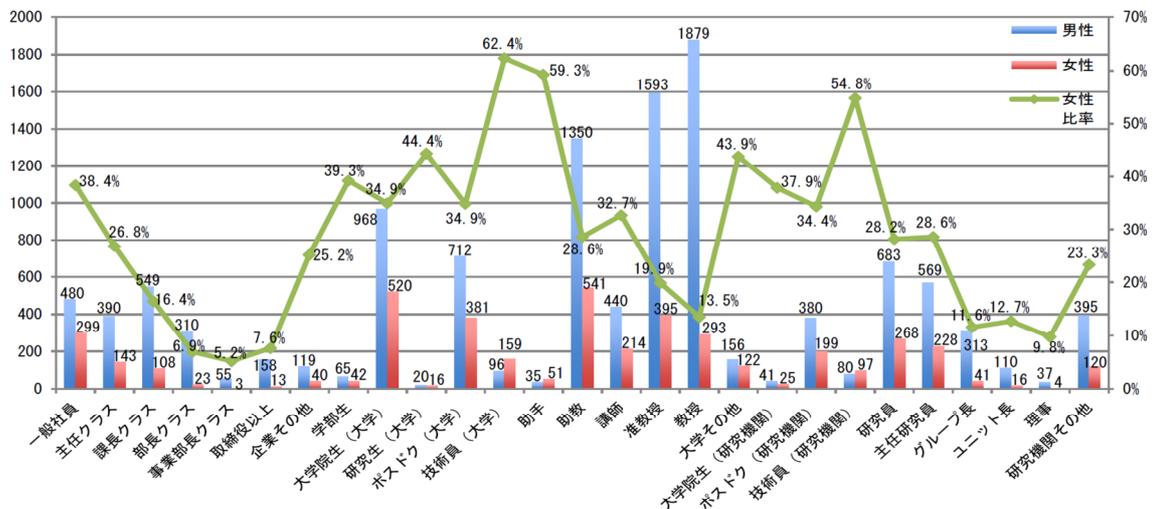


図1.17 役職ごとの回答数と女性比率

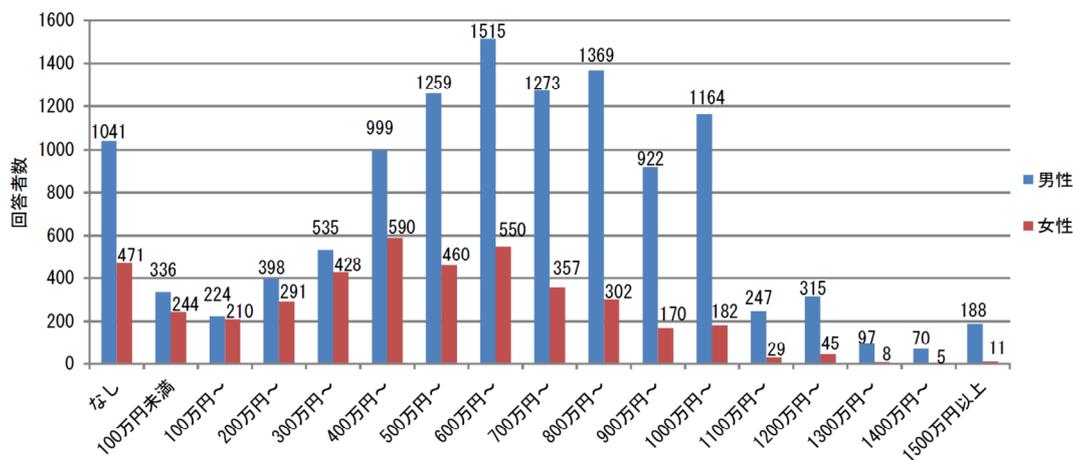


図1.18 男女別年収分布

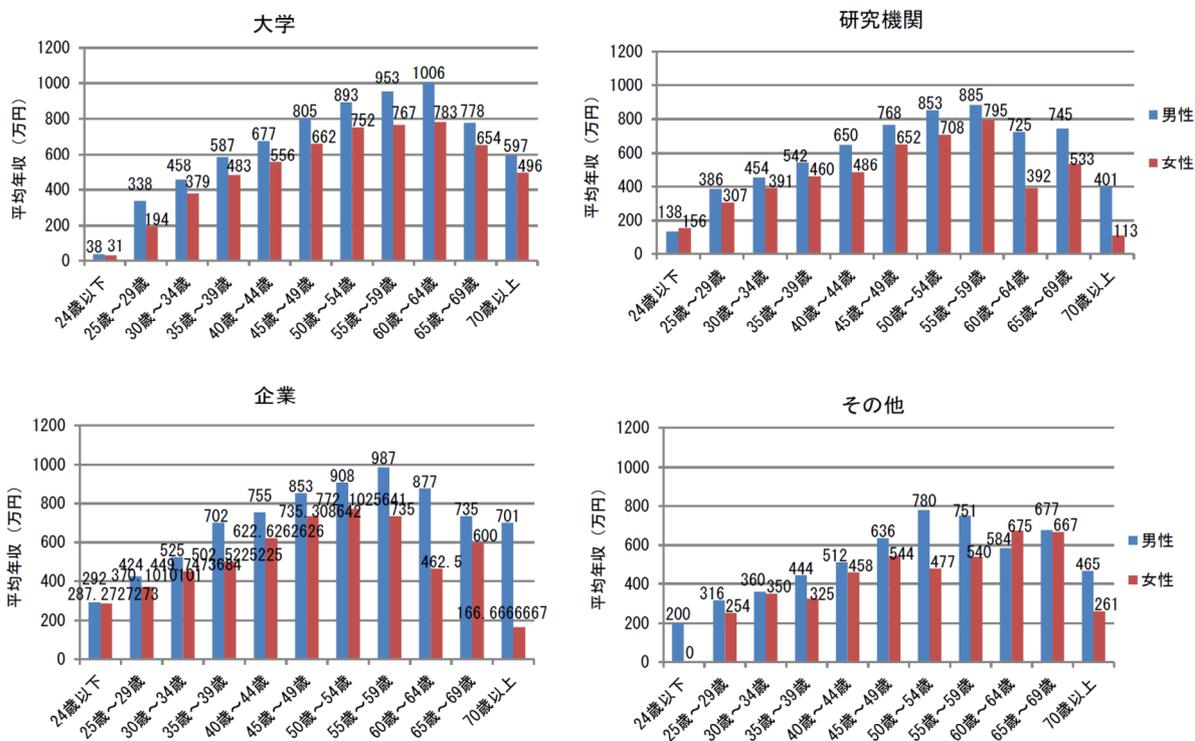


図1.19 所属機関別の年収

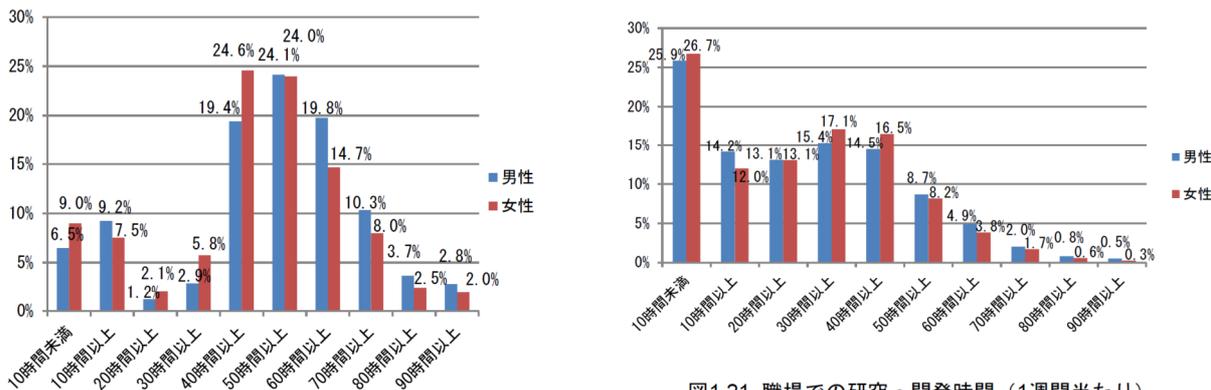


図1.20 在職場時間 (1週間あたり)

図1.21 職場での研究・開発時間 (1週間あたり)

付録3 第三回アンケートデータ・図表

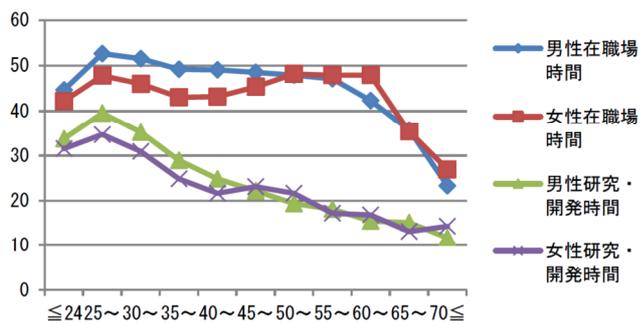


図1.22 在職場時間の年齢推移

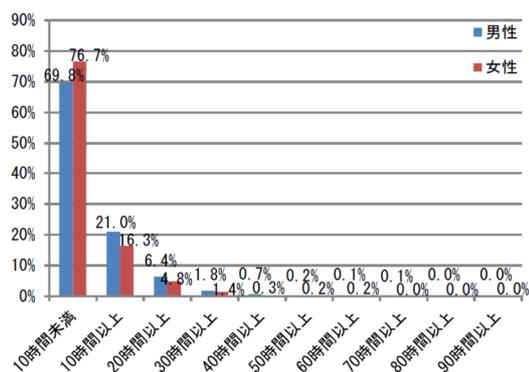


図1.23 自宅での仕事時間

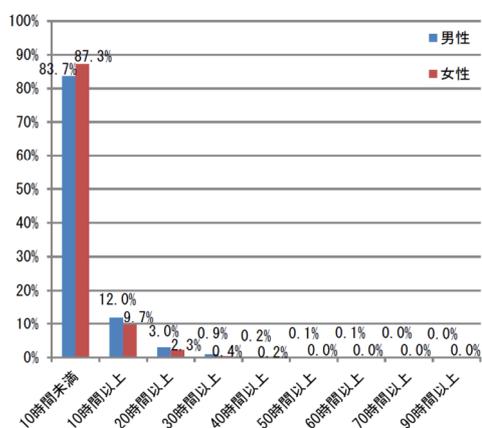


図1.24 自宅での研究開発時間

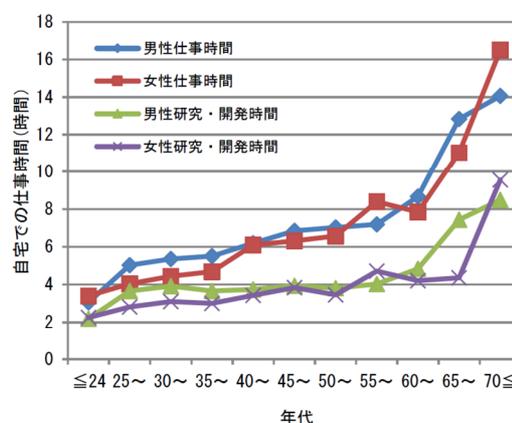


図1.25 自宅での仕事時間の年代推移

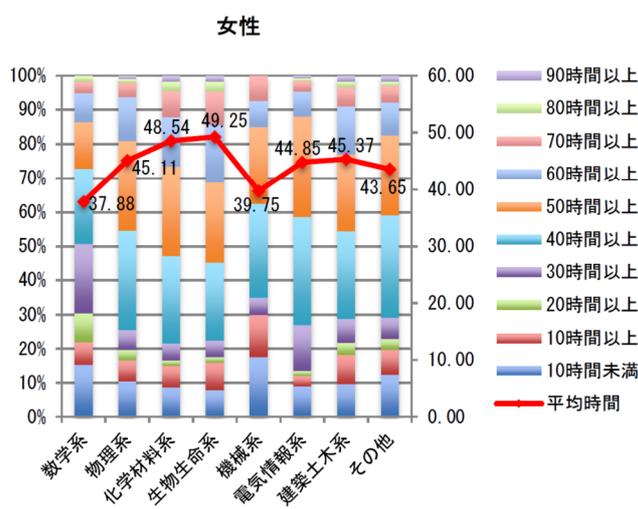
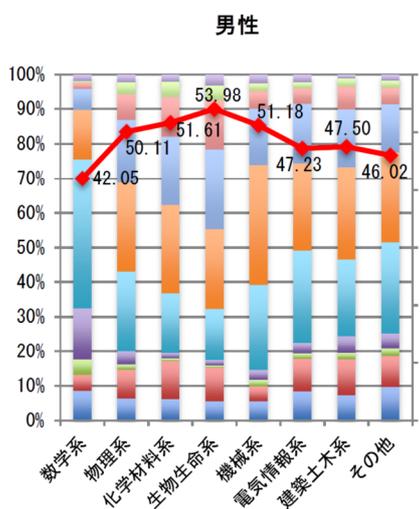


図1.26 専門分野別の在職場時間

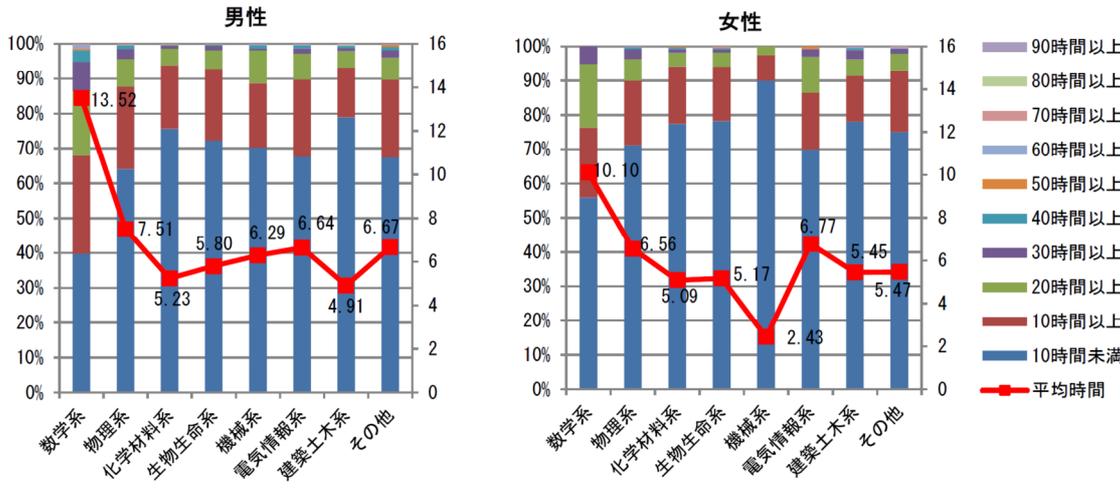


図 1.27 専門分野別の自宅での仕事時間

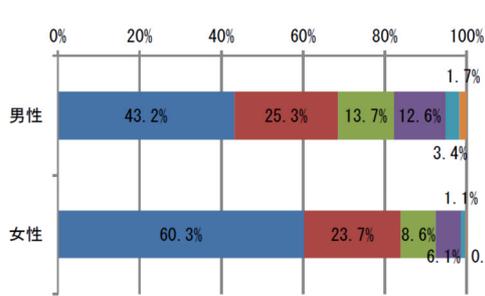


図1.28 部下人数

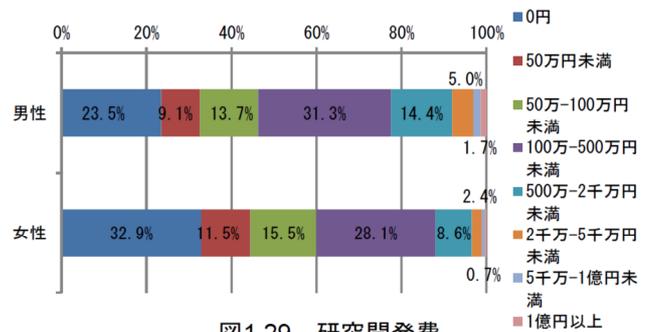


図1.29 研究開発費

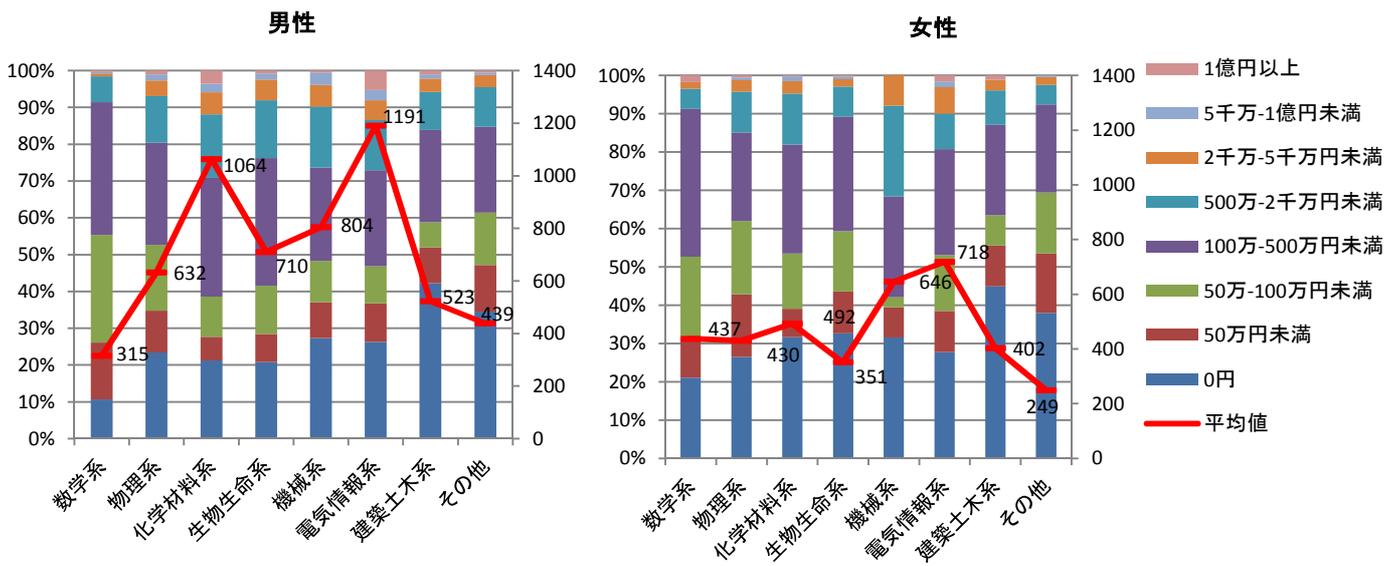


図 1.30 研究開発費-専門分野別

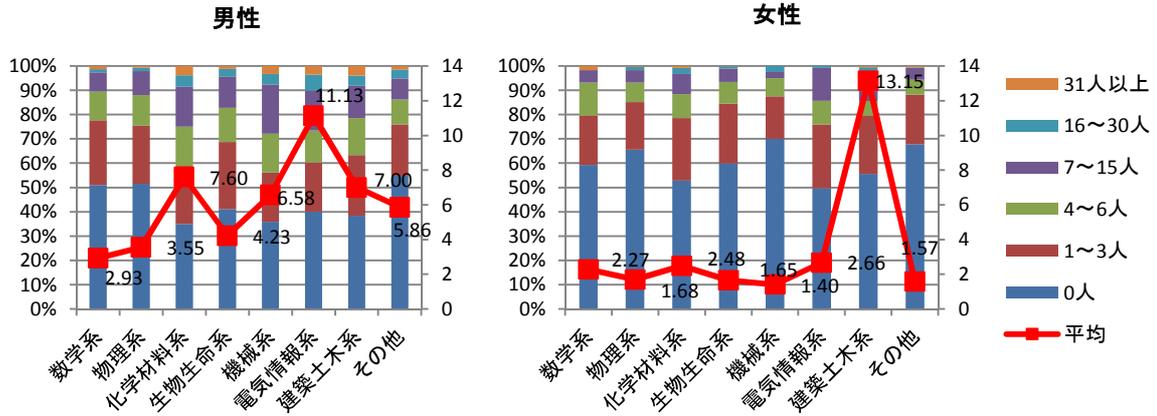


図 1.31 部下人数-専門分野別

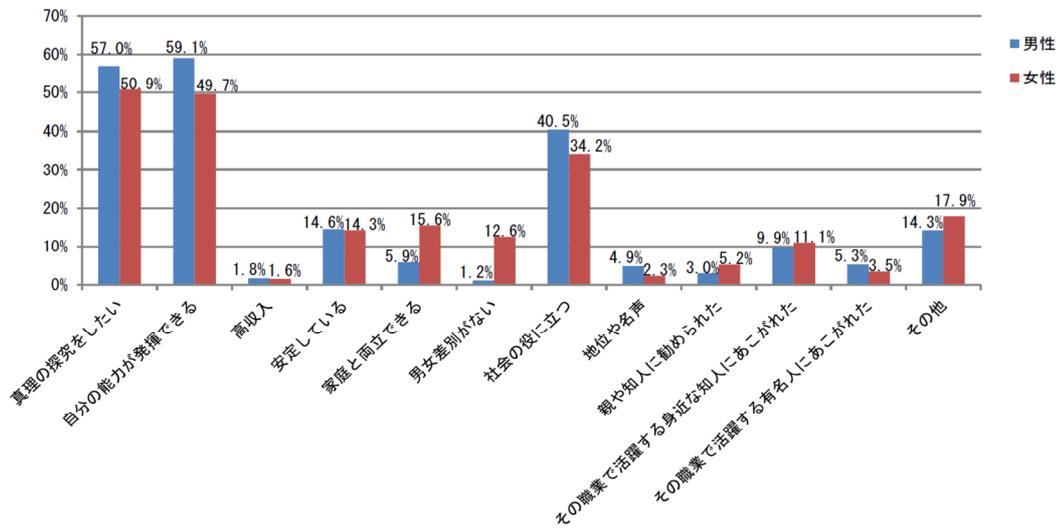


図1.32 現在の職を選んだ理由

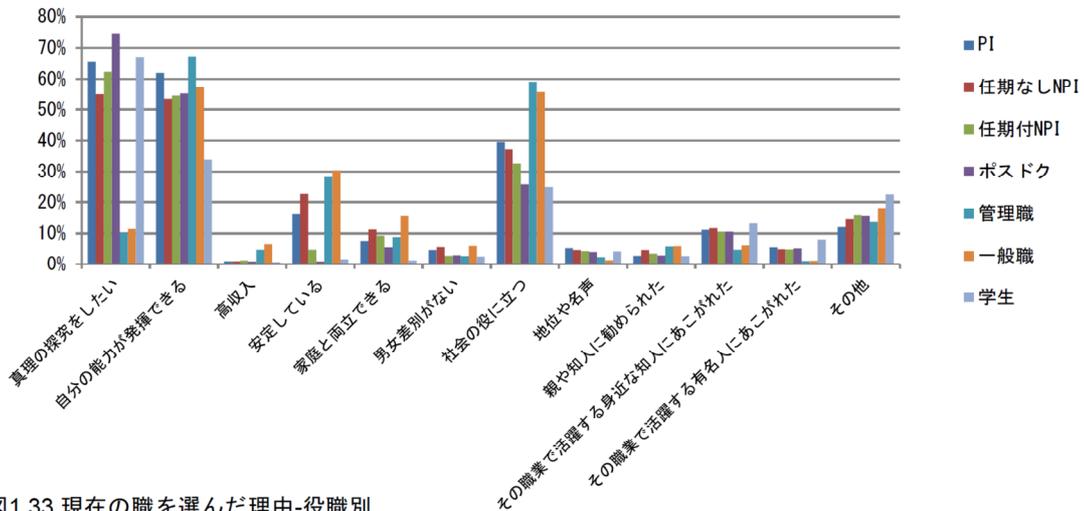


図1.33 現在の職を選んだ理由-役職別

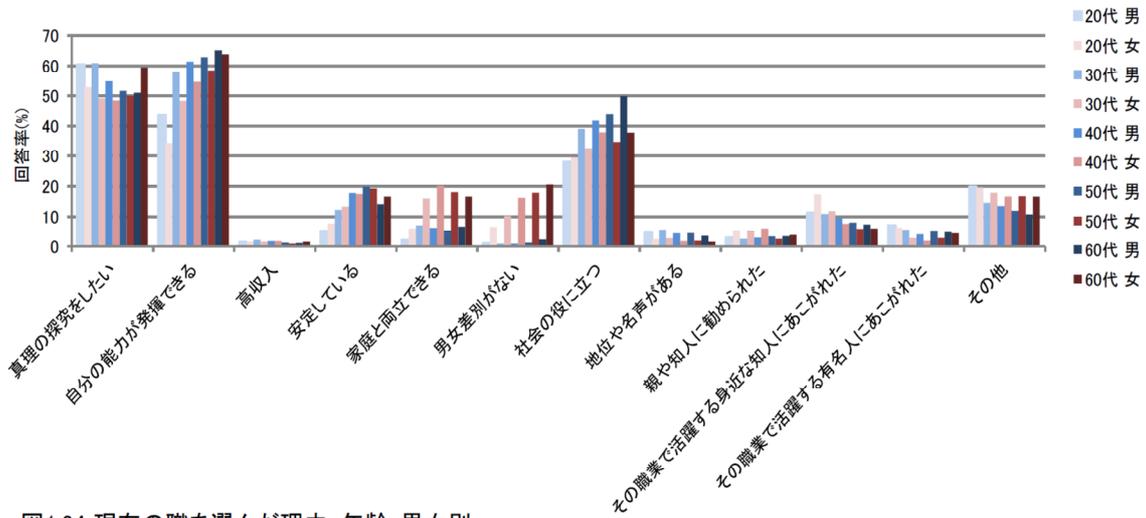


図1.34 現在の職を選んだ理由-年齢・男女別

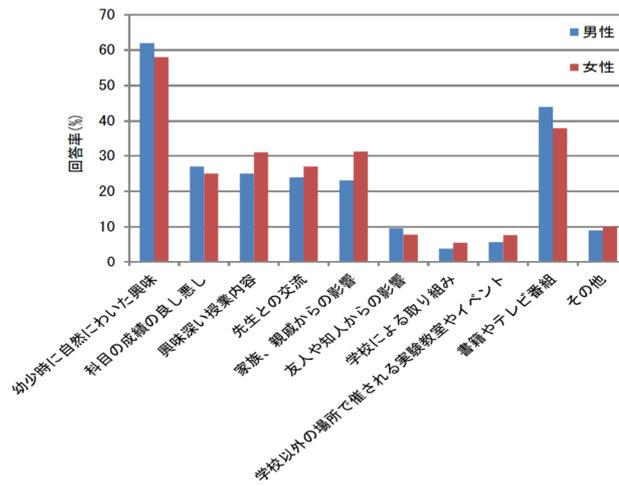


図1.35 進路選択の影響（男女別）

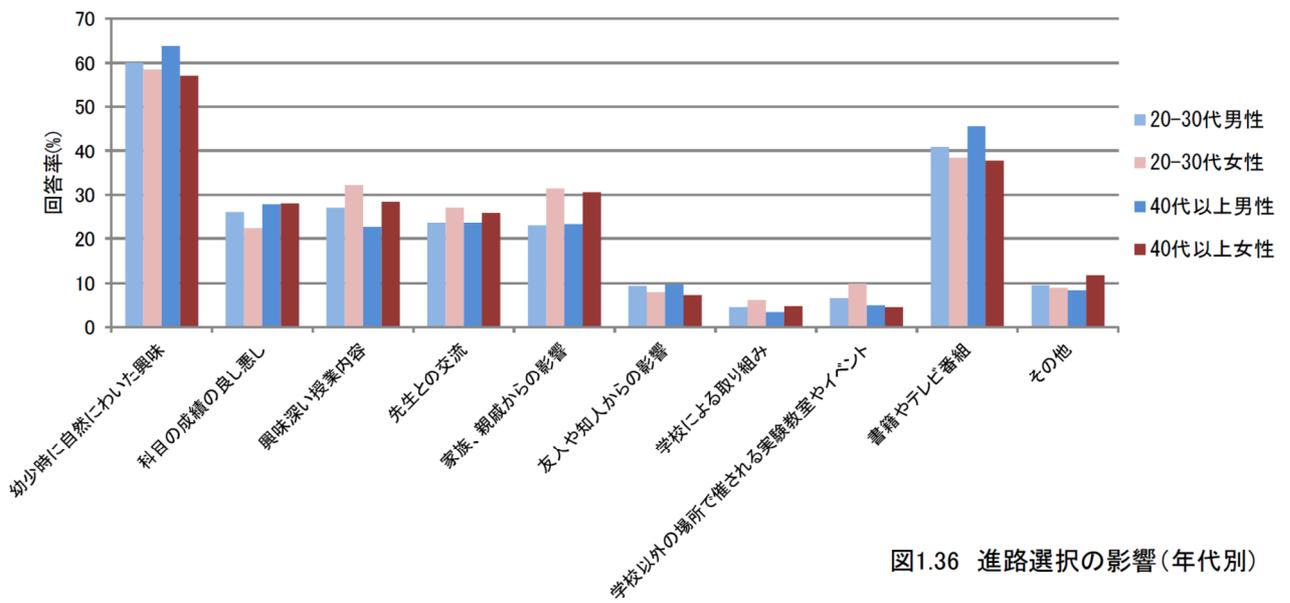


図1.36 進路選択の影響（年代別）

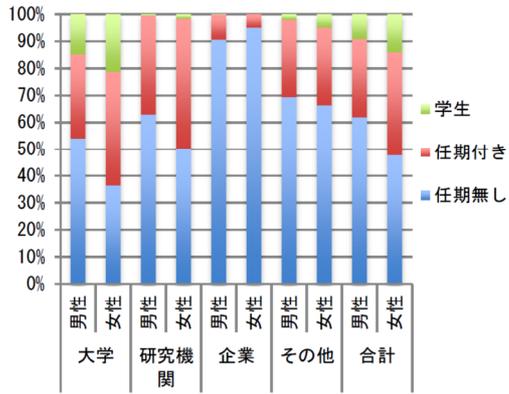


図1.37 雇用形態（機関別）

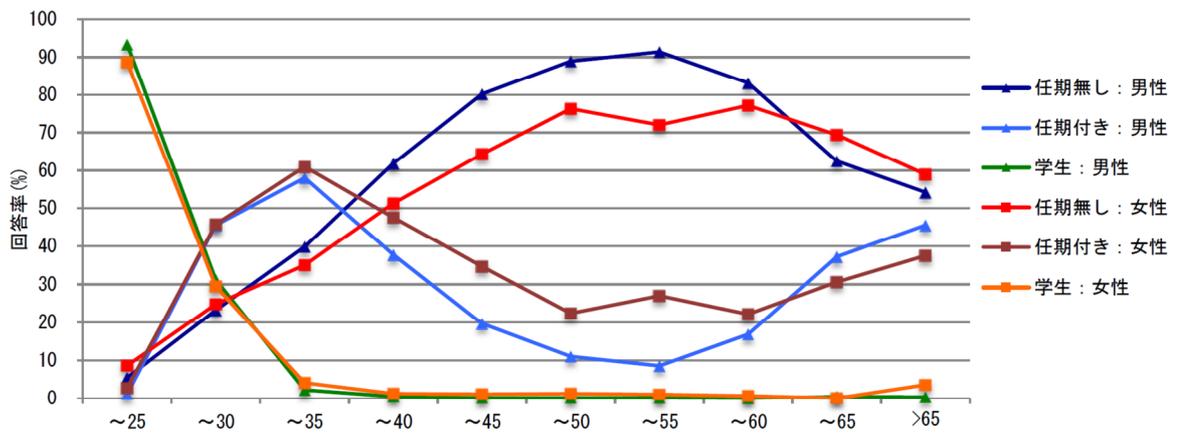


図1.38 雇用形態（年齢別）

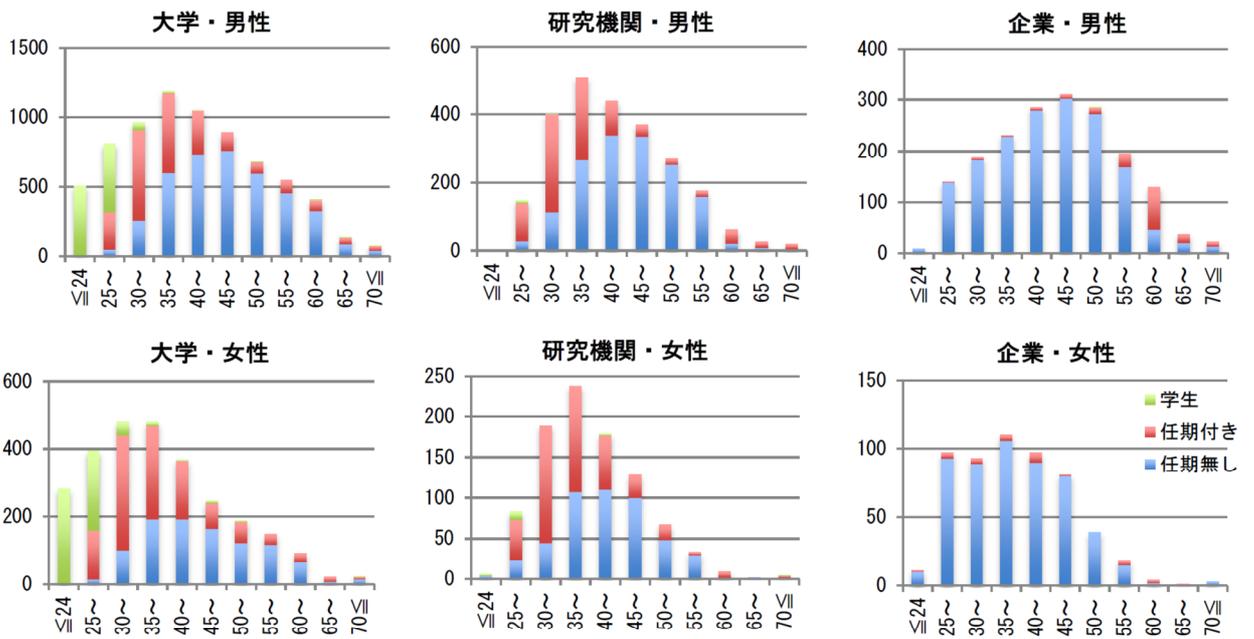


図1.39 雇用形態（機関・年齢別）

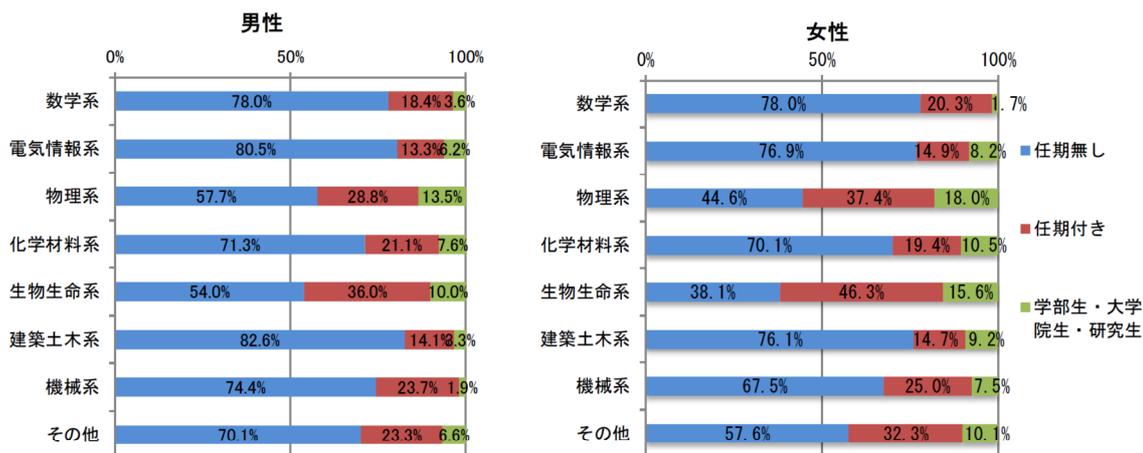


図 1.40 専門分野別の雇用形態比率



図 1.41 現職（任期付き職）の任期年数



図 1.42 所属変更回数(現:任期付き職)

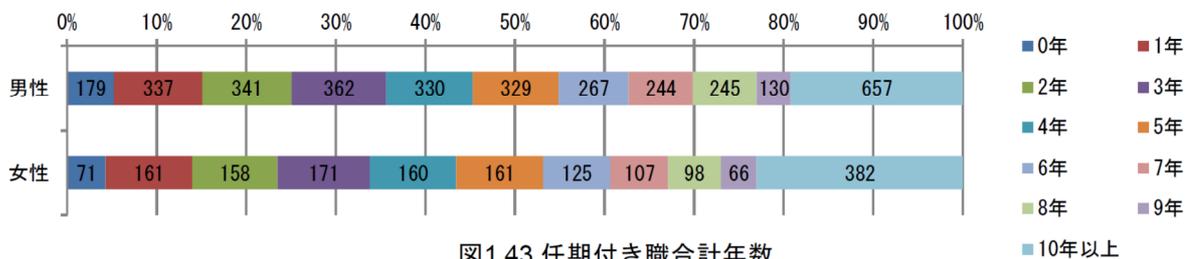


図 1.43 任期付き職合計年数

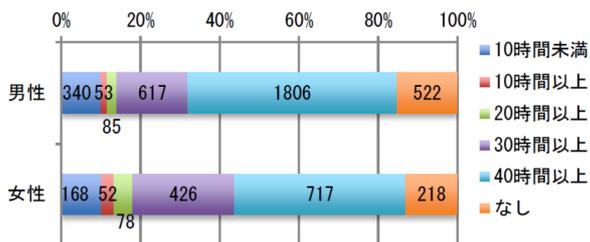


図 1.44 契約勤務時間

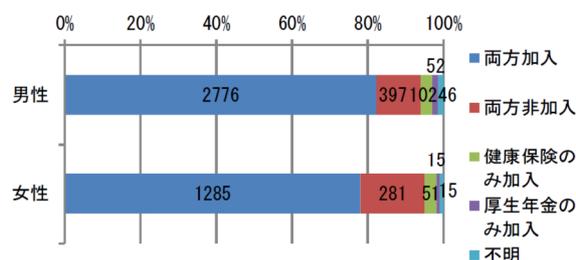


図 1.45 社会保障

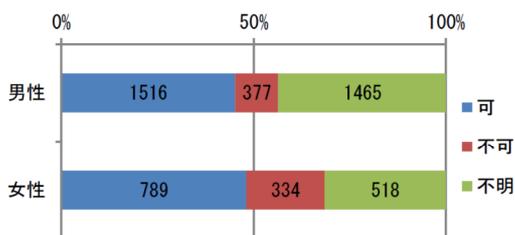


図 1.46 育児休業の可否

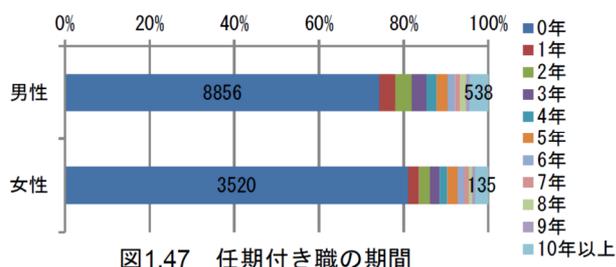


図1.47 任期付き職の期間

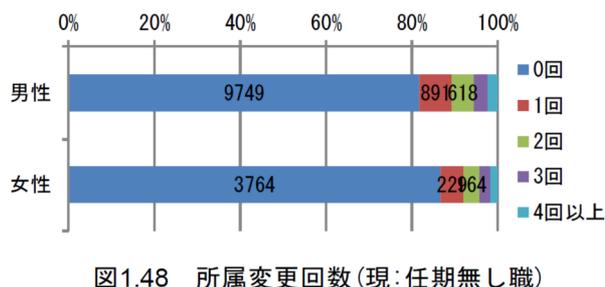


図1.48 所属変更回数(現:任期無し職)

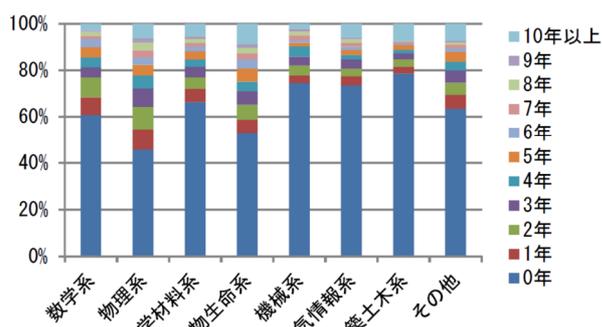


図1.49 任期付き職の期間—専門分野別

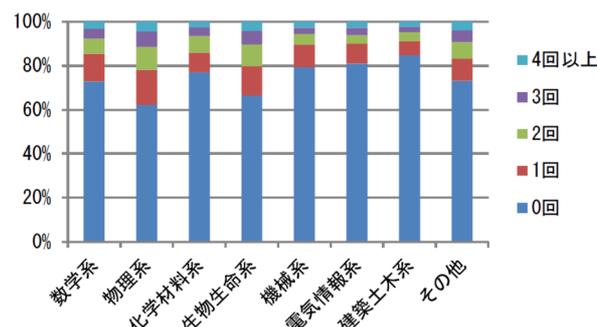


図1.50 所属変更回数—専門分野別

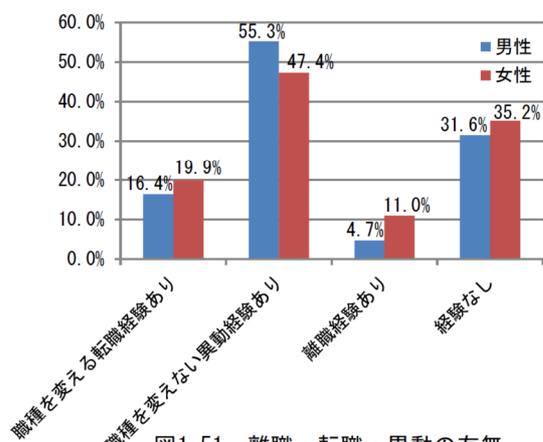


図1.51 離職・転職・異動の有無



図1.52 転職・離職・異動の回数

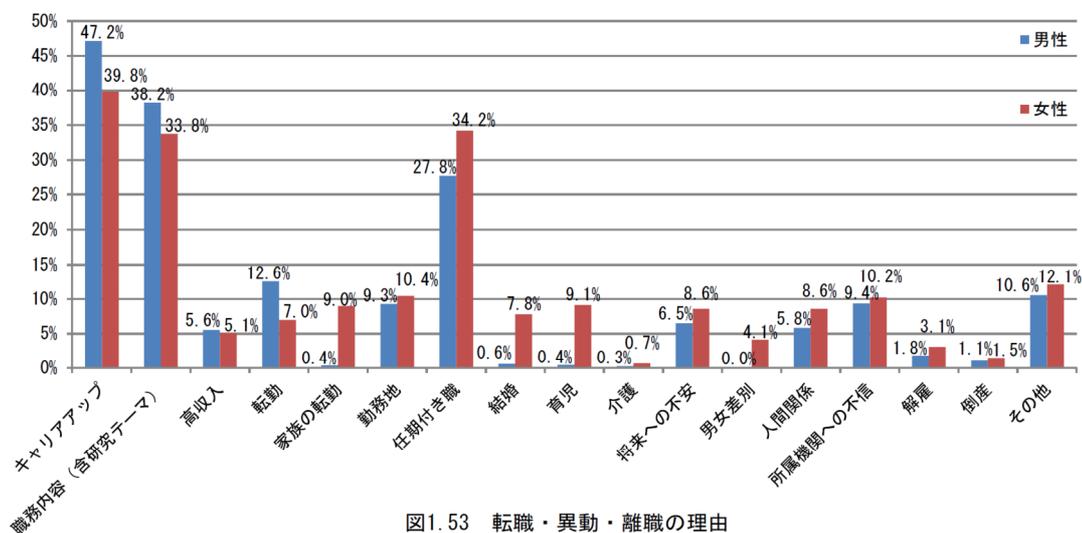


図1.53 転職・異動・離職の理由

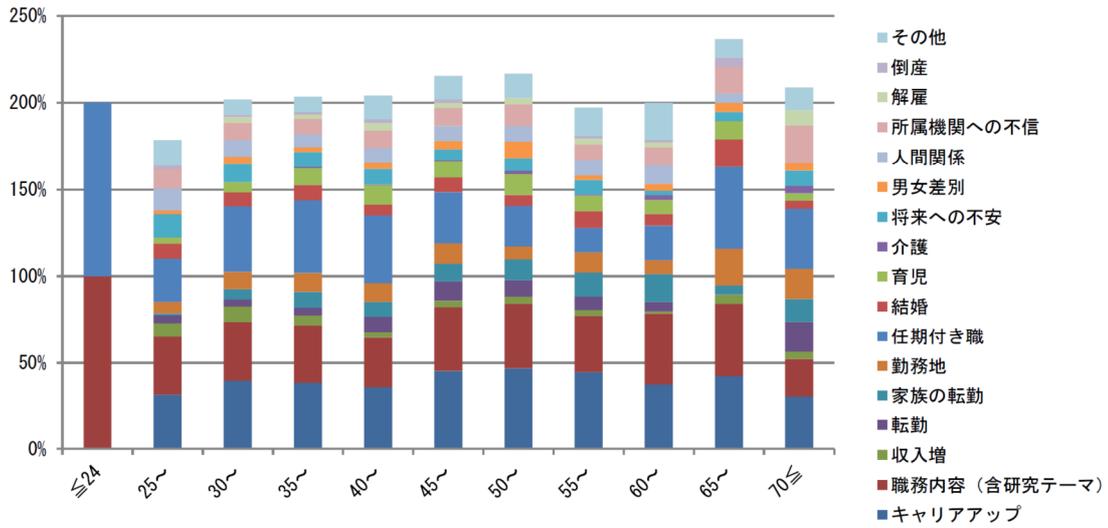


図1.54 年代ごとの離職・転職理由（女性）
 （注：複数回答のため、縦軸は100%を越えて表示）

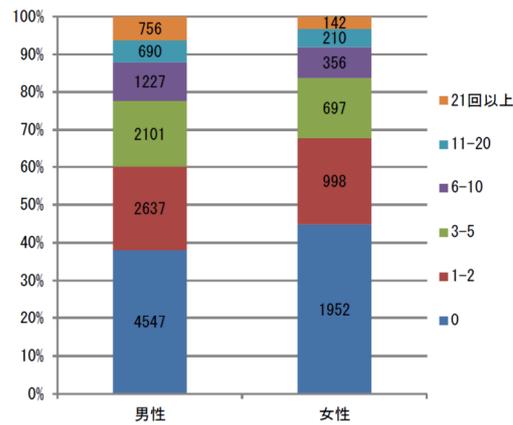


図1.55 人事公募応募経験（回数）

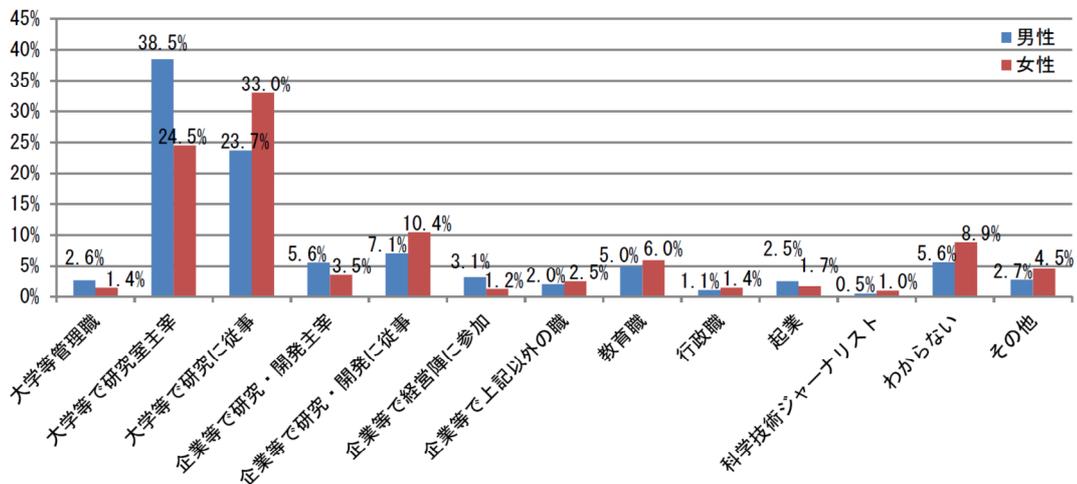


図1.56 希望する職業—男女別

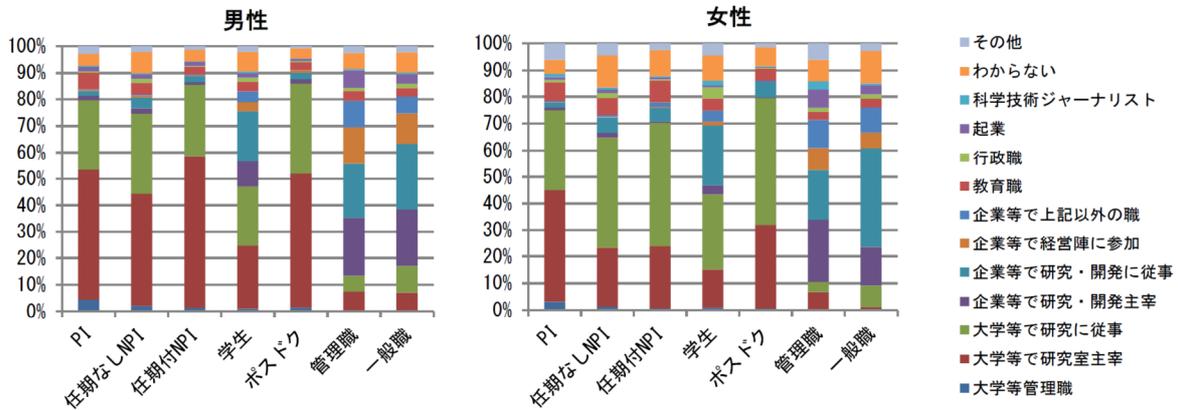


図 1.57 希望する職業-職域別

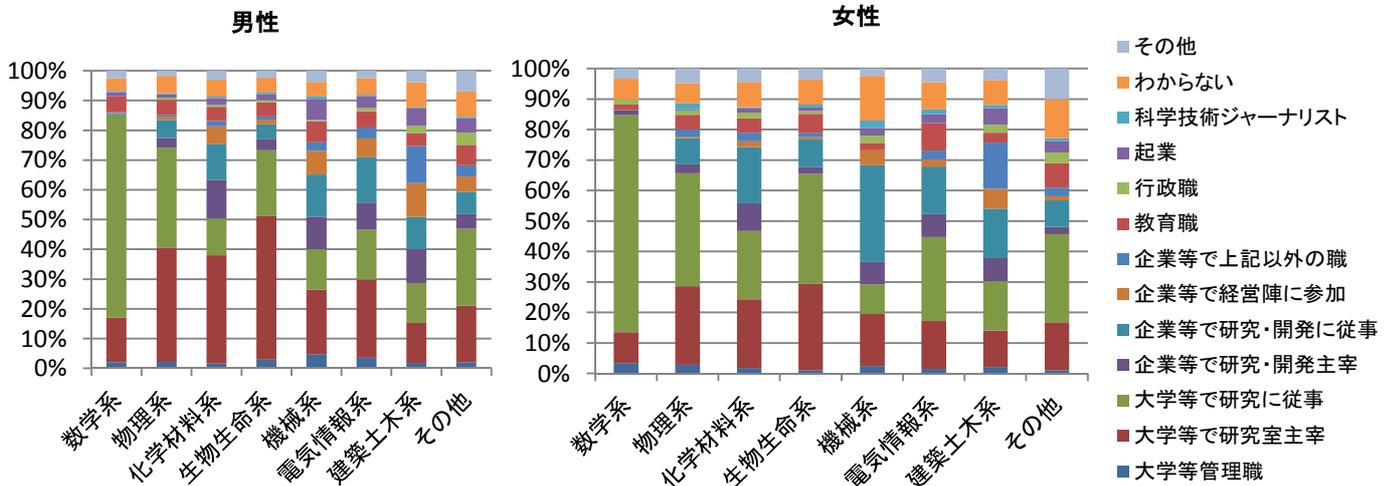


図 1.58 希望する職業-専門分野別

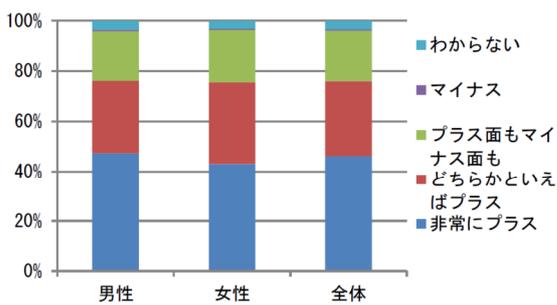


図 1.59 海外活動のキャリア形成への影響

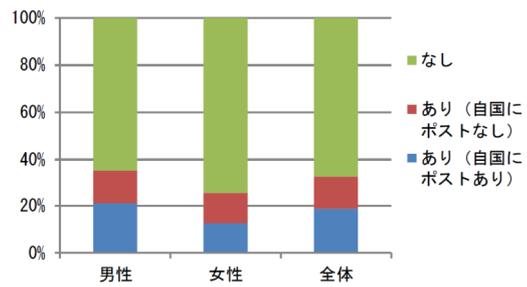


図 1.60 海外での半年以上の研究活動経験



図 1.61 ポスドクの数について

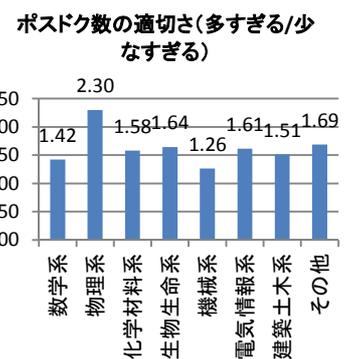
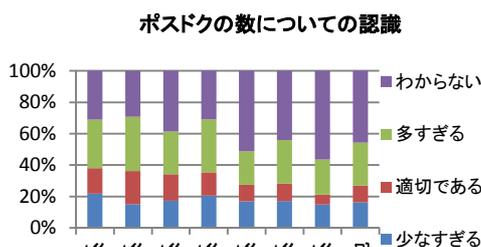


図 1.62 ポスドクの数について-専門分野別

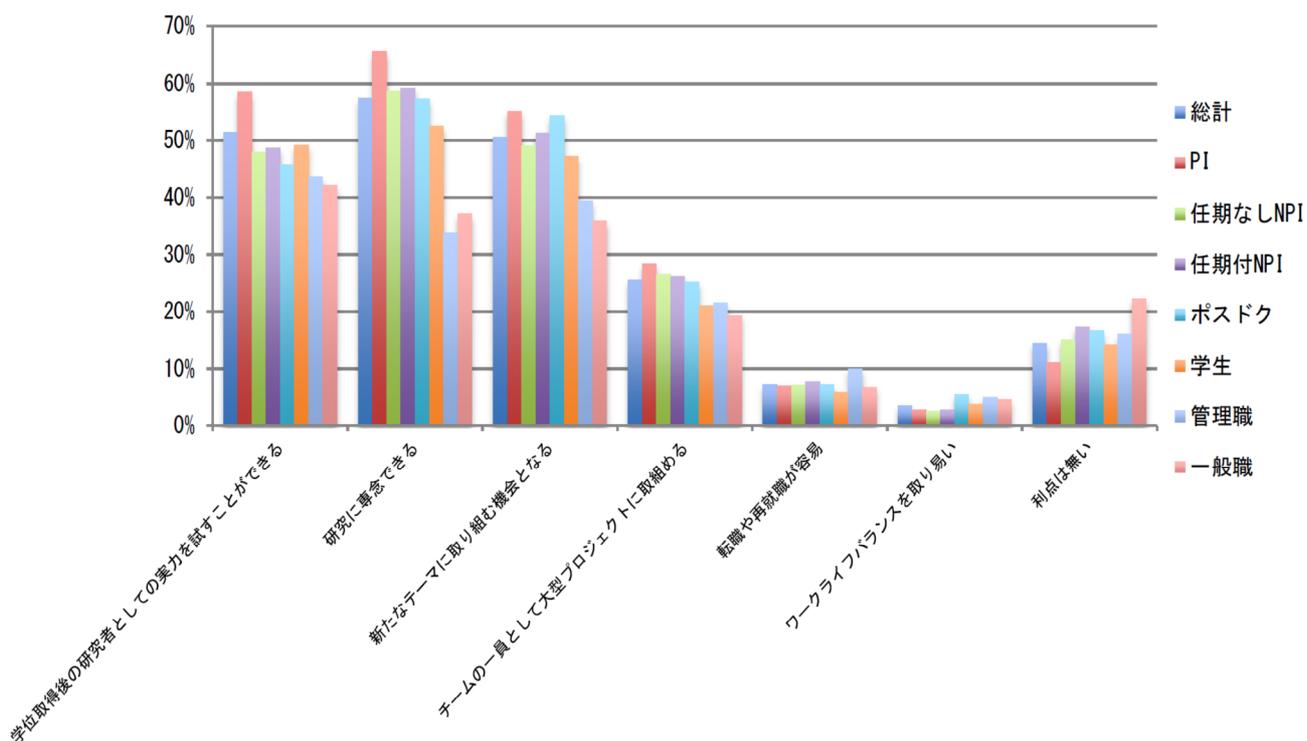


図1.63 ポスドク制度の利点

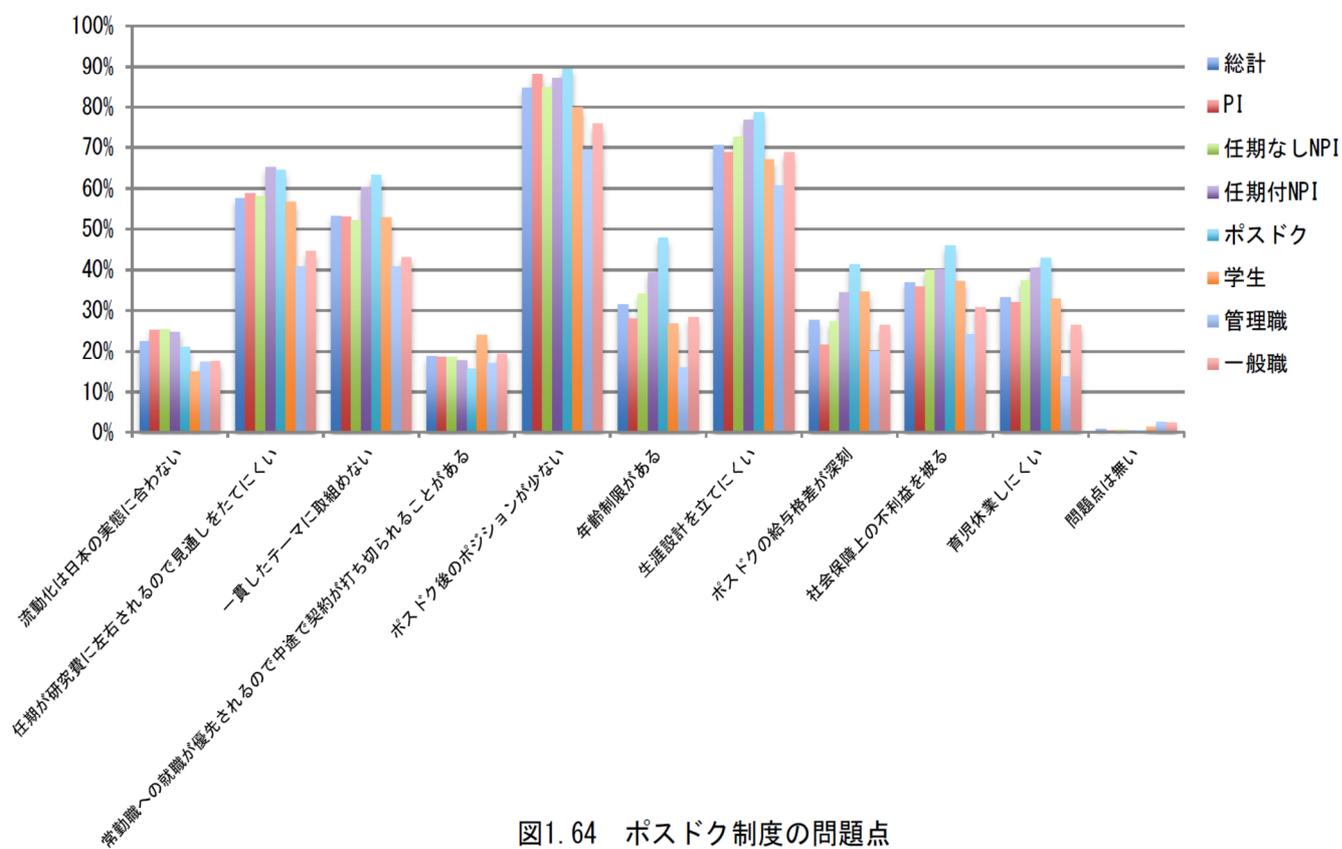


図1.64 ポスドク制度の問題点

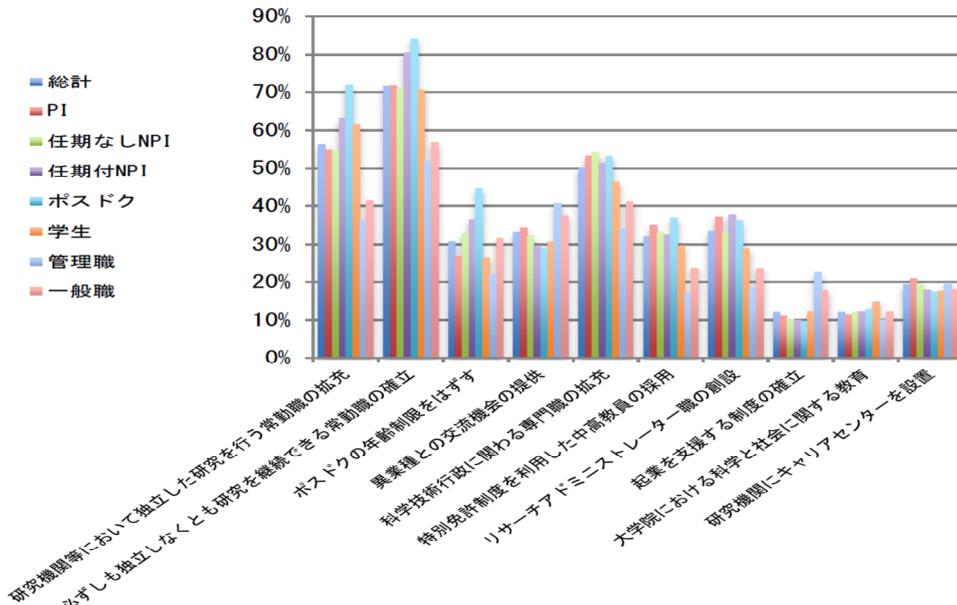


図1.65 ポスドク後のキャリアパス確保に必要なこと

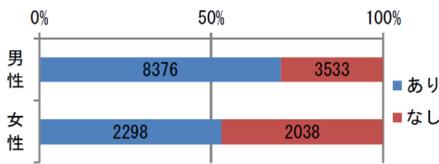


図1.66 配偶者の有無

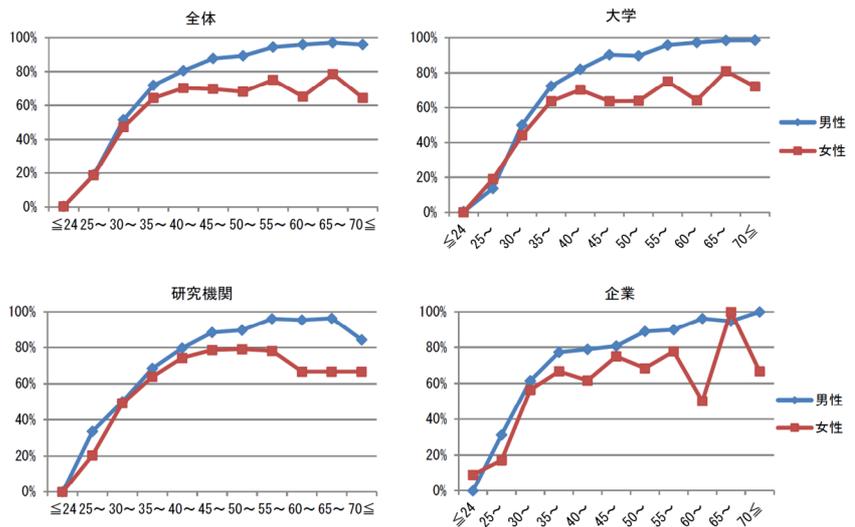


図1.67 配偶者の有無(年齢・所属機関別)



図1.68 配偶者の職

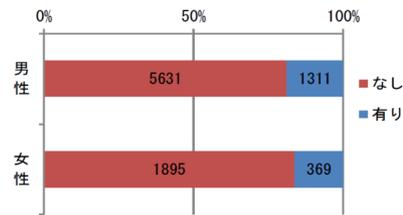


図1.69 配偶者の職の任期



図1.70 別居経験の有無

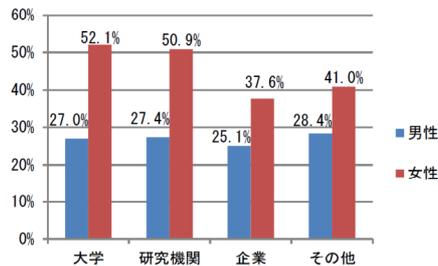


図1.71 別居経験の割合(所属機関別)

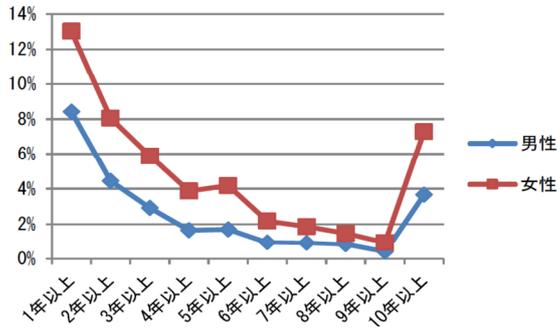


図1.72 単身赴任の経験年数

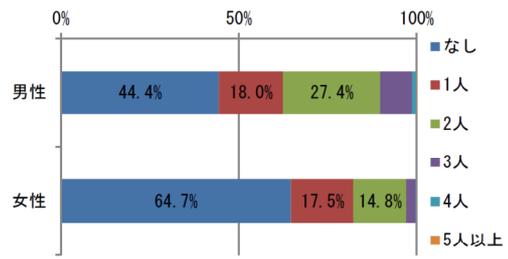


図1.73 子どもの人数

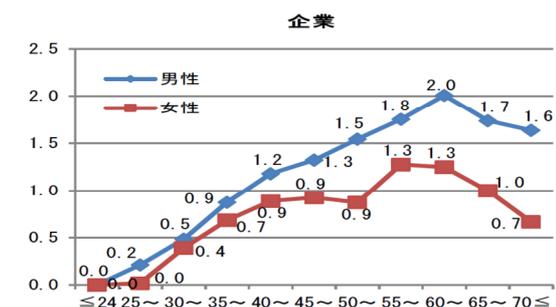
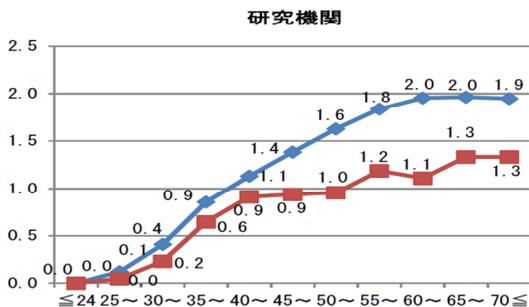
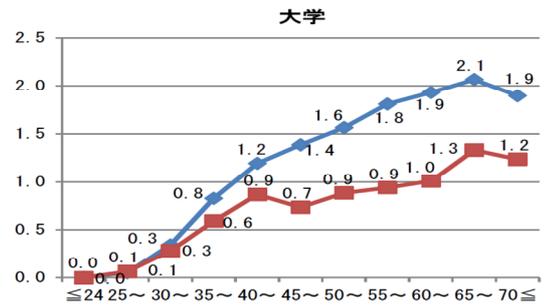
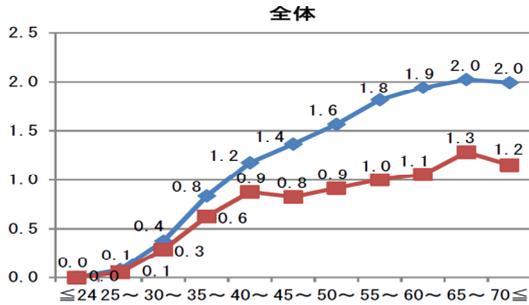


図1.74 子どもの人数(所属機関別)

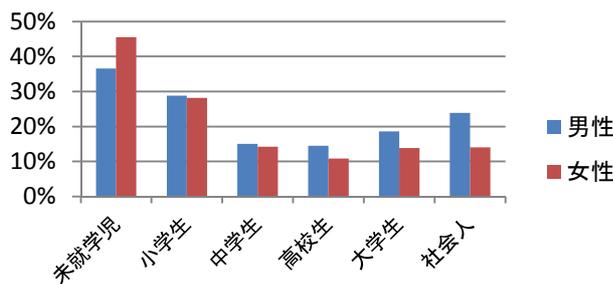


図1.75 子供を持つ人の、子どもの年代

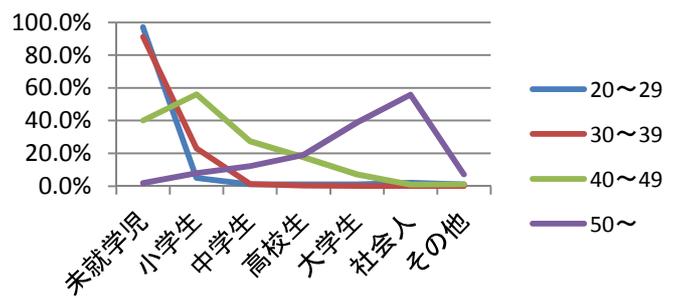


図1.76 回答者の年齢と子供の年代の関係



図1.77 理想の子どもの数

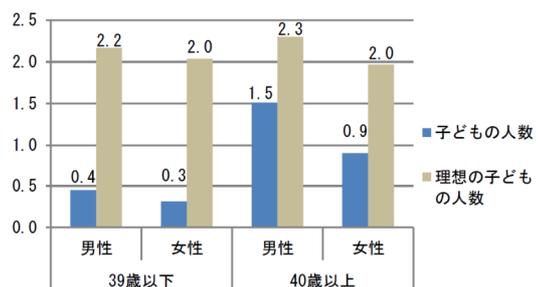


図1.78 子どもの数の現実と理想

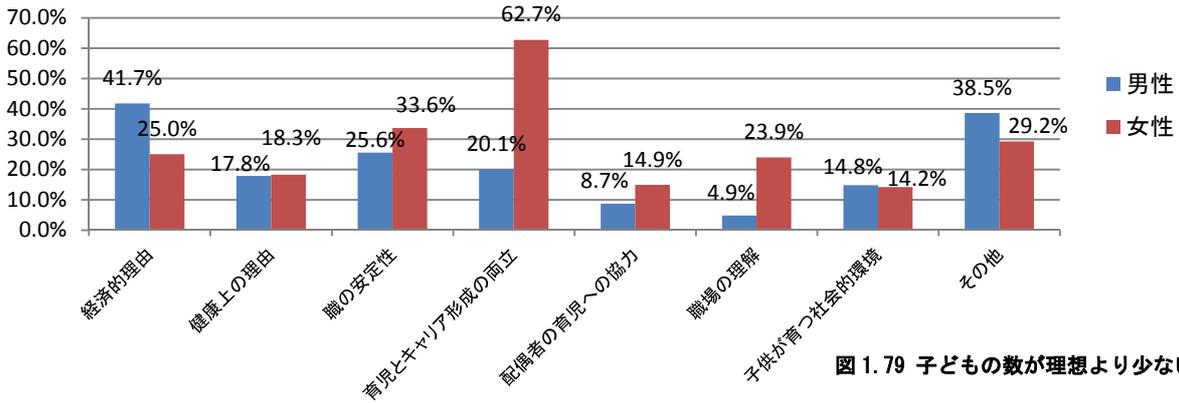


図 1.79 子どもの数が理想より少ない理由

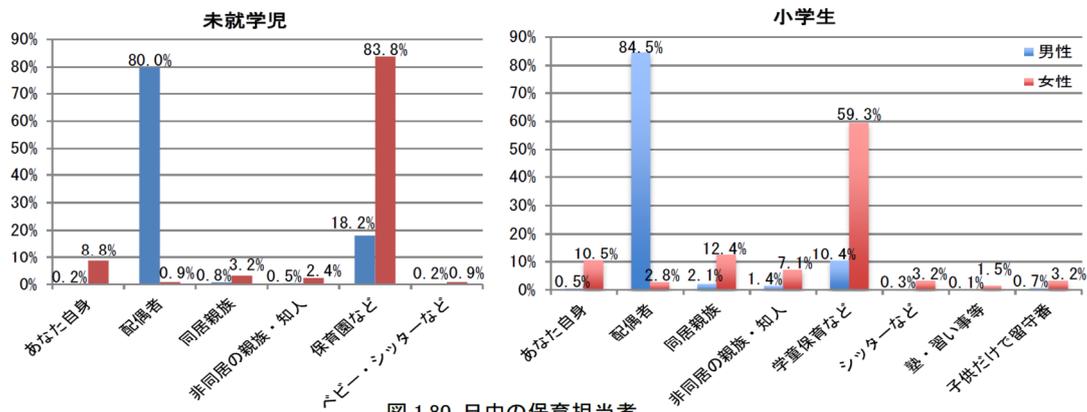


図 1.80 日中の保育担当者

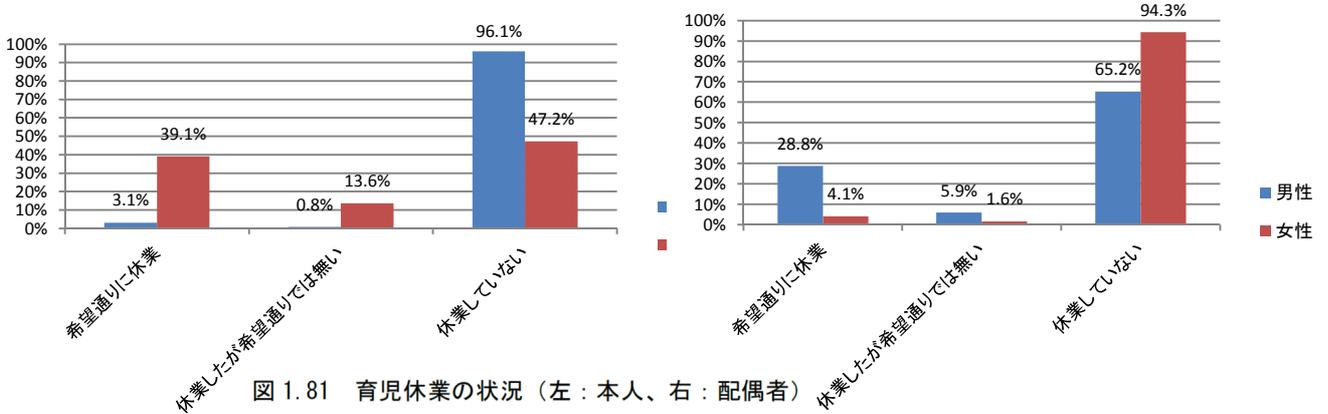


図 1.81 育児休業の状況 (左: 本人、右: 配偶者)

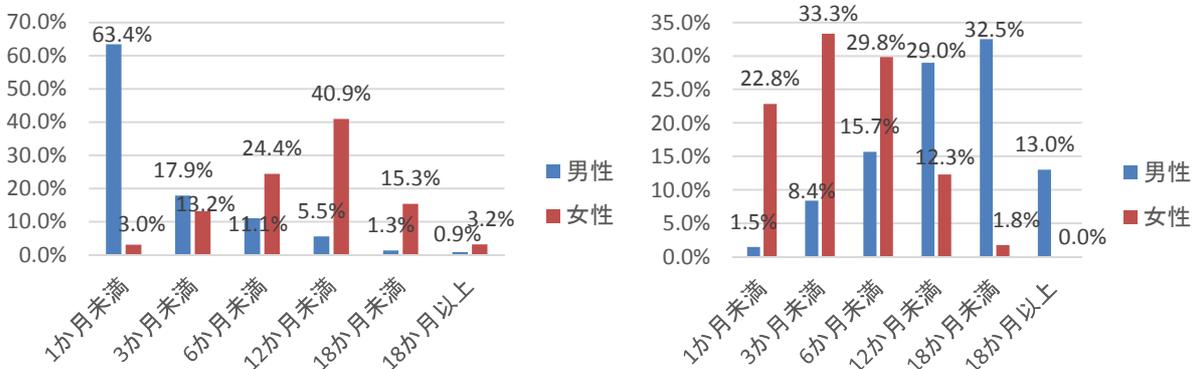


図 1.82 育児休業期間 (左: 本人、右: 配偶者 (注: 性別は本人))

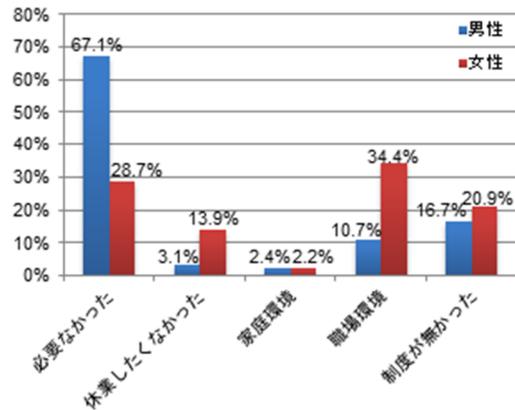
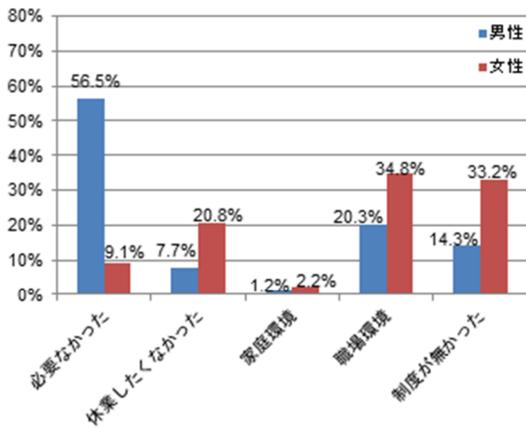


図 1.83 (希望とおりに) 育児休業しなかった理由 (本人)

図 1.84 (希望どおりに) 育児休業しなかった理由 (配偶者: 性別は本人)

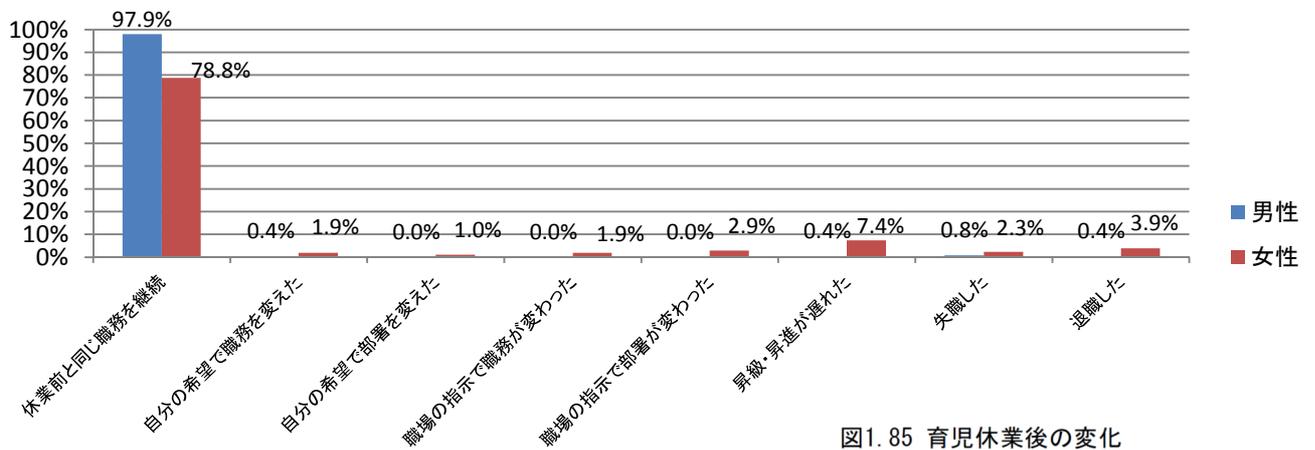


図 1.85 育児休業後の変化

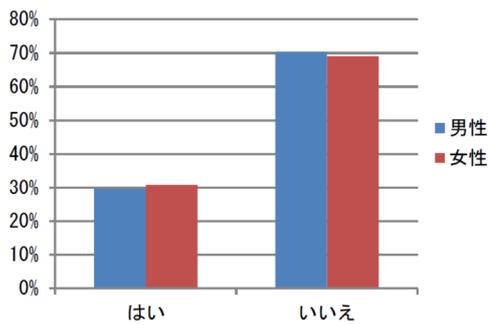


図 1.86 介護・看護の必要な家族の有無

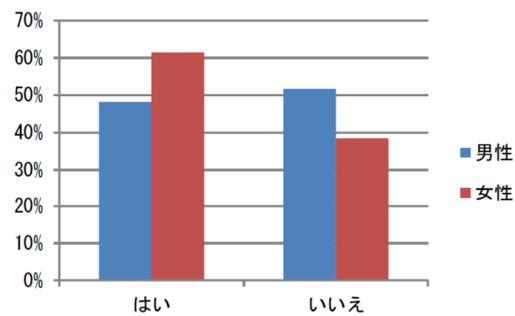


図 1.87 介護休業制度の認知度

付録3 第三回アンケートデータ・図表

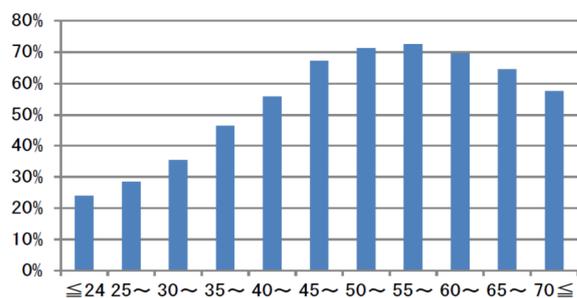


図1.88 介護休業制度を知る回答者の割合（年代別）

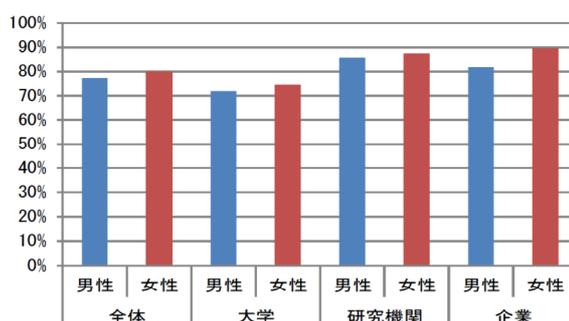


図1.89 本人または配偶者の職場における介護休業制度（「ある」とした回答者の割合）

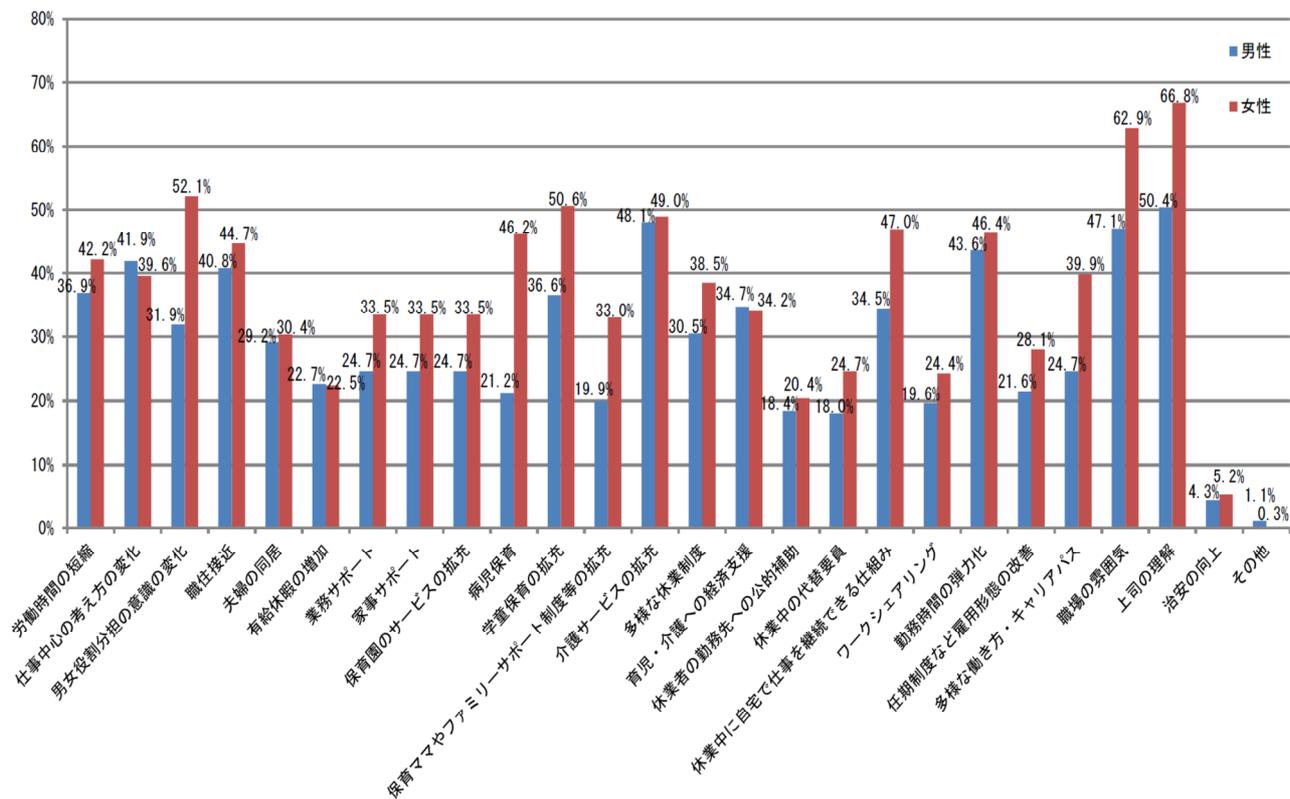


図1.90 仕事と家庭の両立に必要なこと

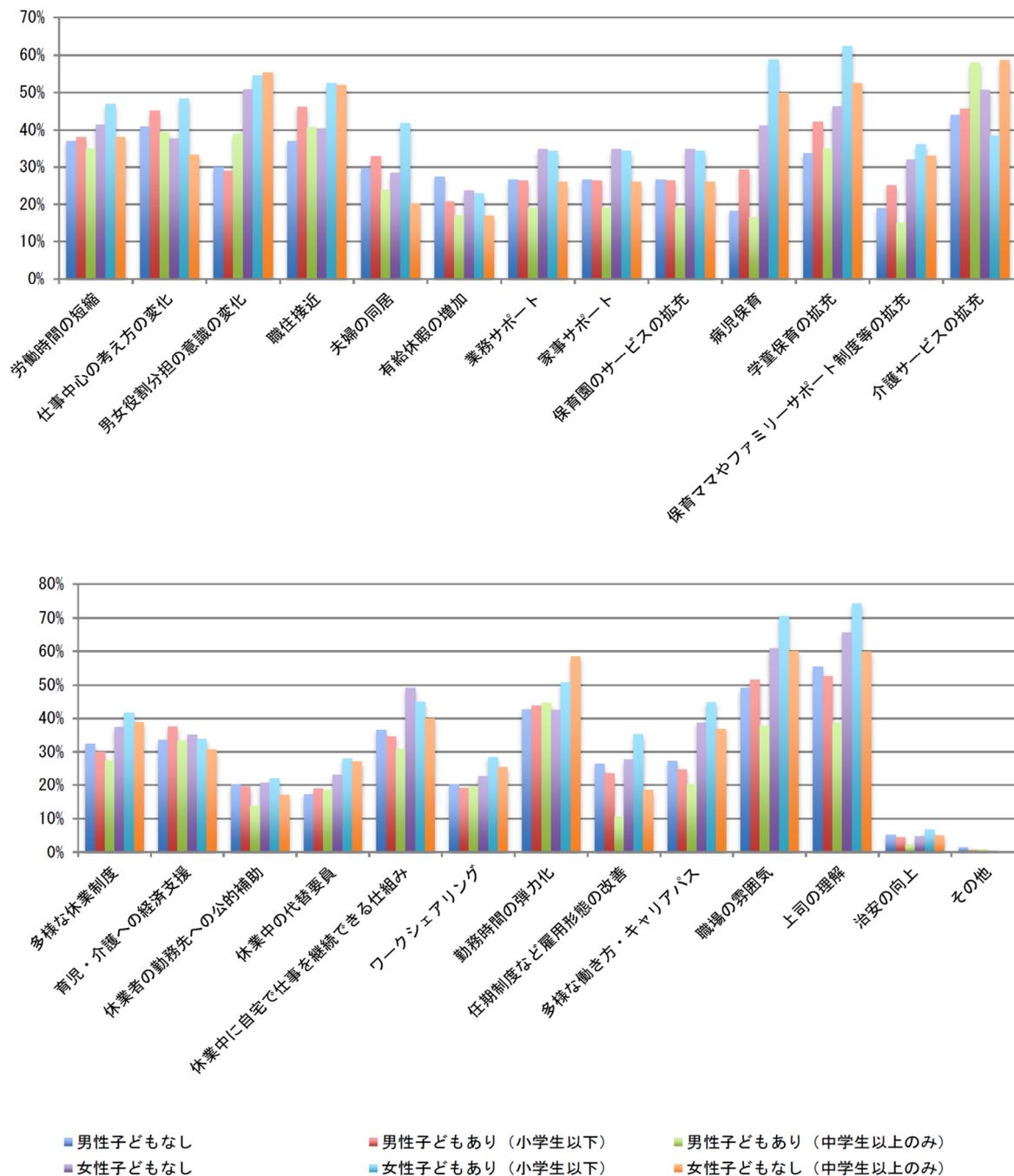


図 1.91 仕事と家庭の両立に必要なこと-子どもの有無による分類-

付録3 第三回アンケートデータ・図表

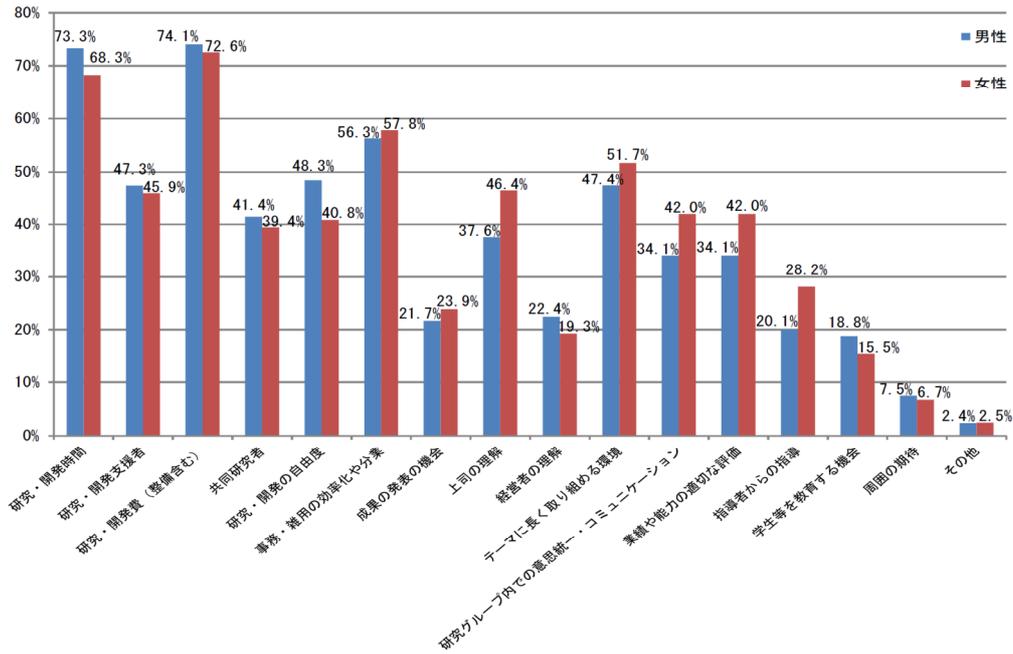


図1.92 研究開発に必要な環境

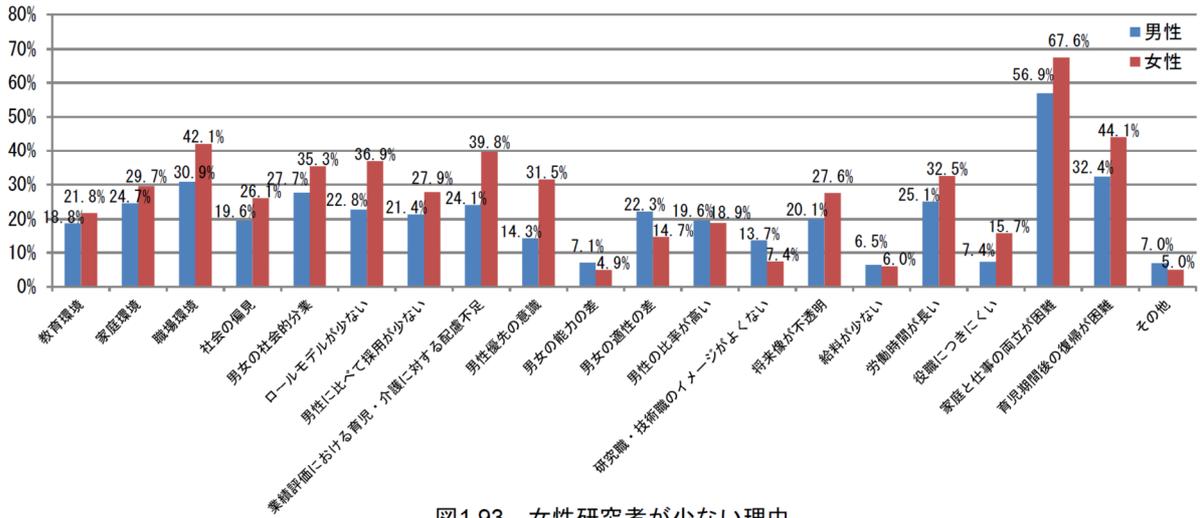


図1.93 女性研究者が少ない理由

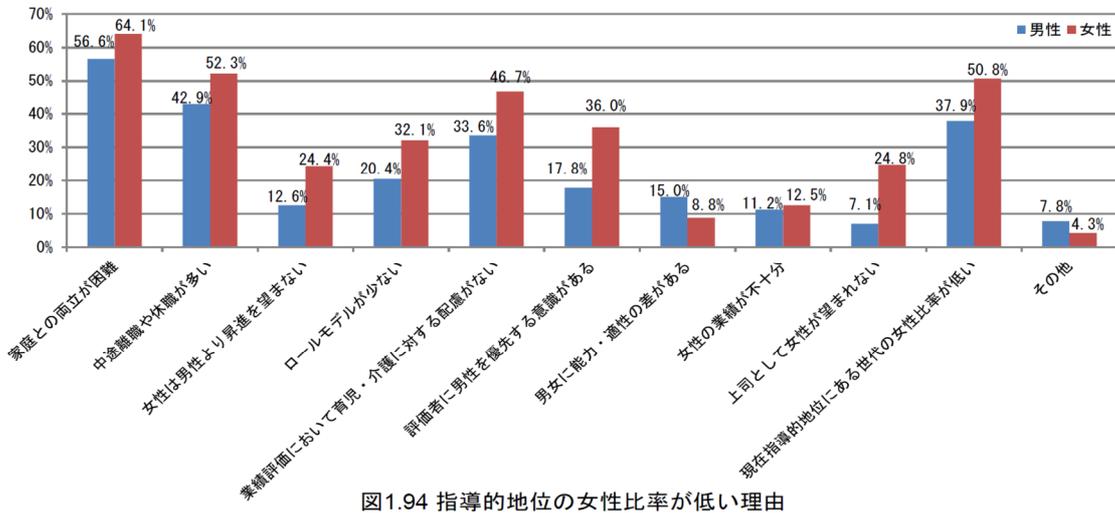


図1.94 指導的地位の女性比率が低い理由

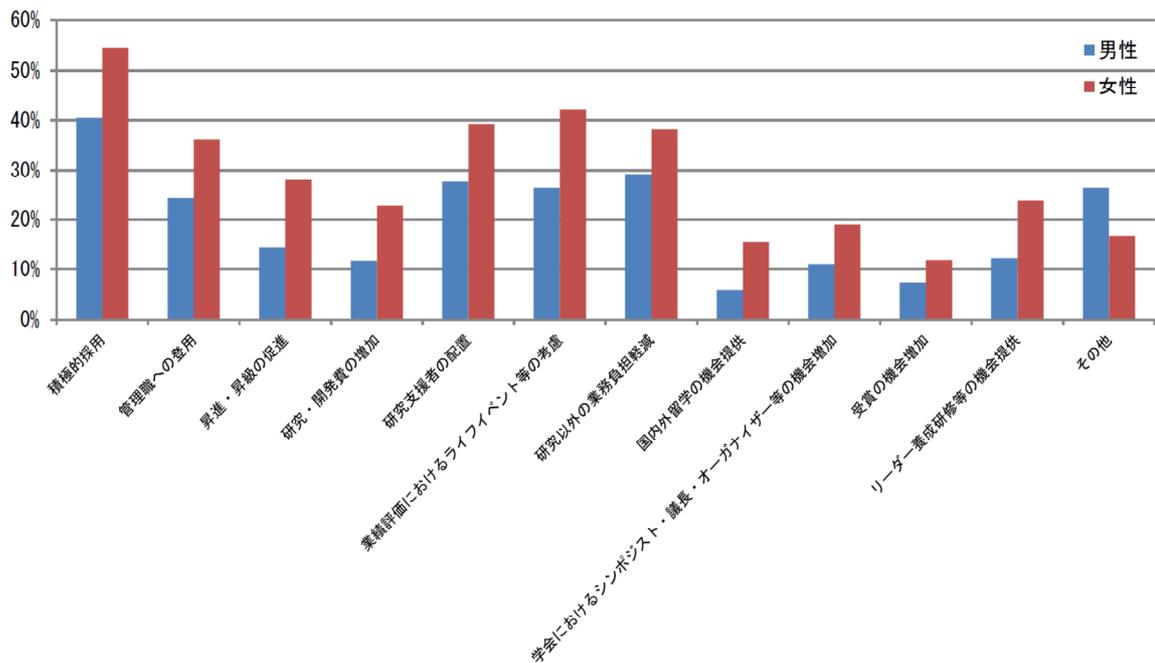


図1.95 女性比率改善のために行うべき措置

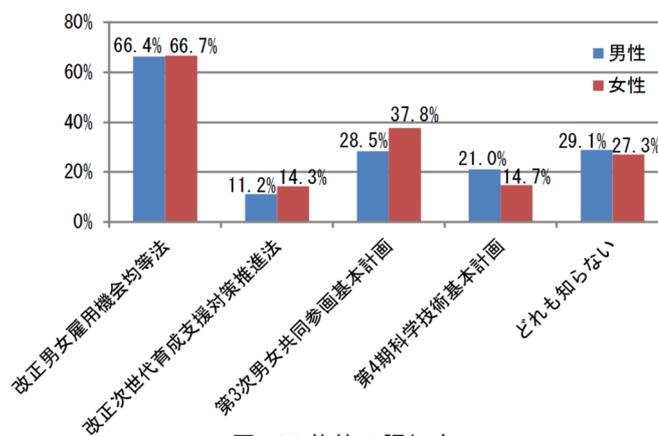


図1.96 施策の認知度

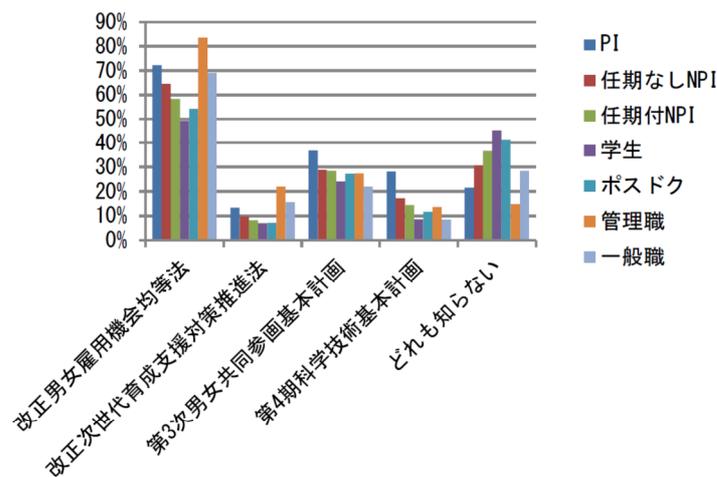


図1.97 施策の認知度（職域別）

付録3 第三回アンケートデータ・図表

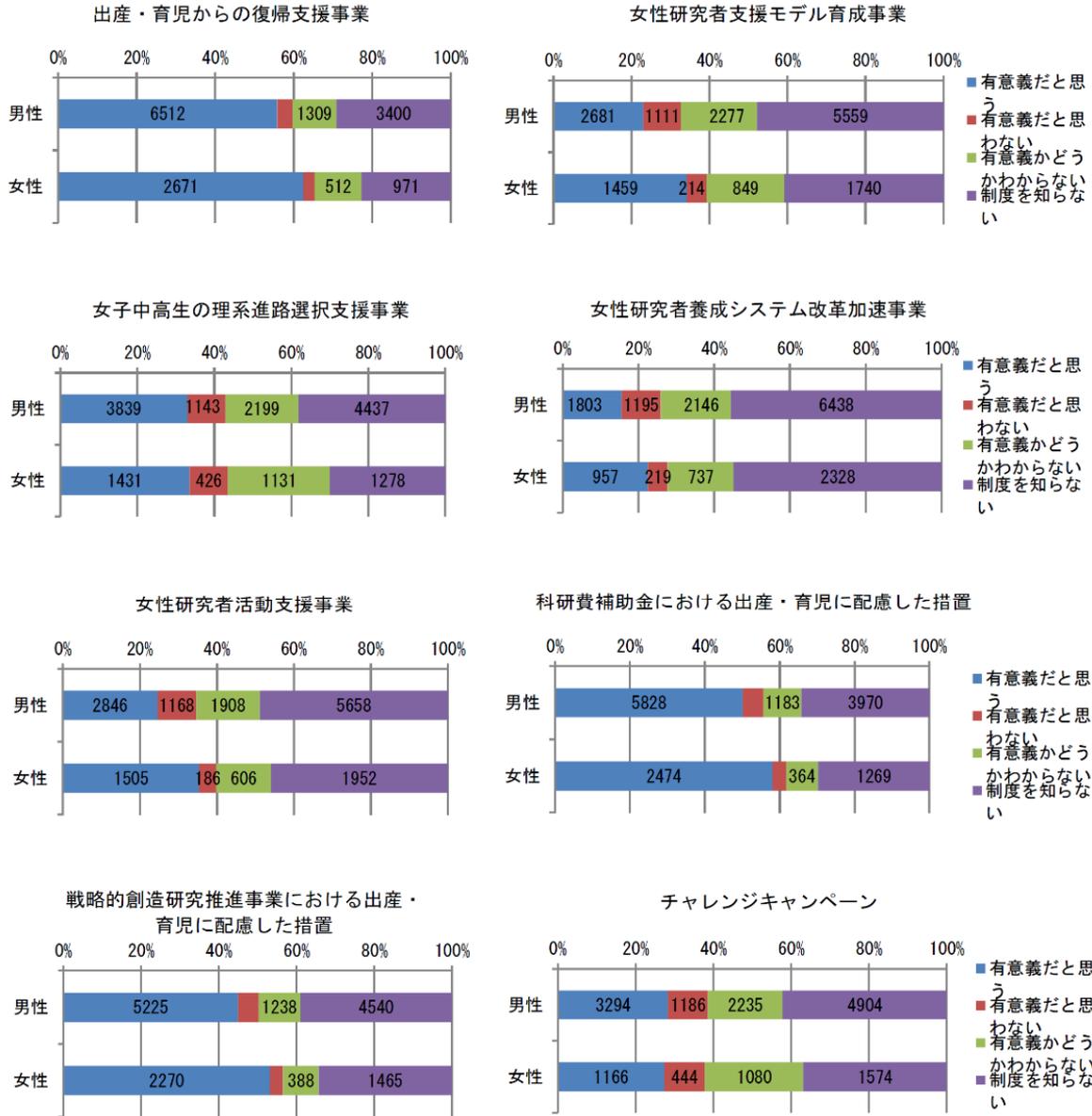


図1.98 国の施策や女性研究者支援対策について認知度と意義



図1.99 女性の採用目標値について

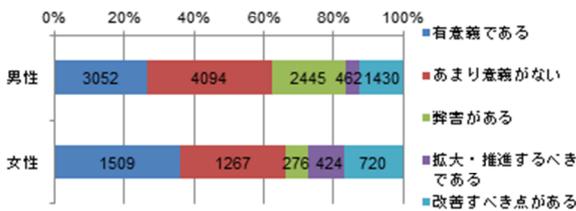


図1.100 女性の採用における数値目標を設定した取組みについて

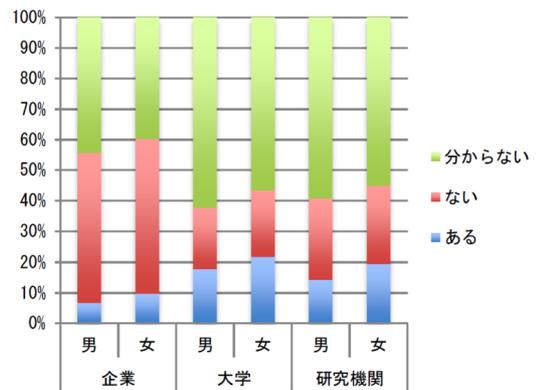


図1.101 女性比率の数値目標設定

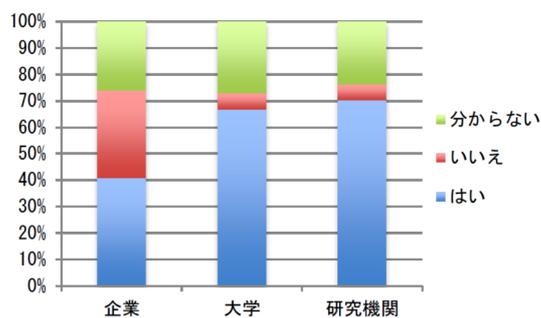


図1.102 数値目標は公表されているか
(設定ありと回答した中で)

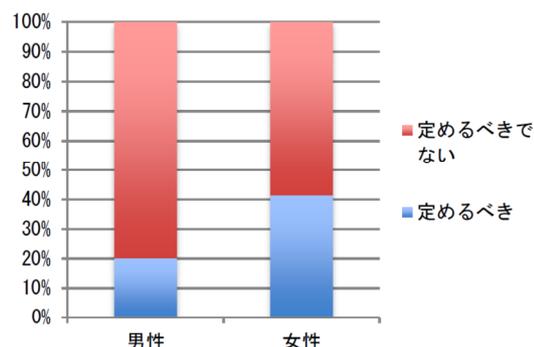
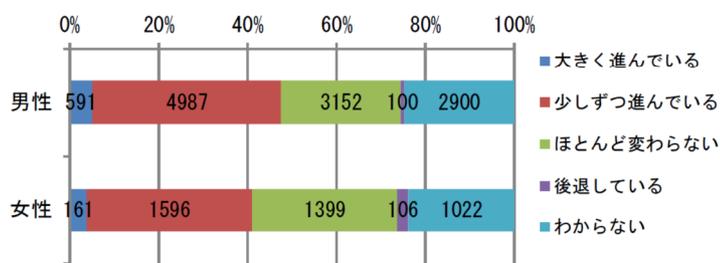
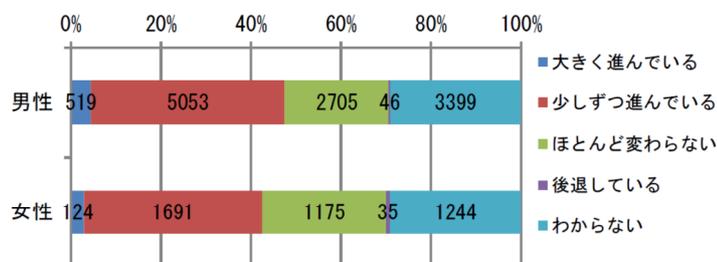


図1.103 目標設定の必要性
(設定なしと回答した中で)

所属機関の変化



所属学会の変化



世の中の変化

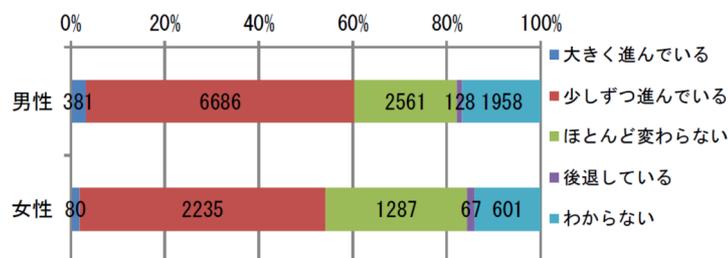


図 1.104 男女共同参画推進の動き

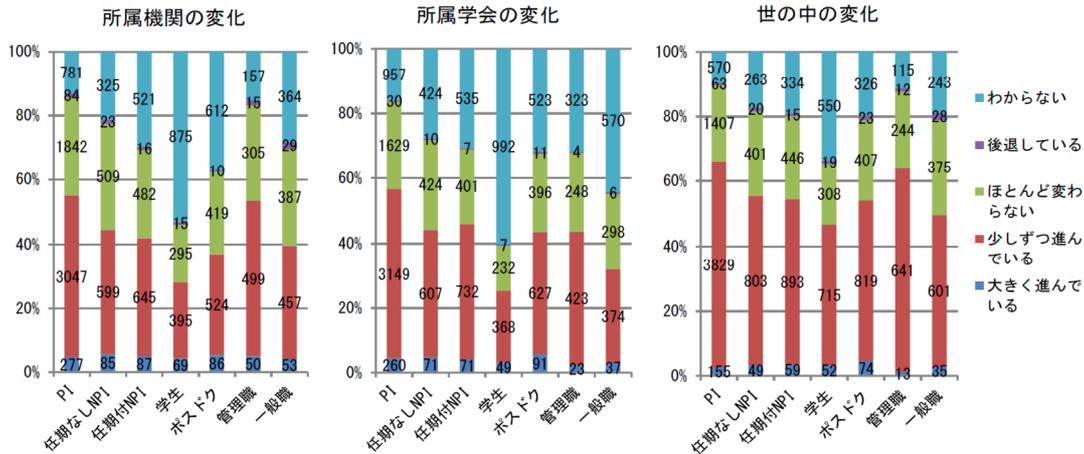


図1.105 男女共同参画推進の動き(職域別)

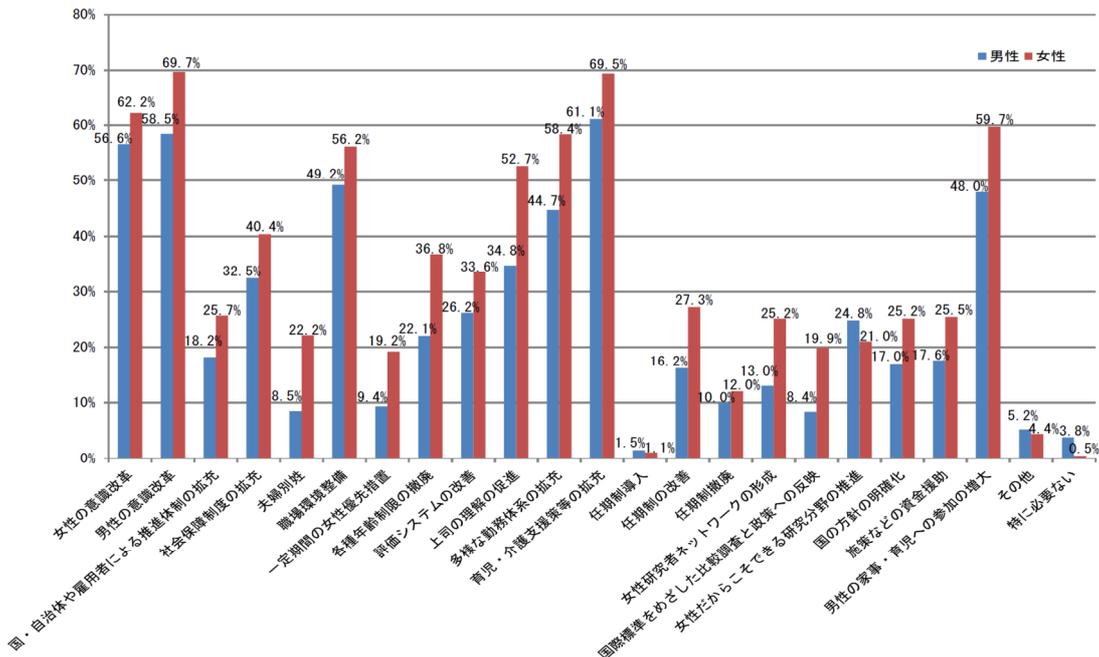
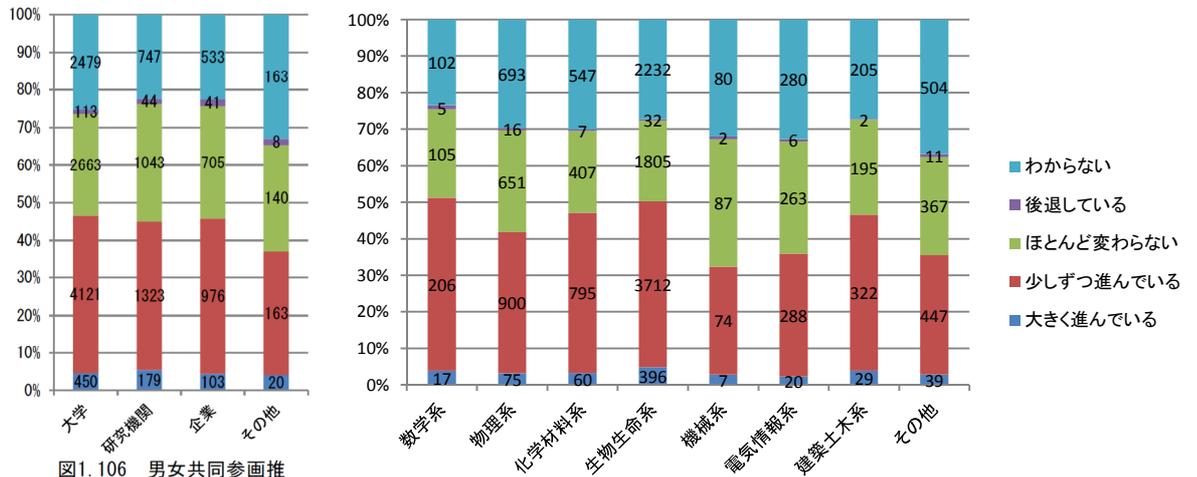


図1.108 男女共同参画のために今後必要なこと

(第二章)

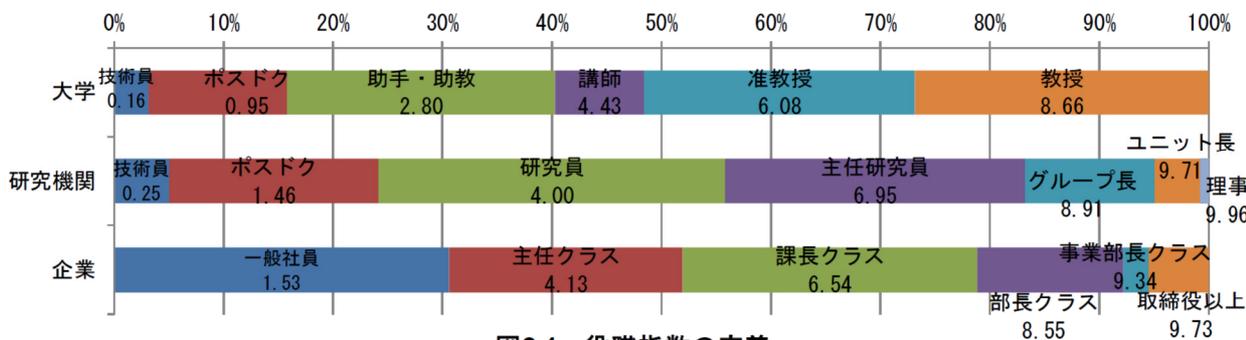
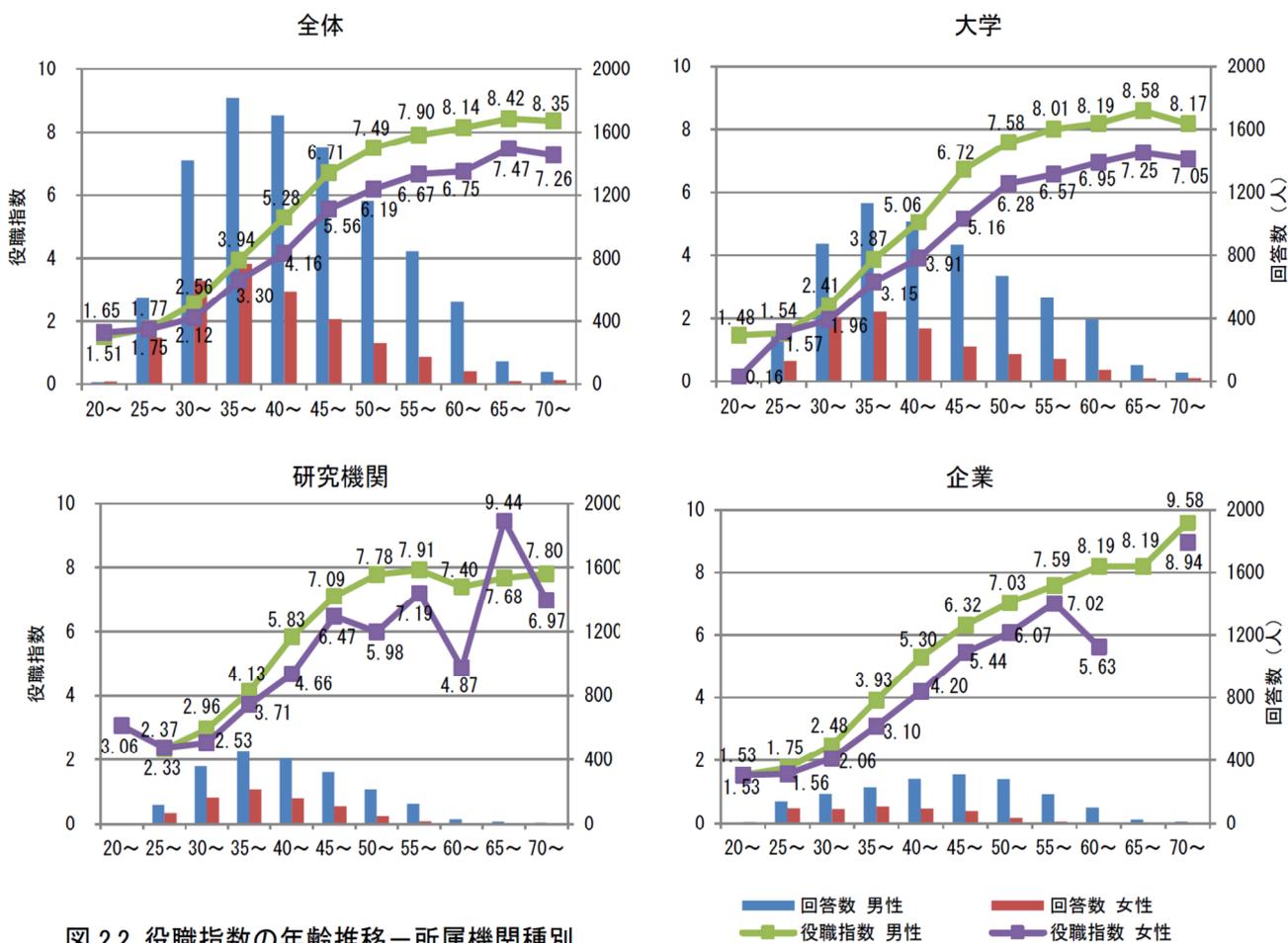


図2.1 役職指数の定義



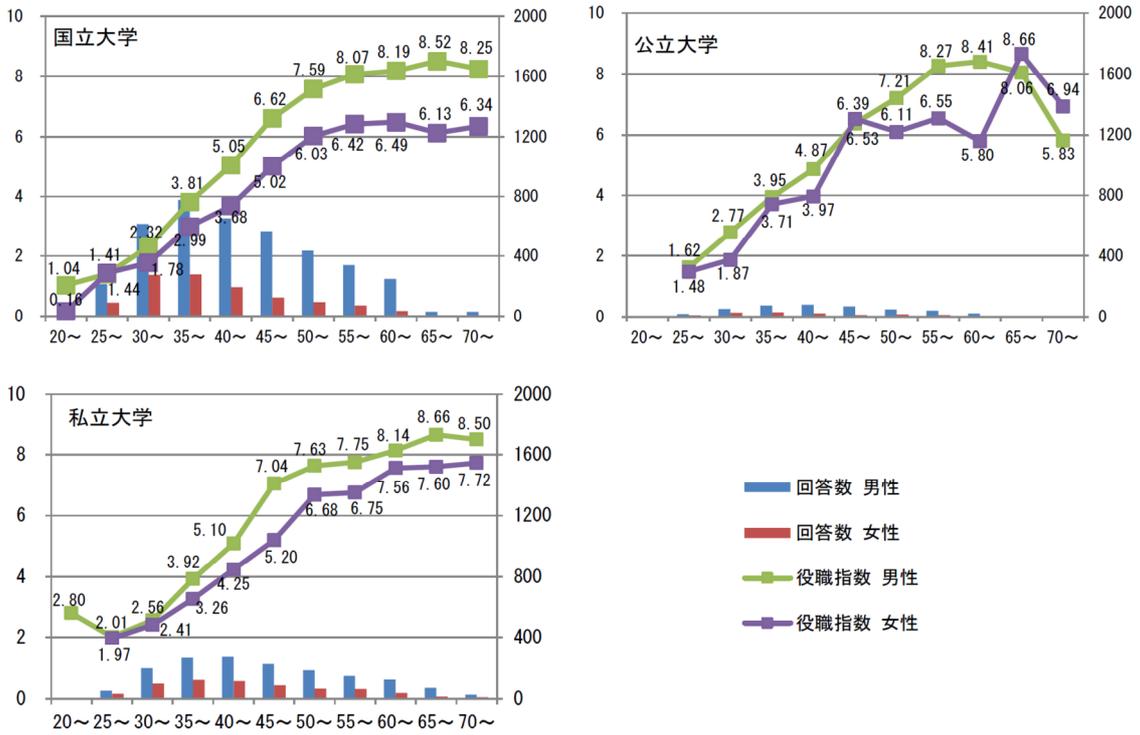


図 2.3 役職指数の年齢推移—大学

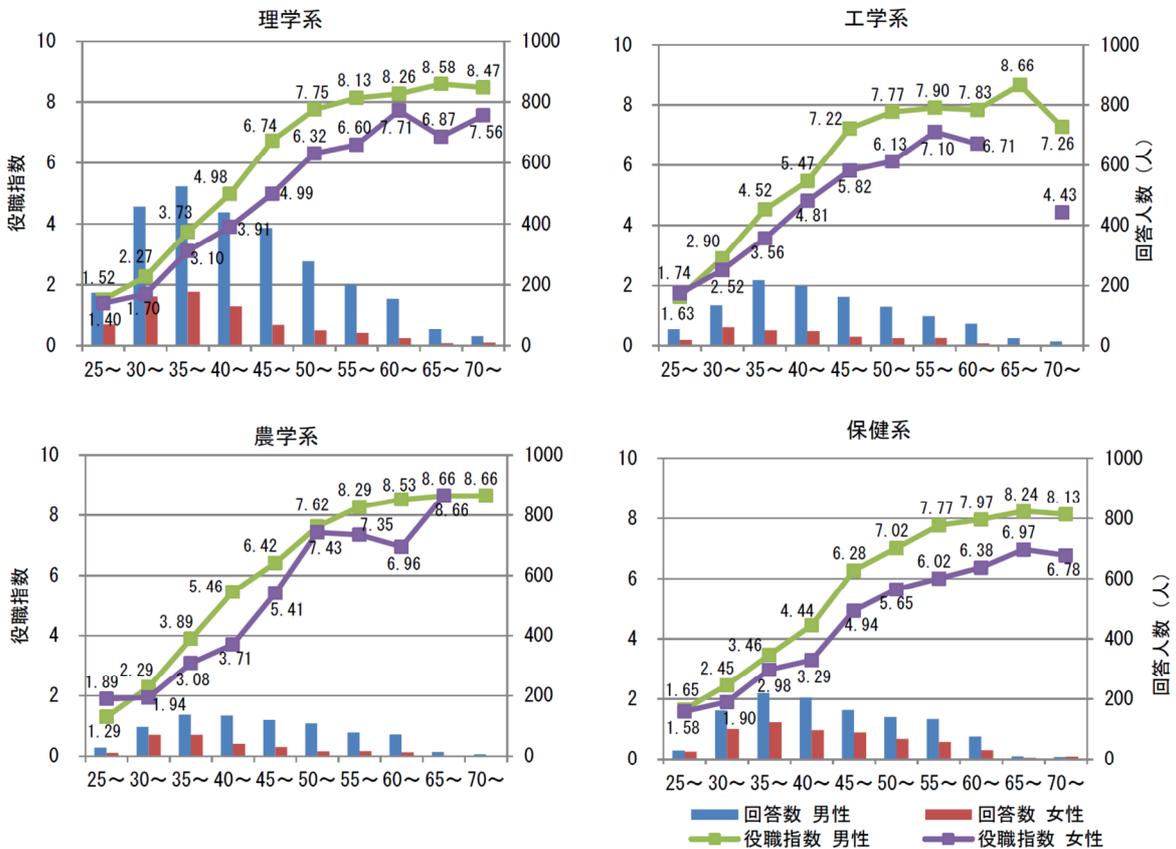


図 2.4 大学における役職指数の年齢推移—所属分野

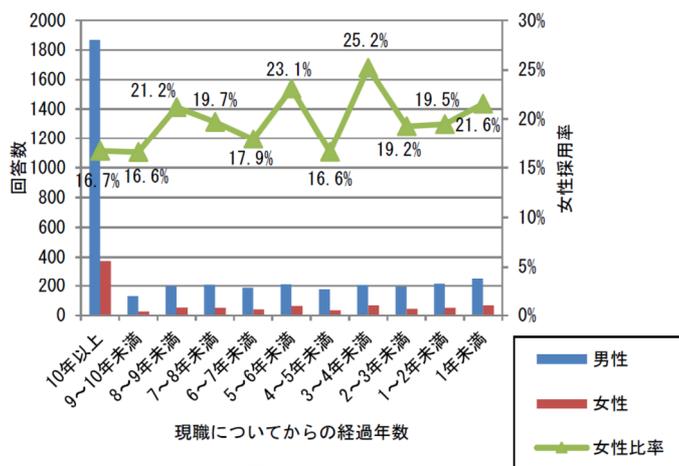


図2.5 大学教員（講師以上）の女性採用率

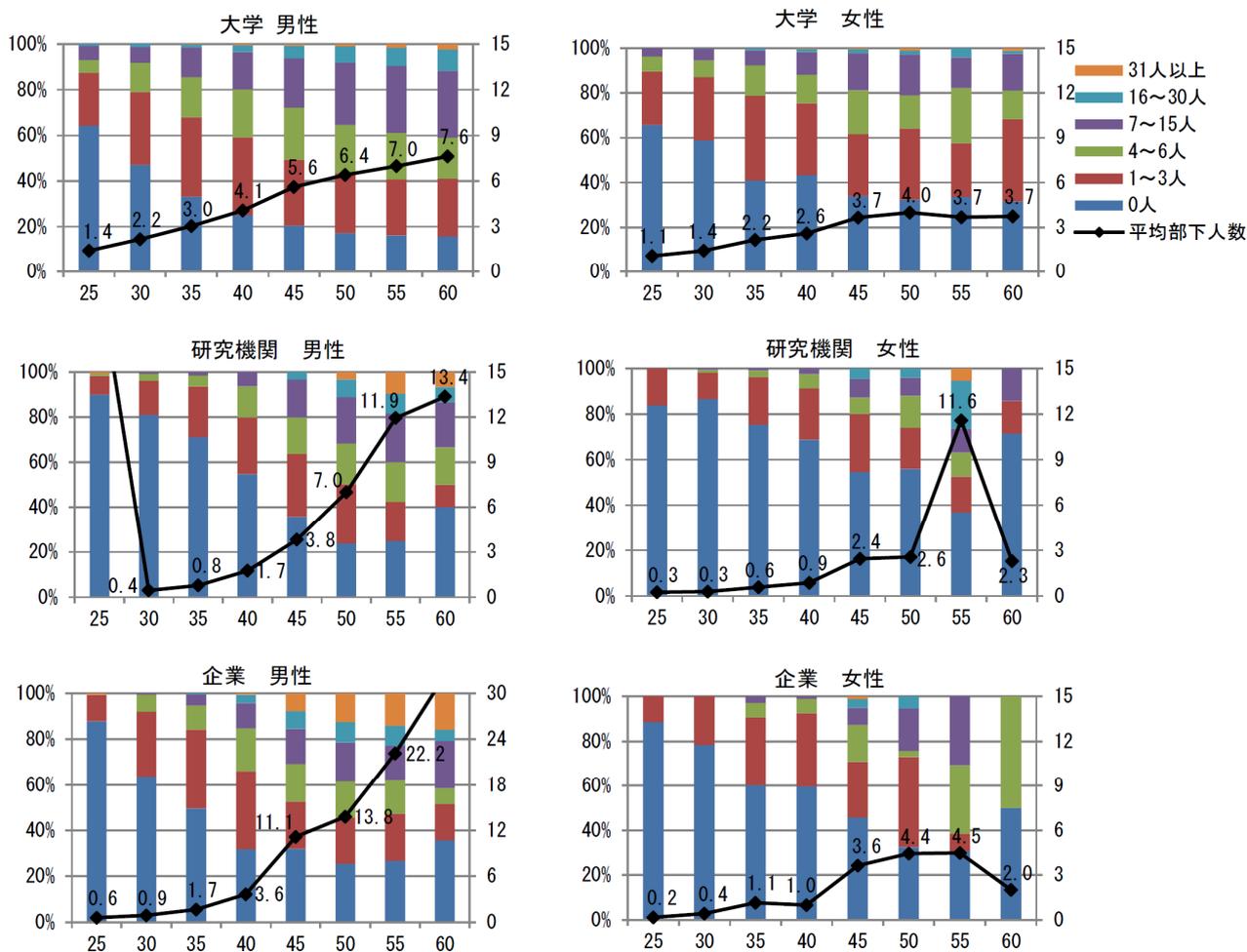


図 2.6 部下人数の年齢推移—所属機関別

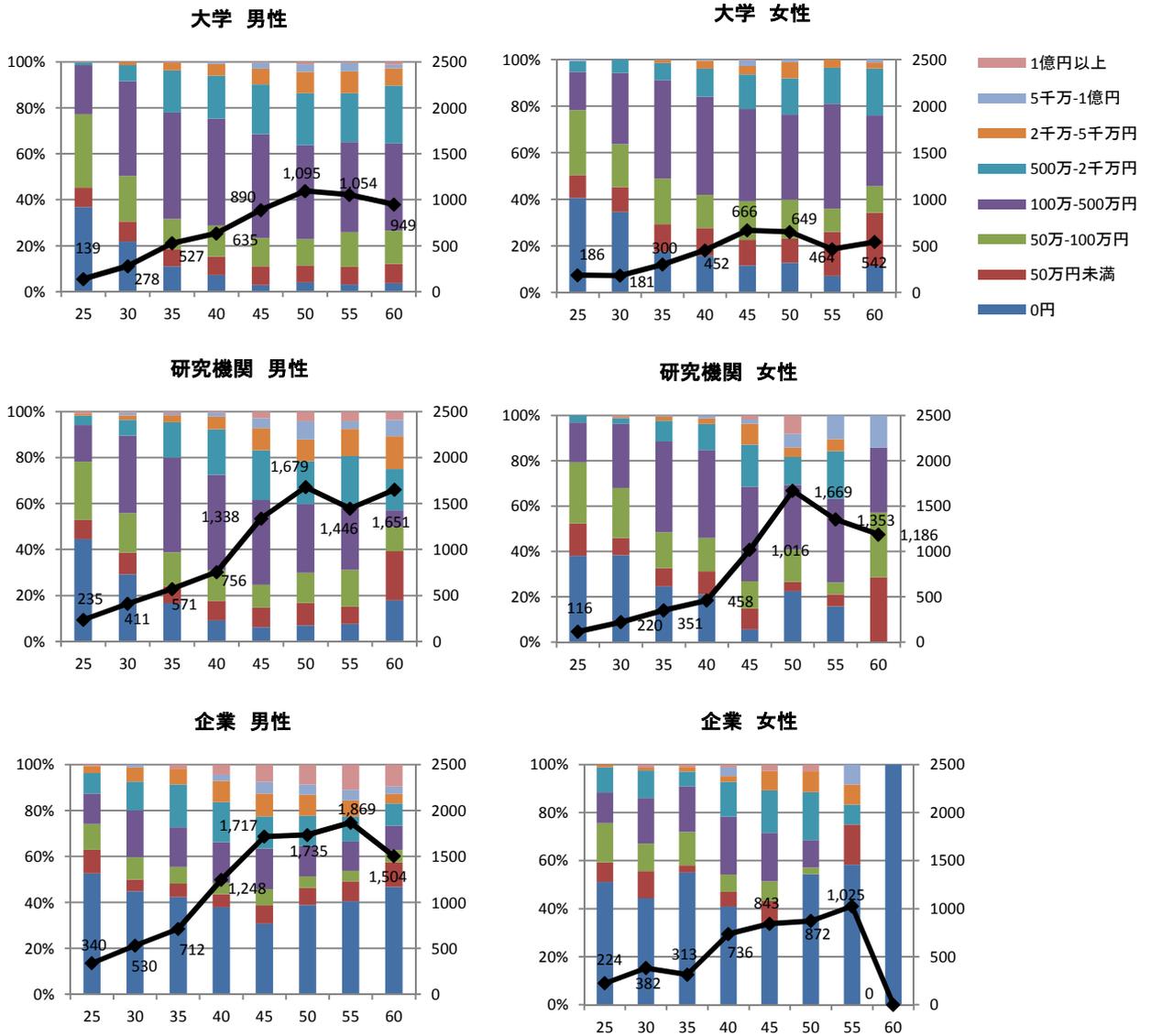


図 2.7 研究開発費の年齢推移—所属機関別

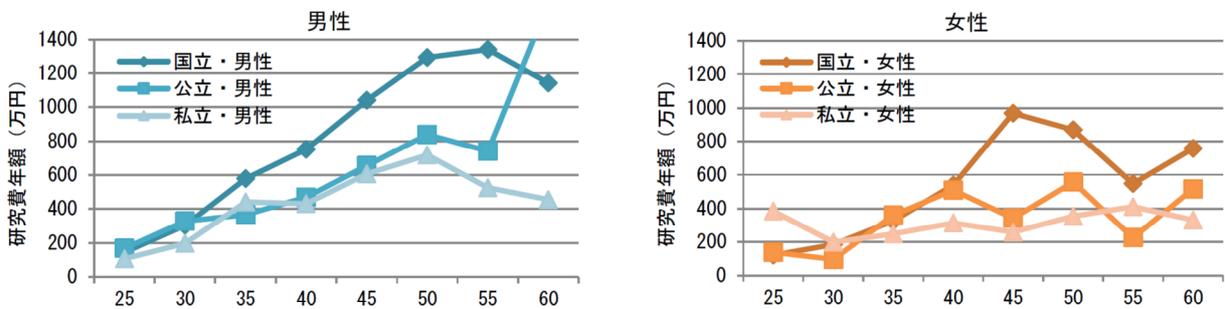


図 2.8 研究開発費の年齢推移—大学別

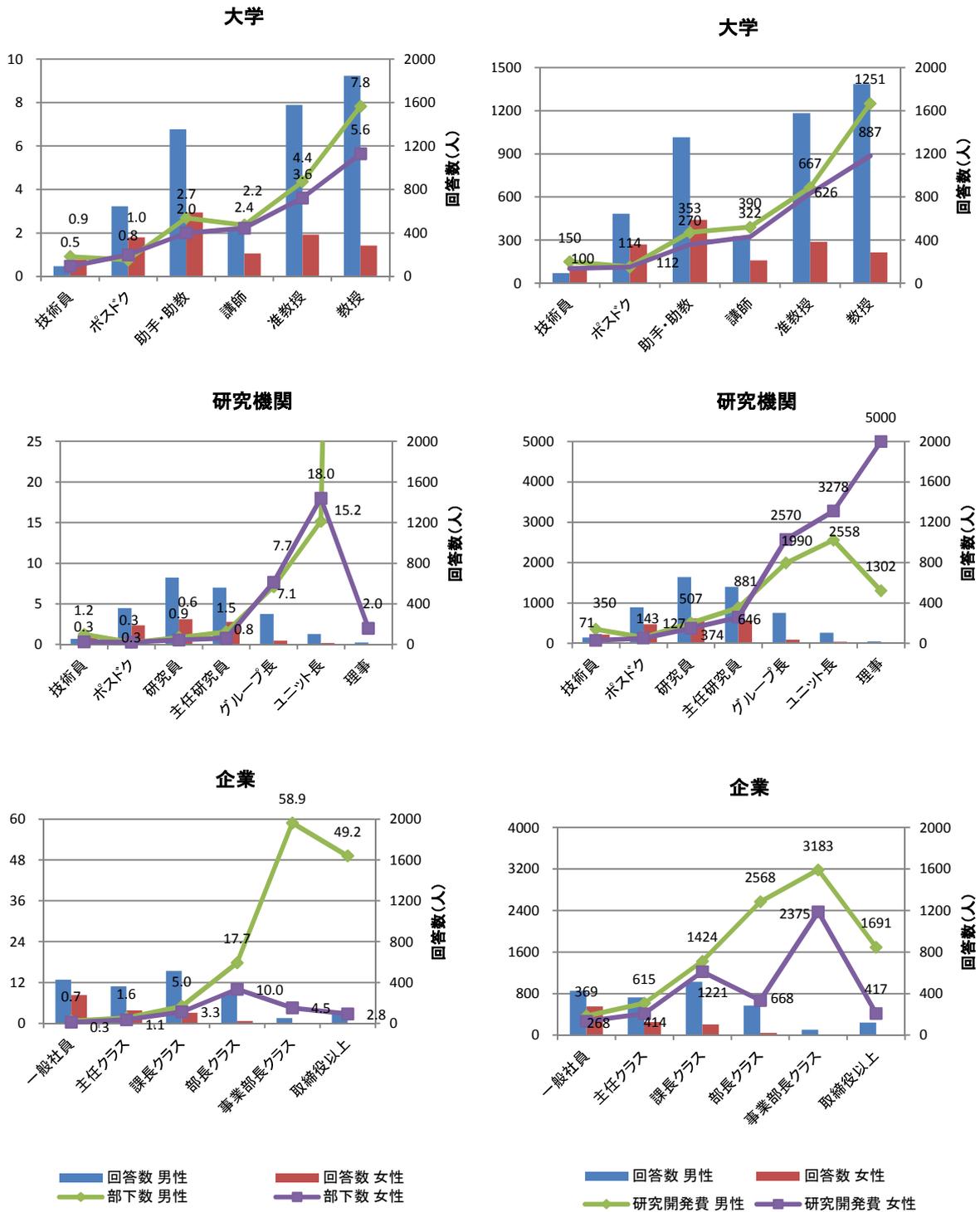


図 2.9 役職別の部下人数(左)と研究開発費(万円:右)

(第三章)

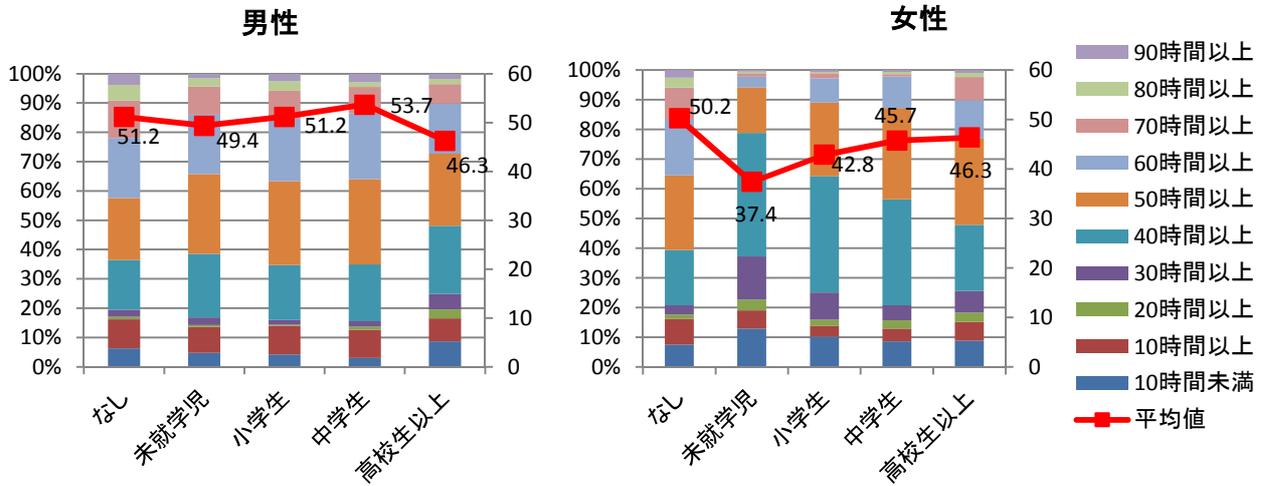


図 3.1 在職場時間(子どもの年代別)

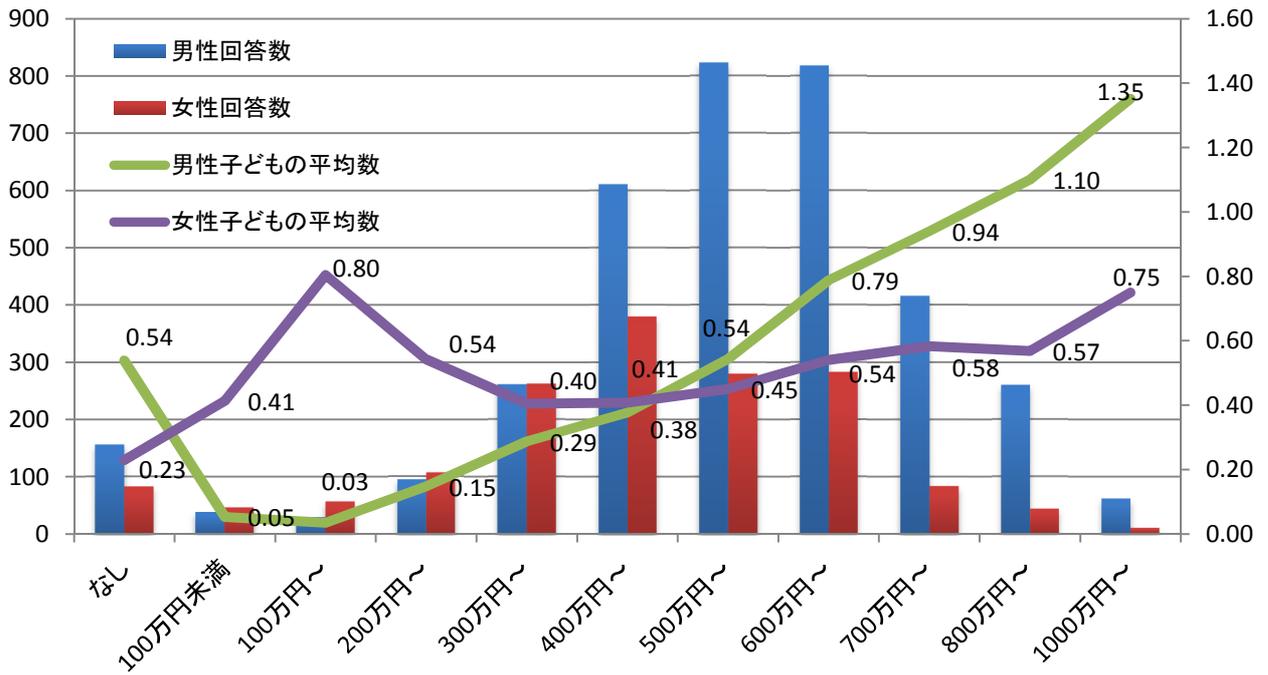


図3.2 年収と子どもの数(30歳代後半)

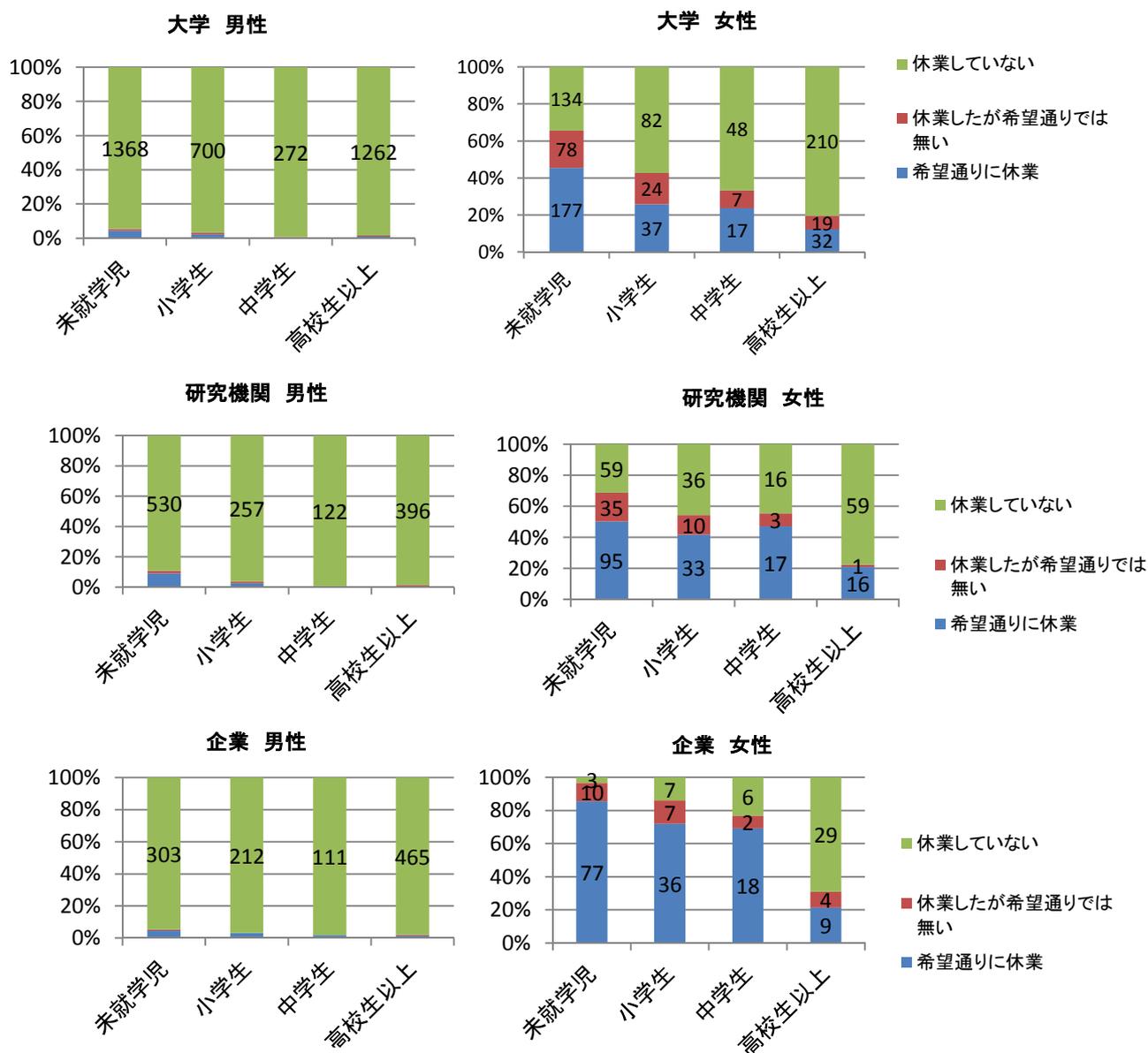


図 3.3 育児休業の取得状況(所属機関別)

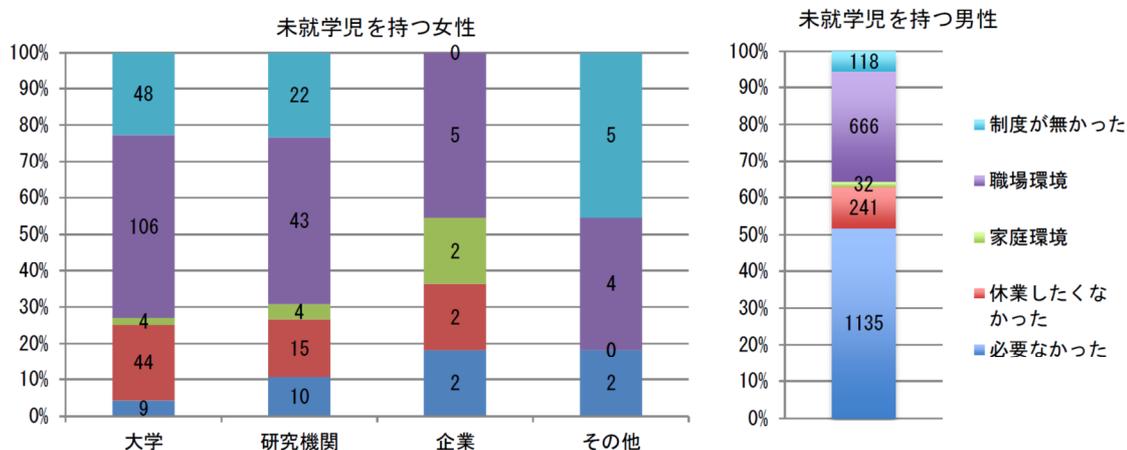


図 3.4 未就学児を持つ親が(希望どおりに)育児休業を取得しなかった理由

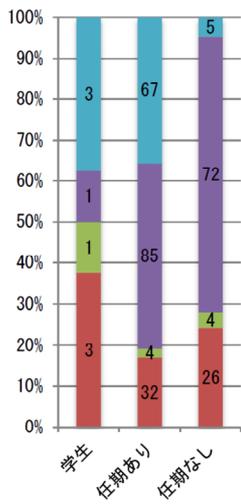


図3.5 未就学児を持つ女性が(希望どおり)育児休業しなかった理由(雇用形態別)

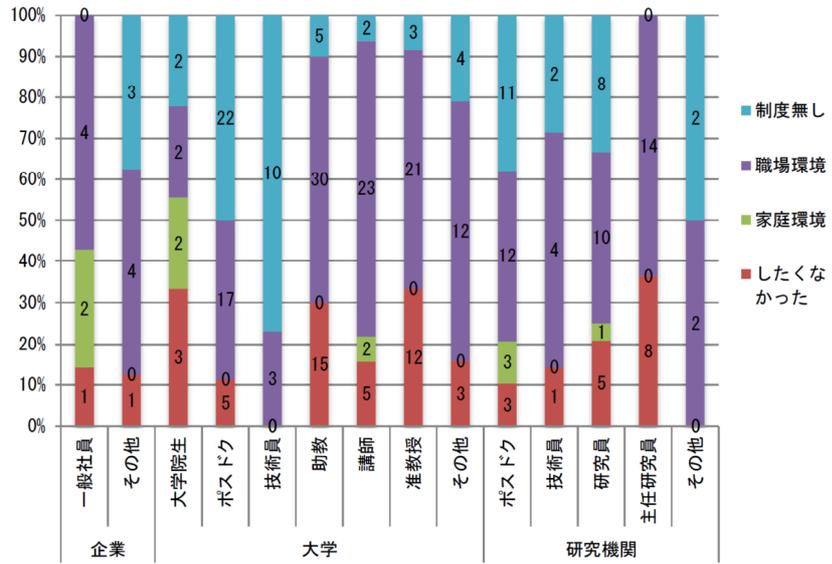


図3.6 未就学児を持つ女性が(希望どおり)に育児休業しなかった理由(職別)

(注: 図3.6の総数と図3.4の総数の違いは、解析に用いた設問の違いによる)

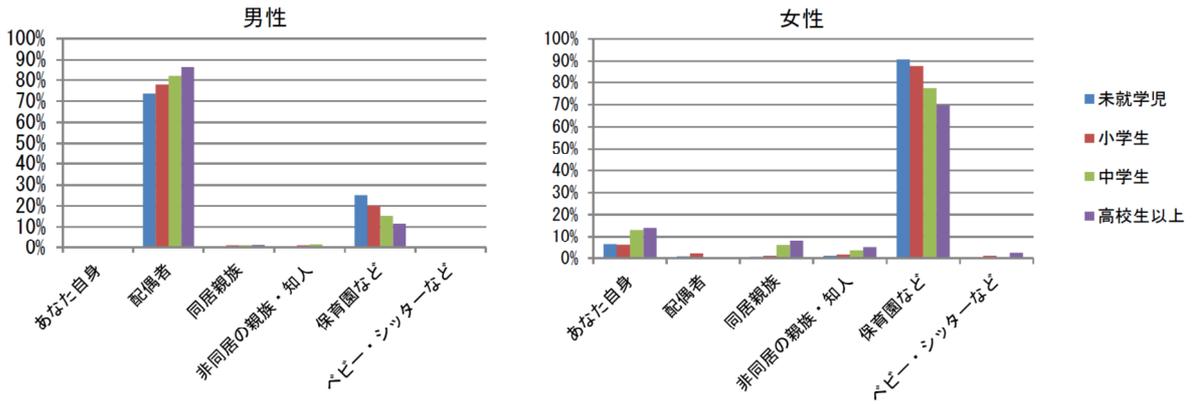


図3.7 未就学児の日中の保育担当者-最年少の子どもの年代別

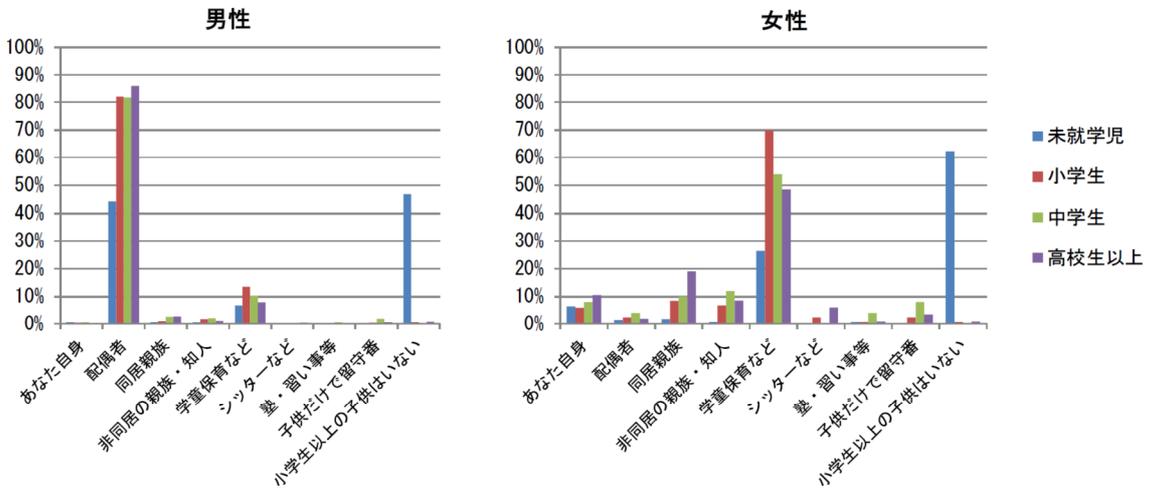


図3.8 小学生の放課後の保育担当者-最年少の子どもの年代別

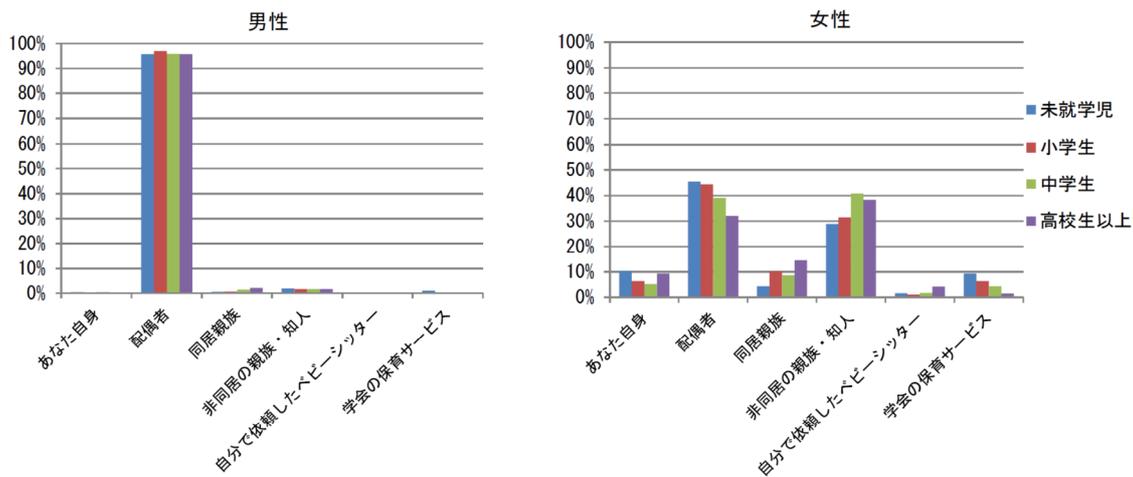


図 3.9 学会参加時の保育担当者-最年少の子どもの年代別

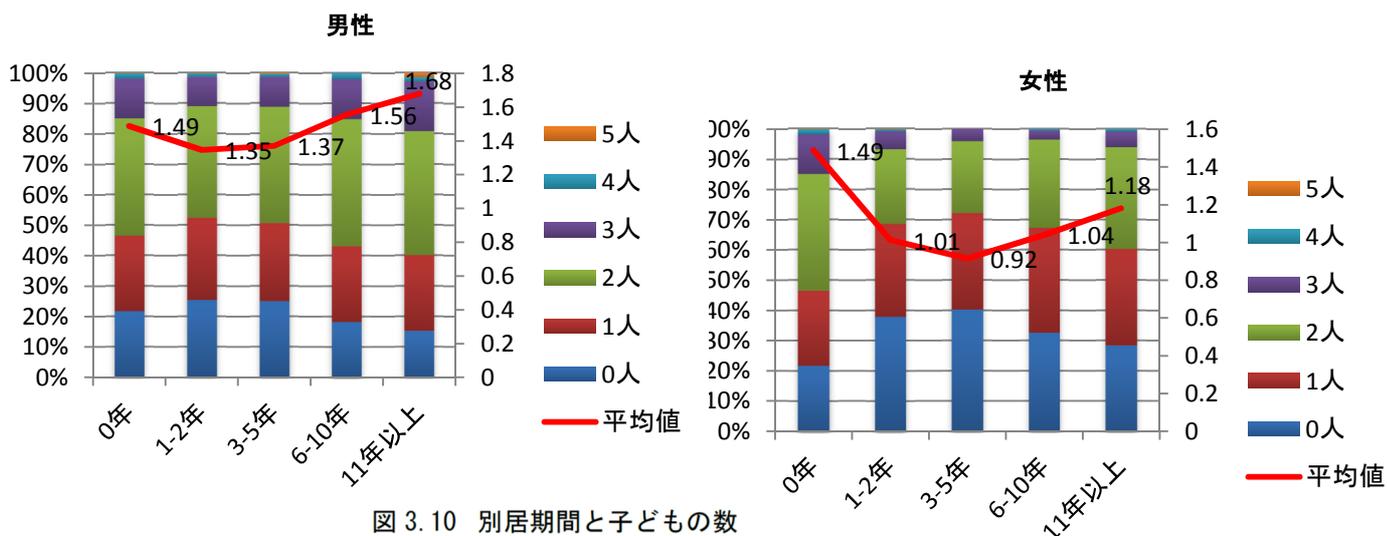


図 3.10 別居期間と子どもの数

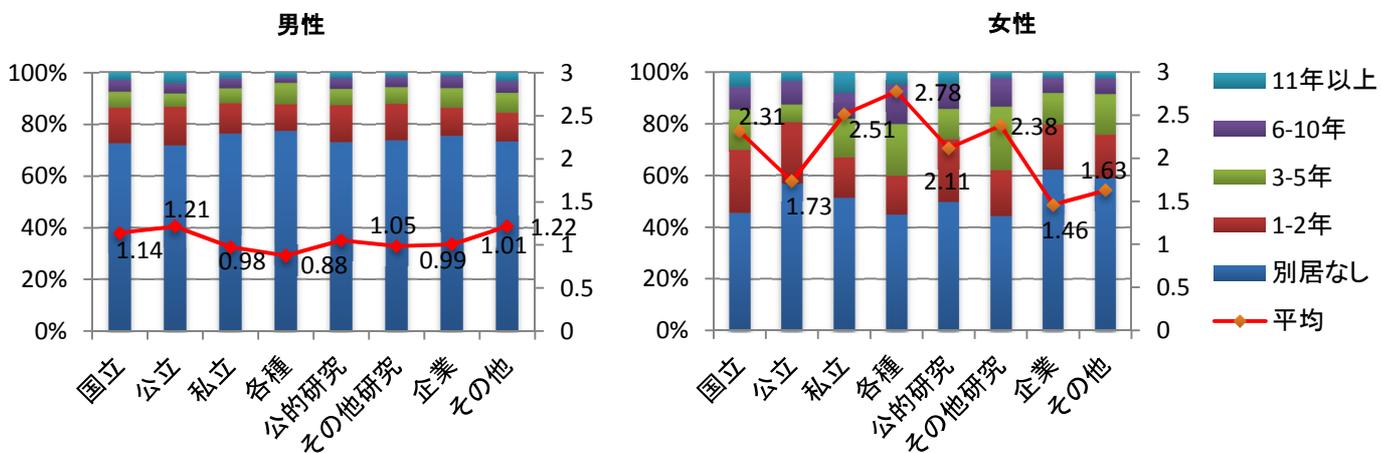


図 3.11 所属機関別の別居年数と平均

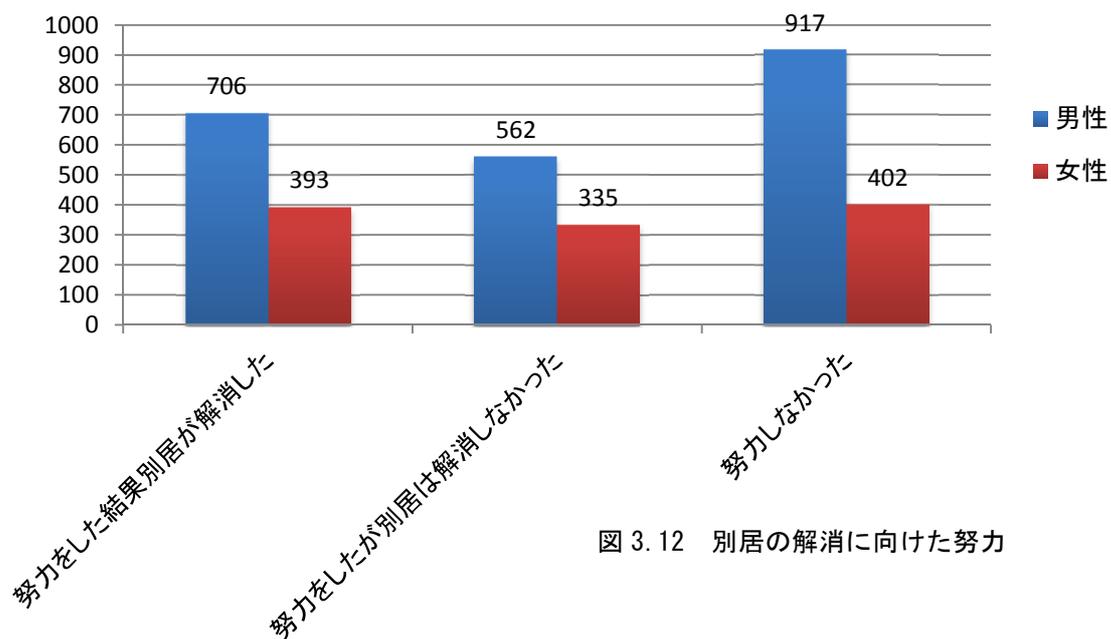


図 3.12 別居の解消に向けた努力

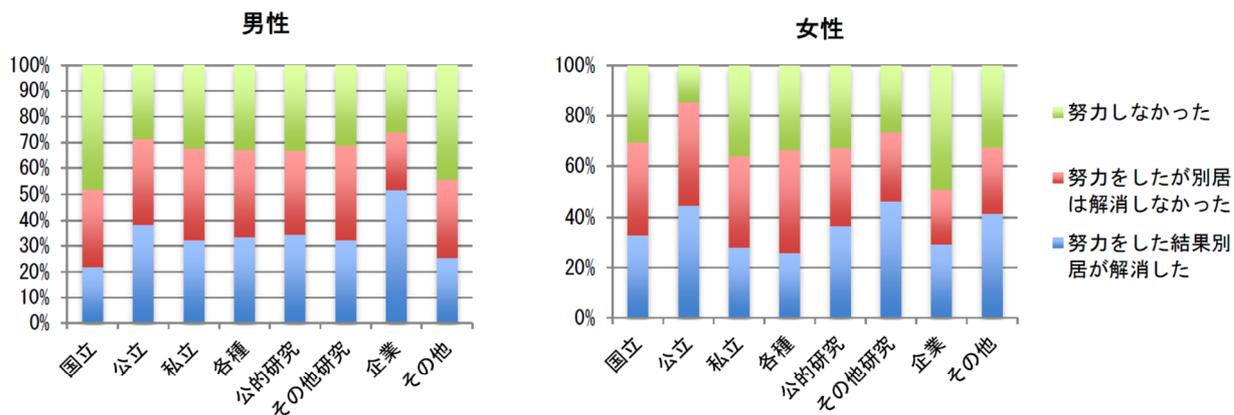


図 3.13 別居の解消に向けた努力(所属機関別)

(第四章)

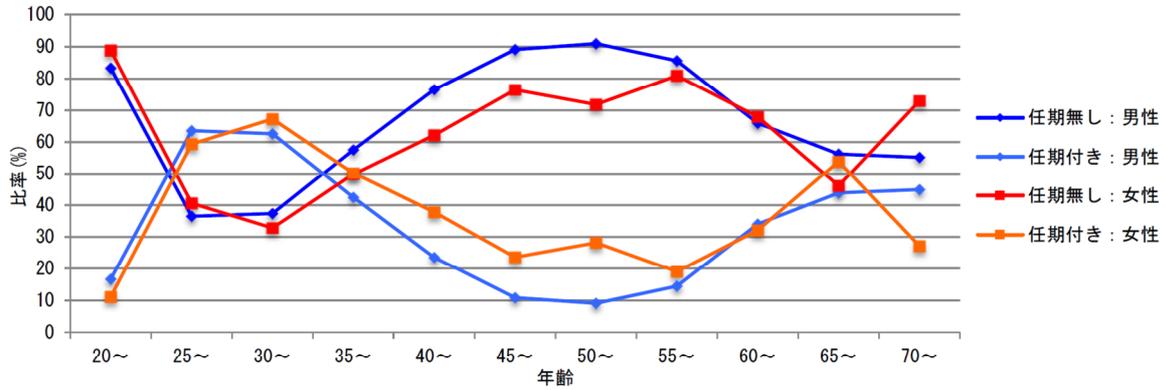


図4.1 年齢別勤務形態

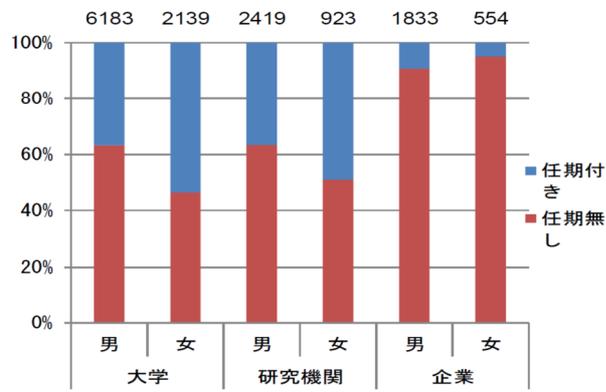


図4.2 所属別勤務形態

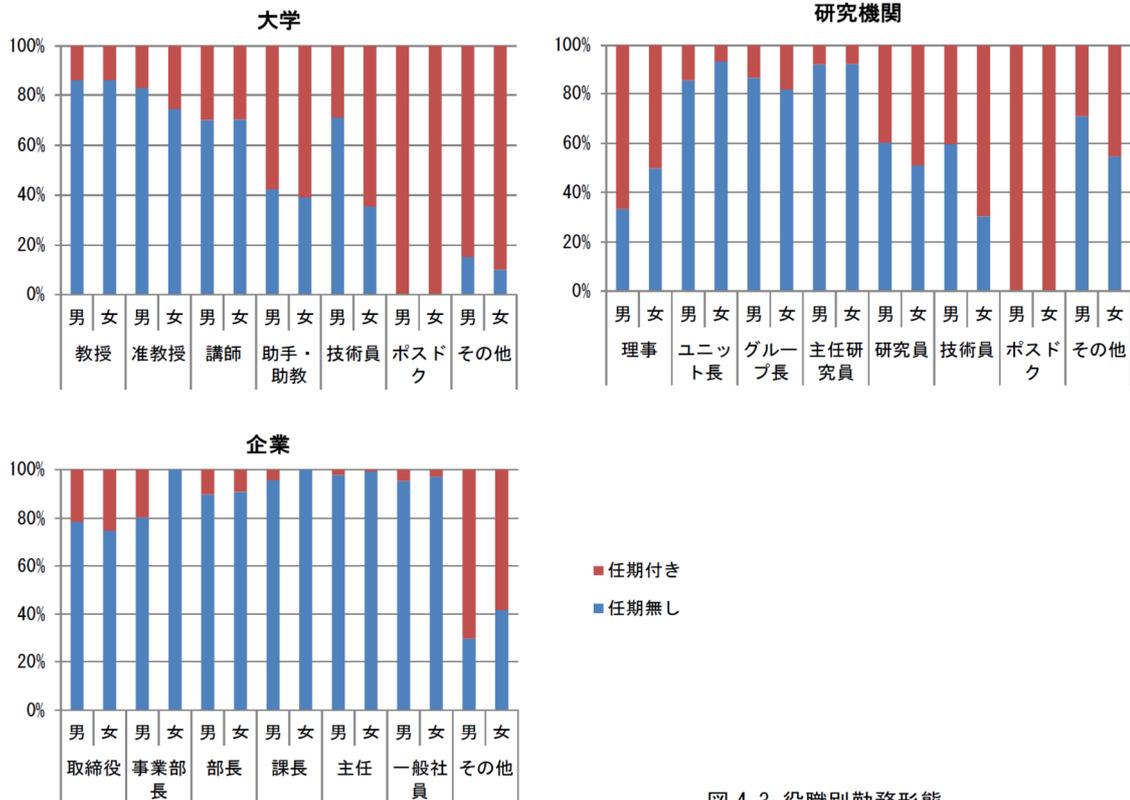


図4.3 役職別勤務形態

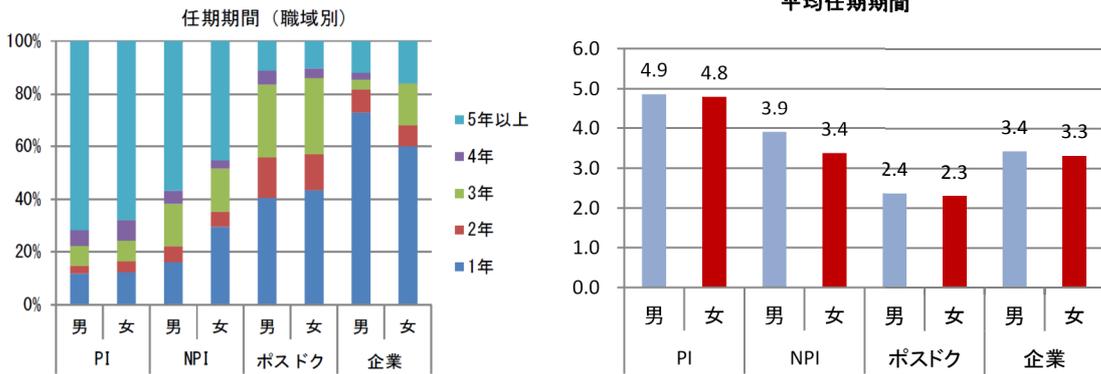


図 4.4 任期付職の職域別任期期間と男女別平均任期期間

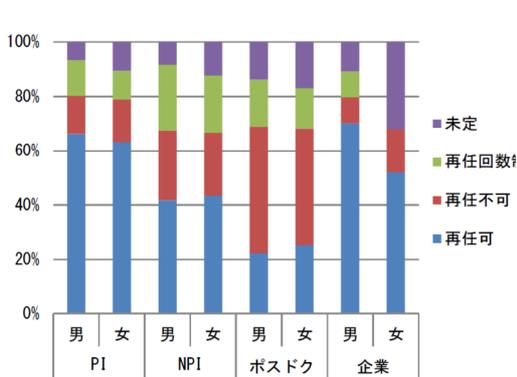


図4.5 任期付き職の再任可能性

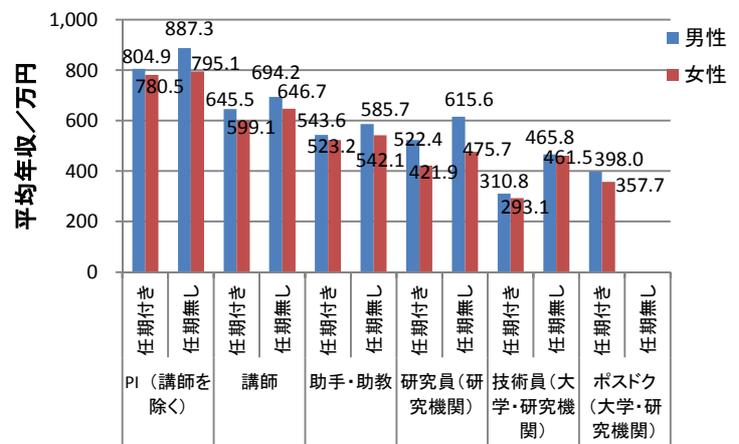


図 4.6 雇用形態と平均年収

(役職・男女別、在職場時間 40 時間/週以上のみ)

注:ポストドク、任期無しは母数 0

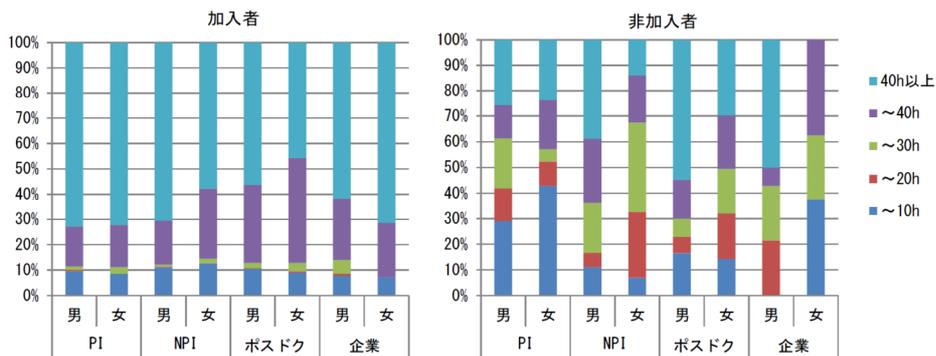


図 4.7 健康保険の加入状況 (契約時間、職域、男女別との関係)

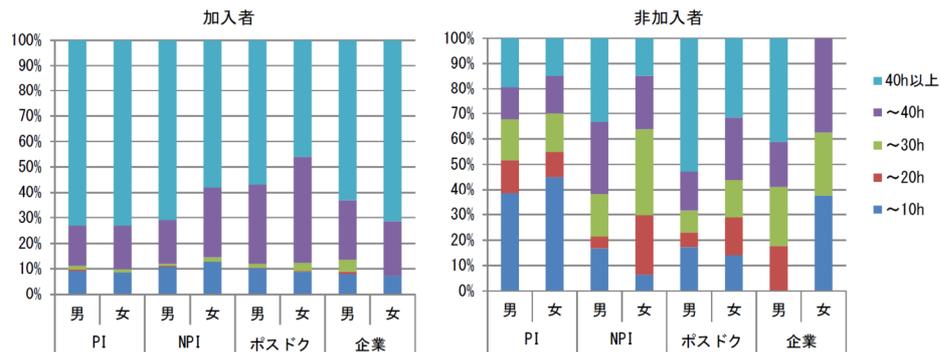


図 4.8 厚生・共済年金の加入状況 (契約時間、職域、男女別との関係)

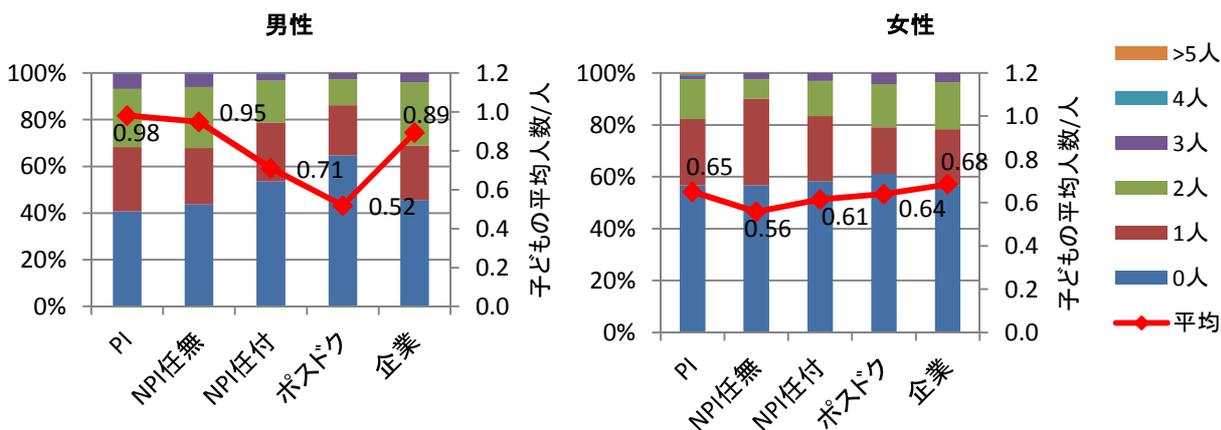


図4.9 子どもの数(男女別・職位別、35-39歳限定)

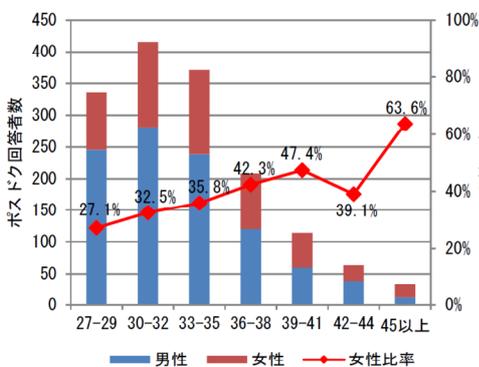


図4.10 ポスドクの年齢分布と女性比率

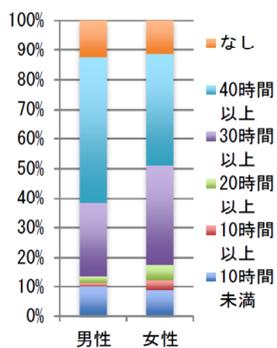


図4.11 ポスドクの契約上の勤務時間

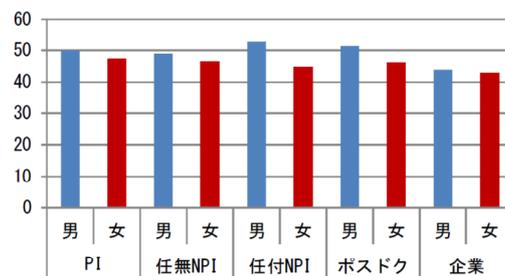


図4.12 週当たり在職場時間(職域別)

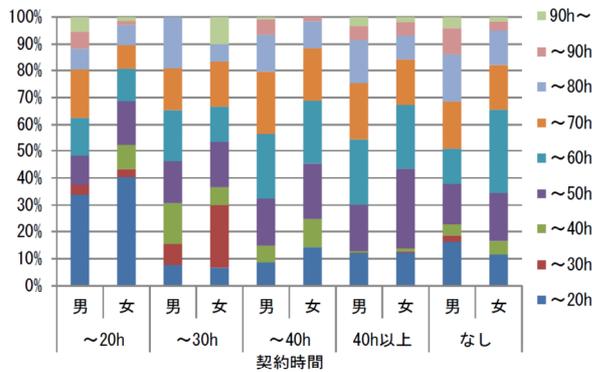
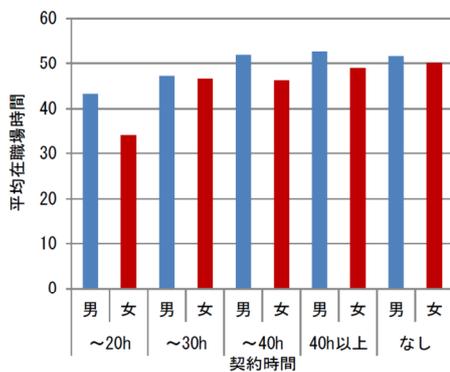


図4.13 ポスドクの平均在職場時間(左)、契約時間と在職場時間の分布(右)

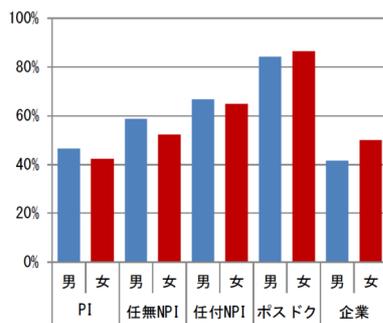


図4.14 在職場時間に占める研究時間の割合(平均)

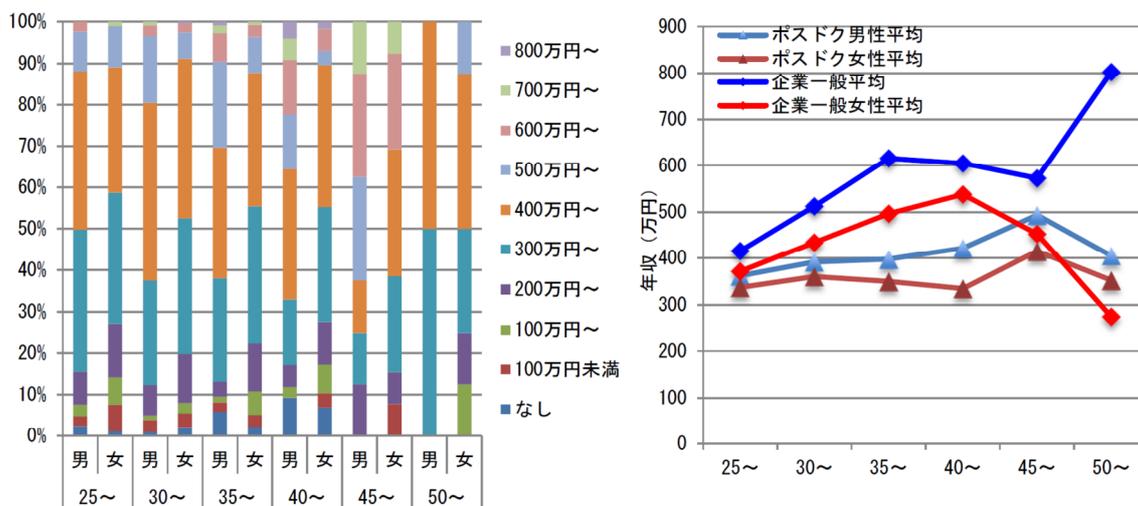


図 4.15 ポスドクの年収(年齢別・男女別)

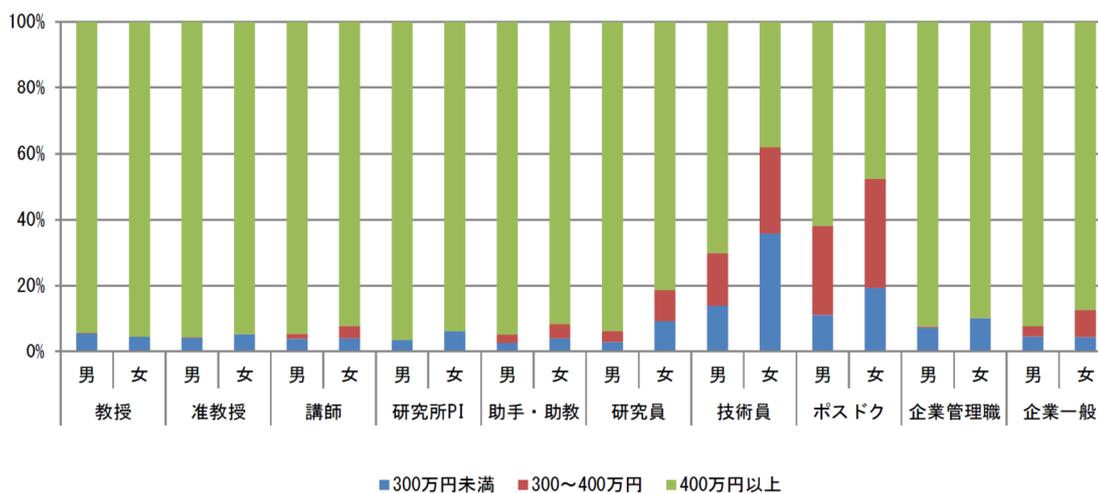


図4.16 在職場時間が40時間/週以上の学位取得者の年収

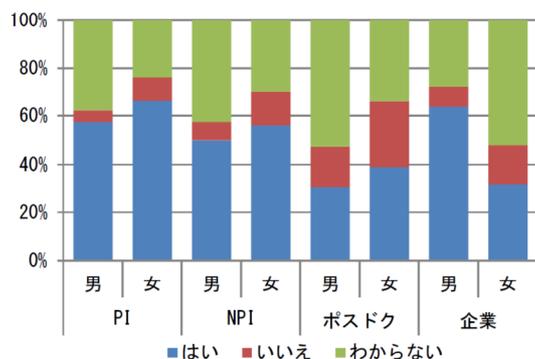


図4.17 任期付き職の育児休業取得の可否(職域別)

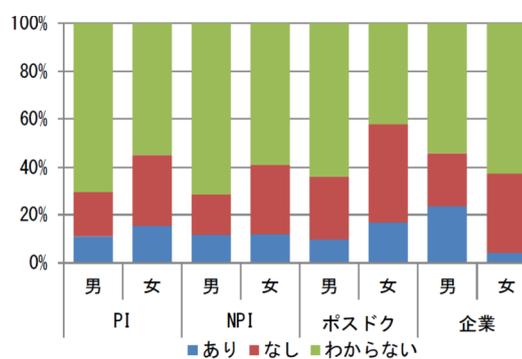


図4.18 任期付き職の育児休業による任期延長の可否(職域別)

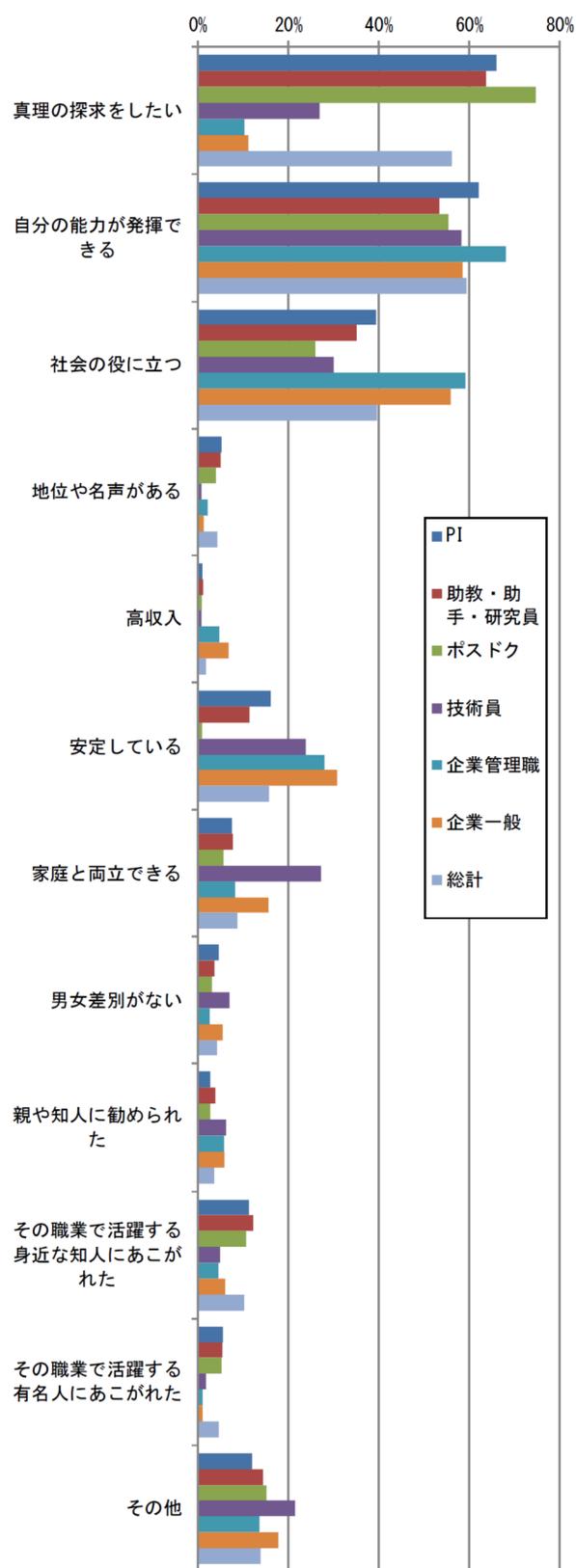


図4.19 現職に就いた理由（職域別）

(第五章)

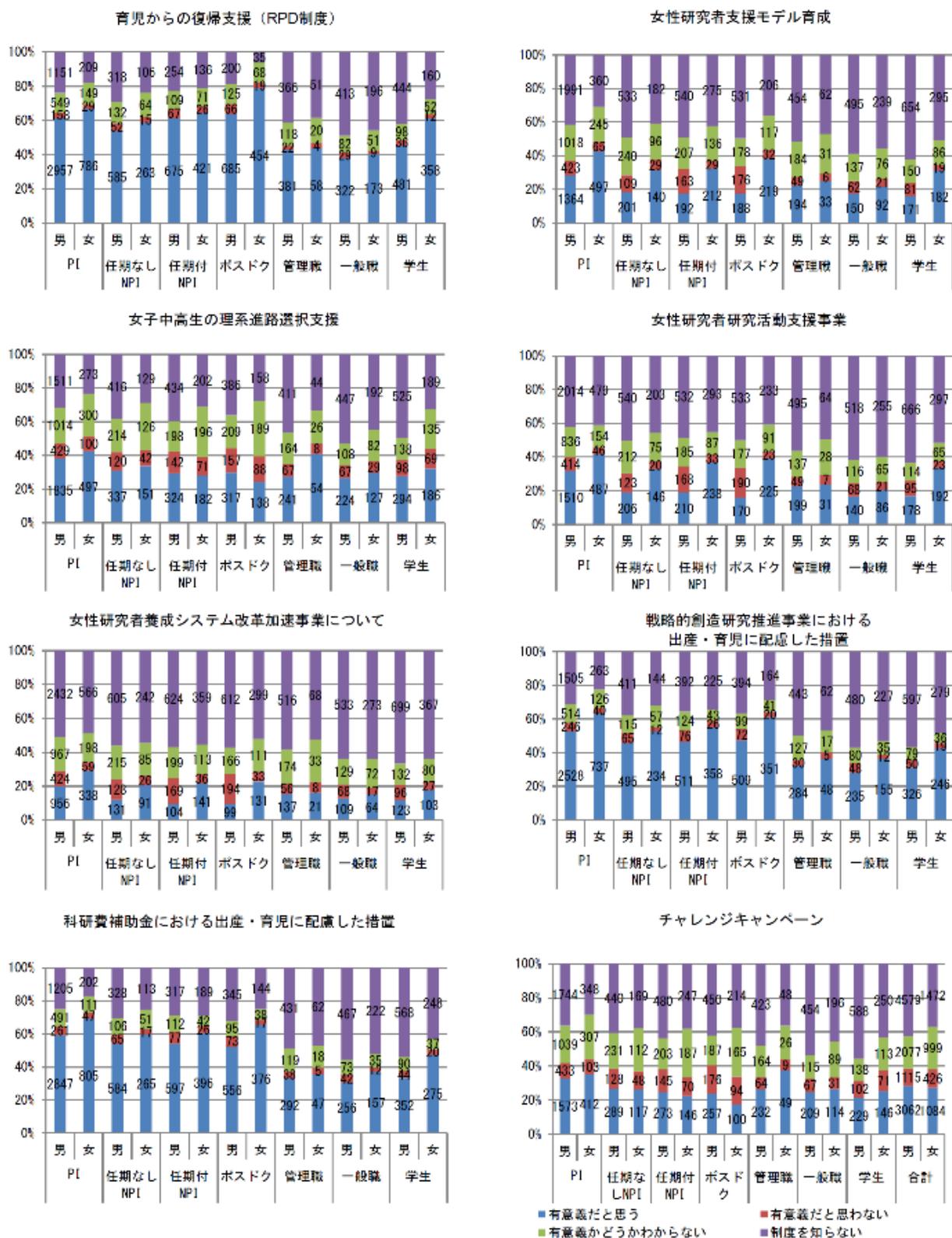


図 5.1 最近の施策に関する認知度

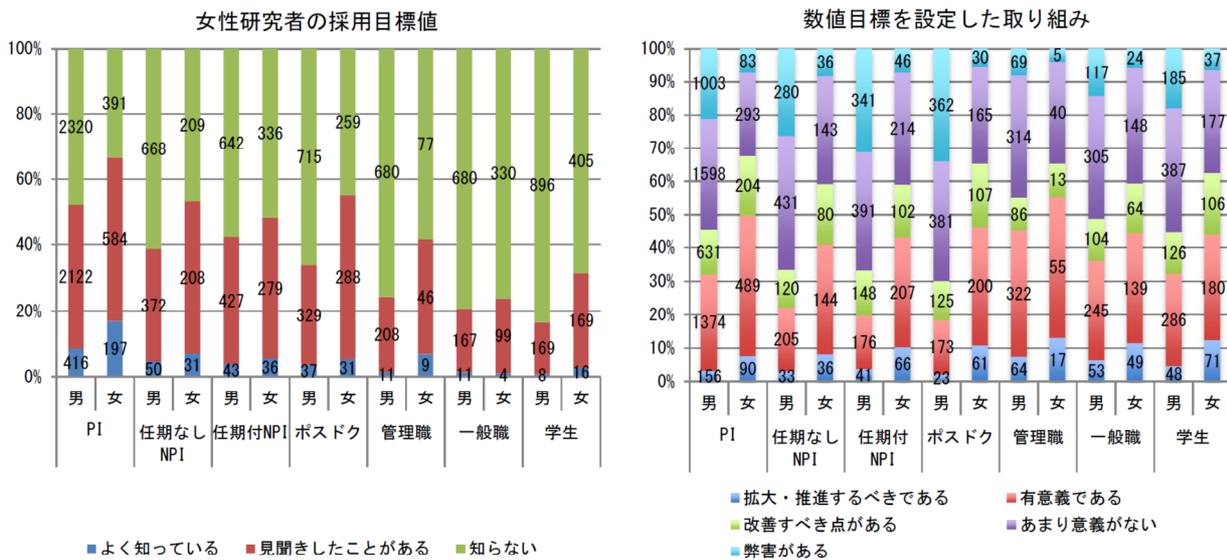


図 5.2 女性研究者の採用における数値目標の設定についての認知度と認識

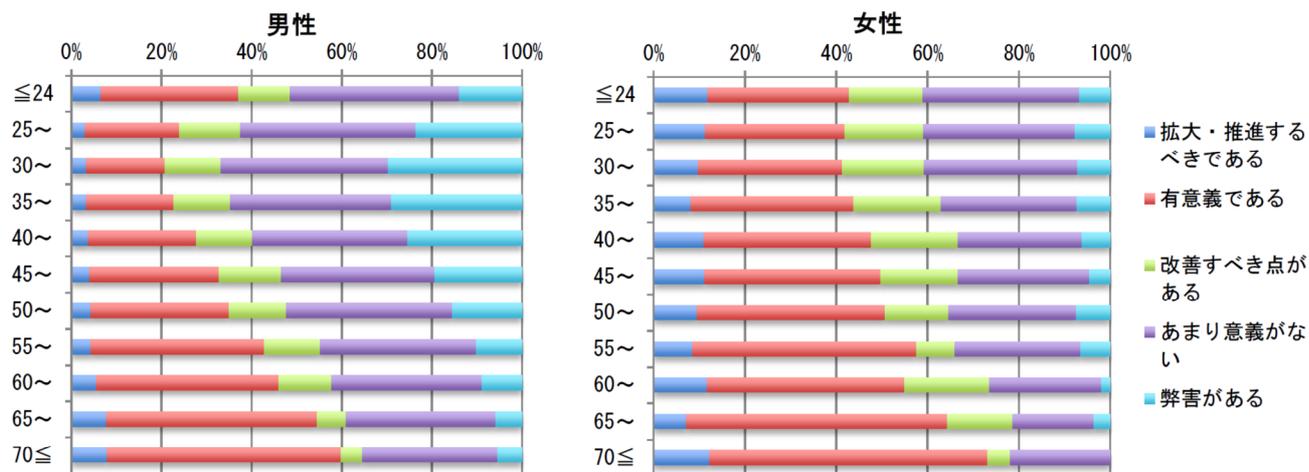


図 5.3 女性比率の数値目標について(年齢別)

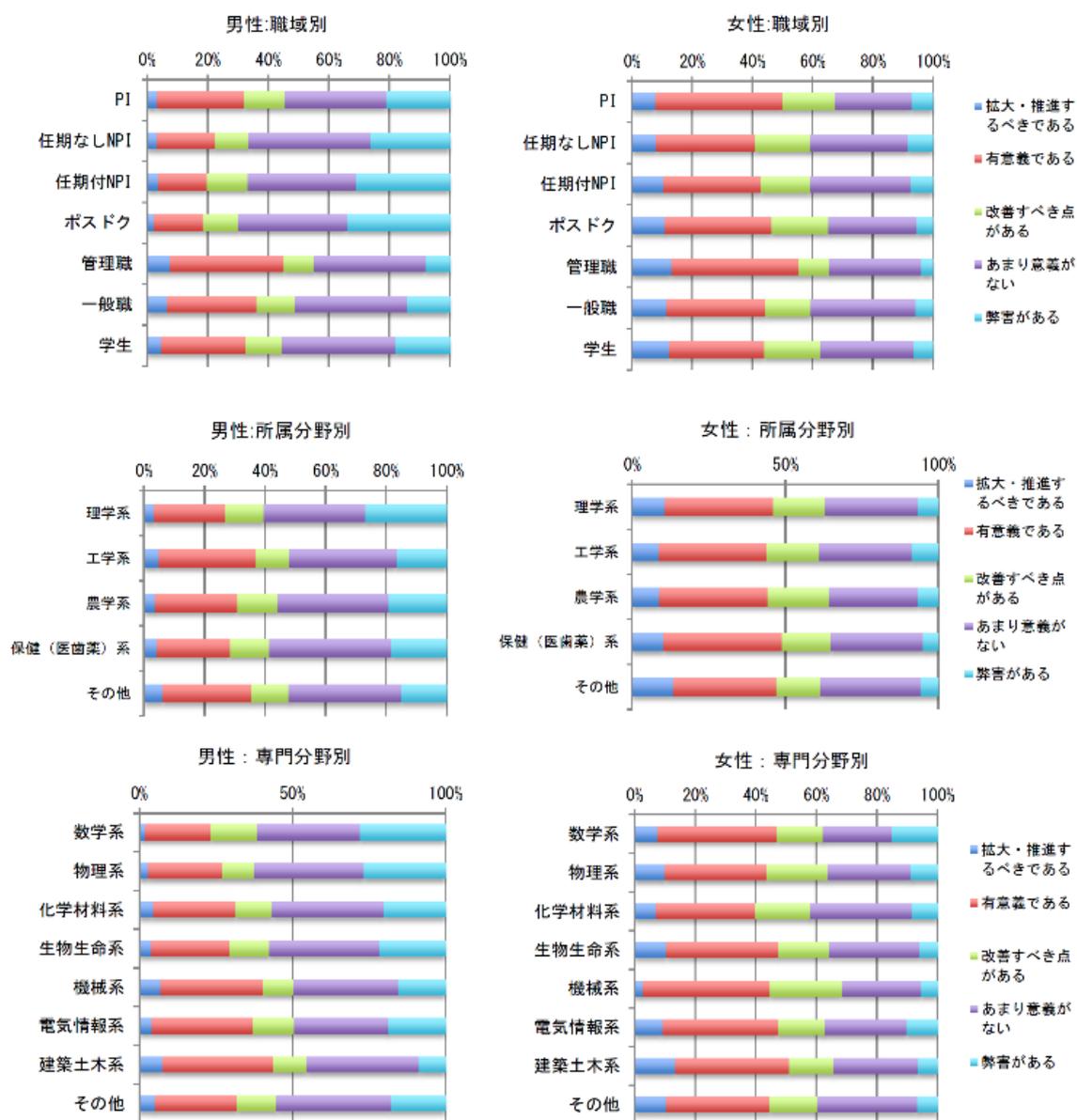


図 5.4 女性比率の数値目標について(職域別、所属分野別、専門分野別)

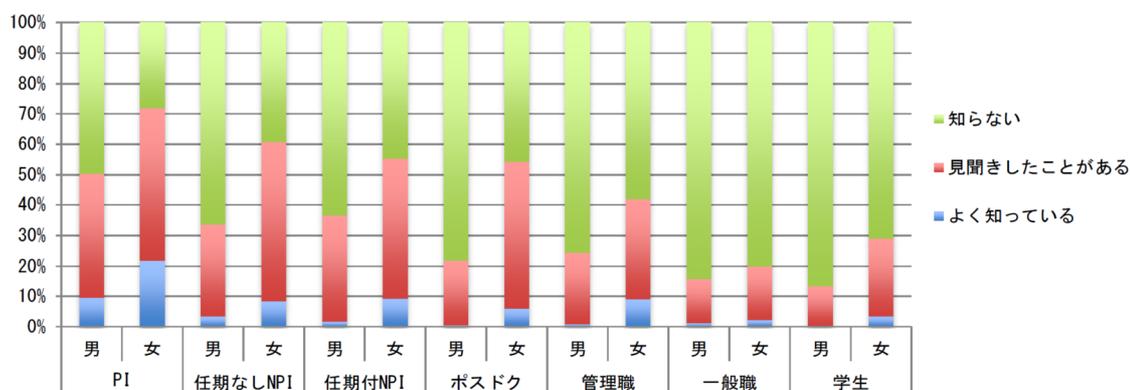


図5.5 数値目標の認知度(職域別)

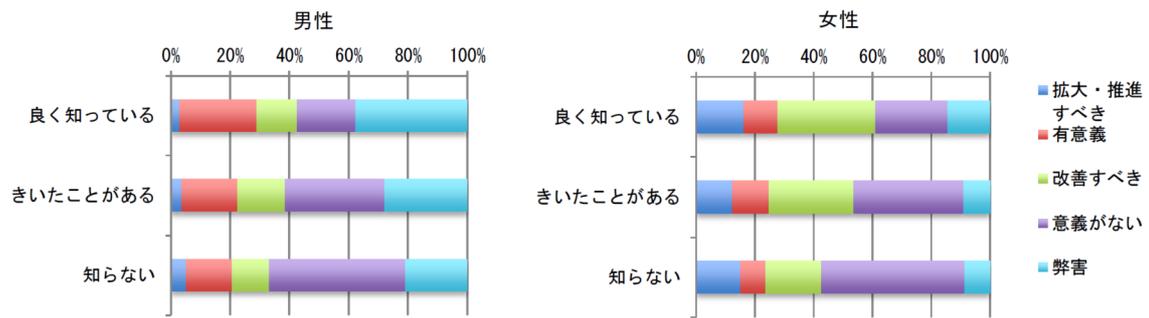


図 5.6 数値目標の認知度と意義への意識度との関係

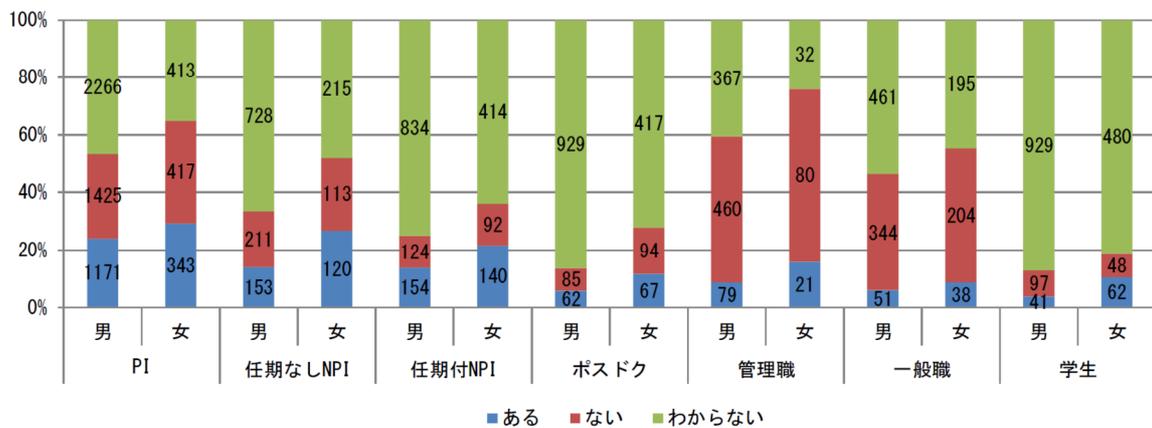


図5.7 所属機関における女性採用数値目標の有無

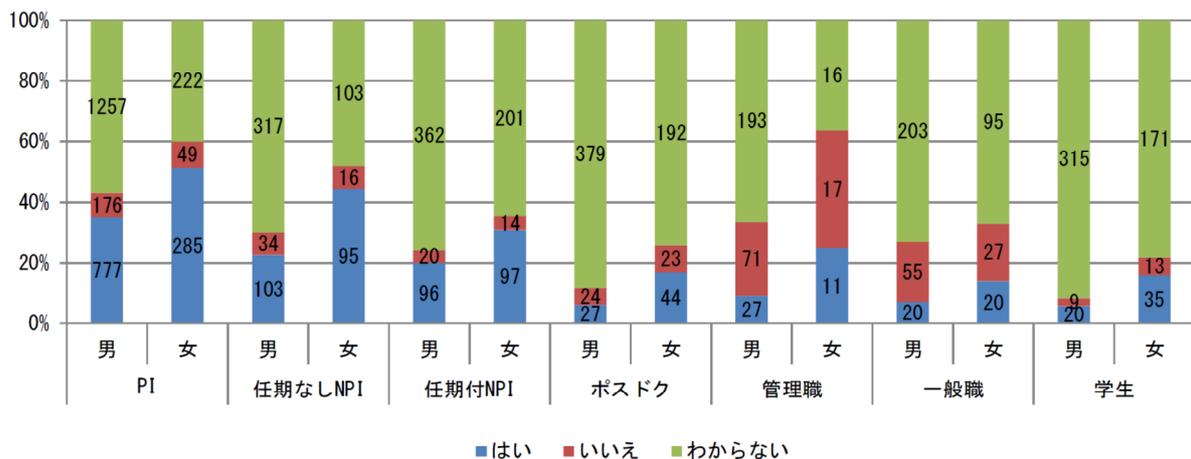


図5.8 数値目標が公開されているか（数値目標有の場合：職域別）

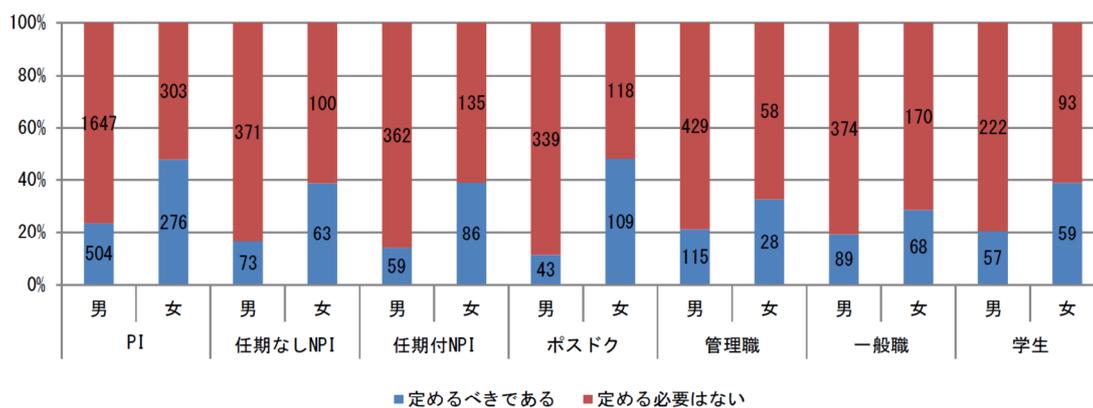


図5.9 数値目標の必要性(所属機関に導入されていない場合)(職域別)

(第六章)

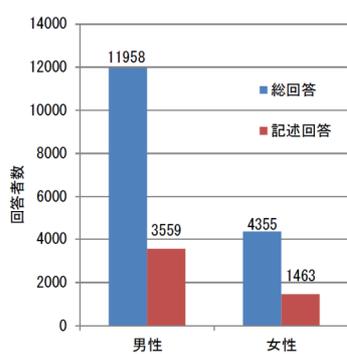


図6.1 総回答数と記述回答数

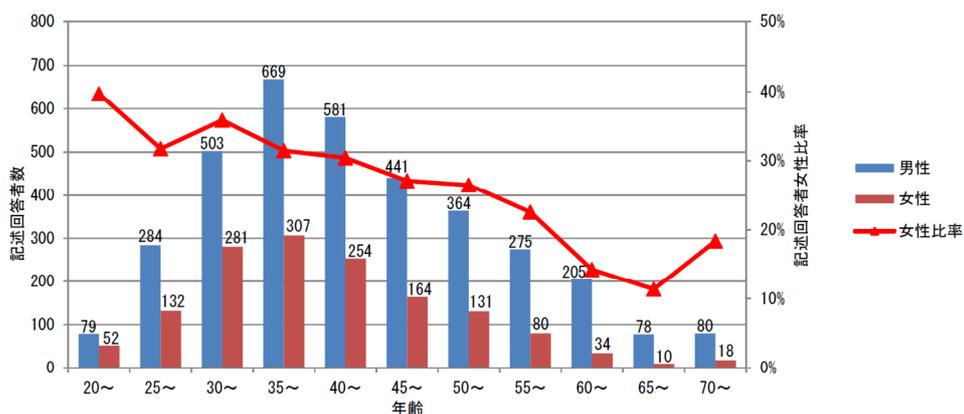


図6.2 性別・年齢別記述回答者数と女性比率

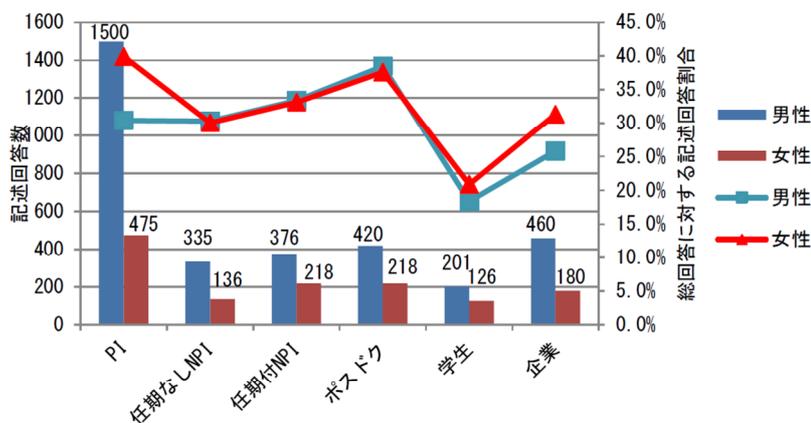


図6.3 記述回答者数と女性比率(職域別)

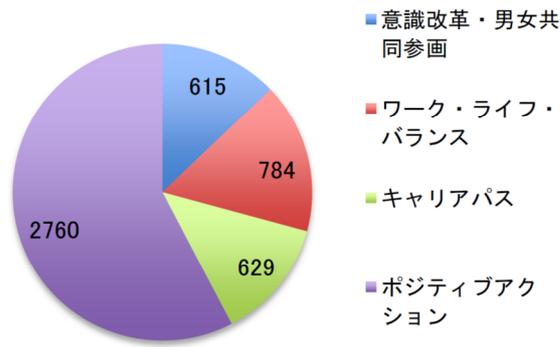
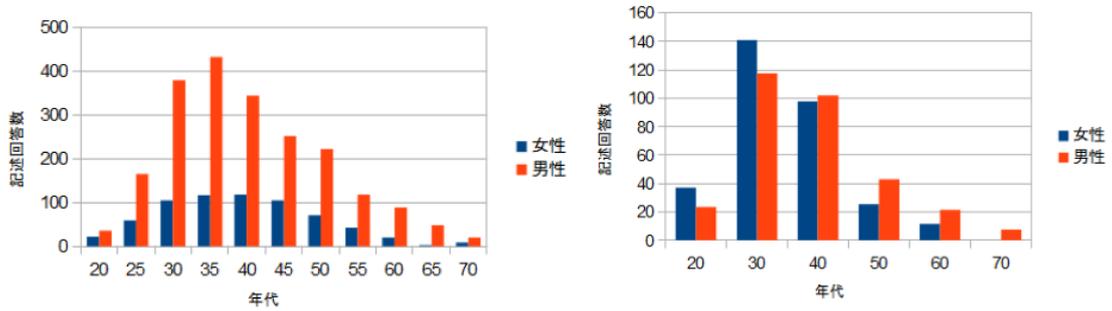
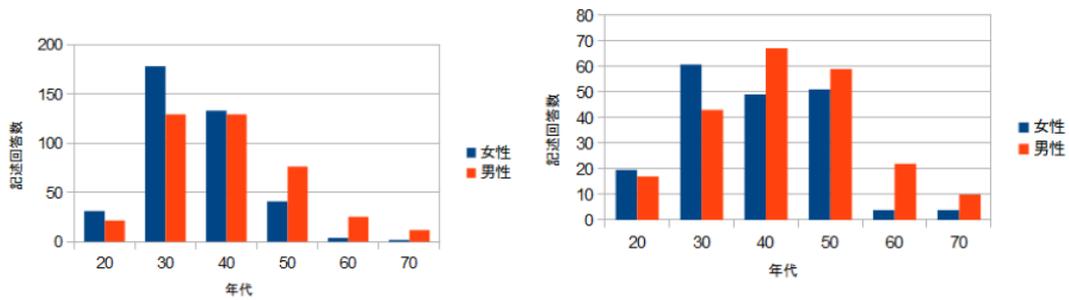


図6.4 記述回答の傾向



ポジティブアクションに関する記述回答

キャリアパスに関する記述回答



ワーク・ライフ・バランスに関する記述回答

意識改革・男女共同参画に関する記述回答

図 6.5 各項目に関する記述回答の年齢分布